

一千八百八十一年ニ於テ英領ホンヂュラスノ總人口ハ二万七千四百三十二人ベリーズハ五千七百六十七人ベリーズ最寄ノ地ハ至テ卑濕ニシテ沼地様ナリ家ヲ建ツルニ地上凡ソ十呎ヲ離レシムルタメニ支柱ヲ立テ其上ニ架ス

セオルヂ礮臺 北緯十七度二十九分二十秒 西經八十八度十一分五十三秒

市邑ノ正面及南方ニハ渺茫タル水面アリ海方ハ本礁脈及數多ノマングロ一ブ樹島ニ由テ庇護セラル、西部ハ深サニ差アリト雖モ東部ハ露堆ヨリ四里ノ間六七尋ノ齊シキ深サニシテ安全ノ錨地ヲ呈ス

ベリーズノ水先人ハハーフ、ムーン、ケイノ燈臺ノ近傍ニ見張ニ出ヅ此燈臺ハ北緯十七度十二分二十五秒西經八十七度三十二分三十秒ニ位ス

水先人ヲ待ツヲ要スルノ場合ニハロンダ、ケイノ風下ニテヘット、ケイノ南方ニ當リ四尋半ノ錨地ニ至ルベシ

一月ヨリ六月マデハ恒風定吹スト雖モ一月及二月ハ時々北颯ノ爲メニ妨ケラル七月八月及九月ハ風概シテ南東ヨリ吹ク或ハ強キ南西颯及無風ノコトアリ  
十月十一月及十二月ハ風、南西及北西ヨリ吹キ或ハ西南西ヨリ西北西ニ

氣候其外

水先人

位置  
錨地

海上交通

電信

水

ニカラ  
グ

位置  
錨地等

回リ北ニ轉スル強颯屢起ルベリーズハ降雨甚多シ

西印度及太平洋瀛船會社ニ由テ毎月一回

郵便物ハ英國ヨリ紐育ヲ經テニウ、オリヤンスニ送リ是ヨリ瀛船ニテベリーズニ達ス毎月三回

ベリーズヘノ電信ハニウオリヤンスヨリ郵便ニテ送ル

水ハ槽ニ貯ヒ各戸ニ給ス雨季ニハ少シク市邑ノ上ニアル河水飲料ニ適ス

グ  
レー  
タ  
ウ  
ン

グレータウンハサンブリアンド、ニカラグア河ノ北西口ニ臨ム人口一千八百七十五年ニハ千二百人

英國領事ノ所在地ナリ

アレナス角 北緯十度五十六分四十五秒 西經八十三度四十三分十四秒

此港ハ目下僅ニ小船ヲ容ルニ過キズ入口ノアレナス角ハ近年速カニ西方ニ進出シ唯、八呎乃至十呎深ノ狹キ水道ヲ殘スノミ北颯ノ後チハ殊ニ著シク減シ其終リニハ河流ノ爲メニ再ビ水道ヲ疏開セラルグレータウン附



氣候其外

近ノ錨地ハ海陸風及北颯ノ時候ニハ船舶愈々東方ニ寄りテ碇泊スルトキハ愈々良シ其故ハ大濤河口ニ滾跳シ海流ノ走出スルニ際遇シテ碇泊ヲ至テ不安心トナラシムレバナリ

温度 乾季ニハ八十度雨季ニハ八十六度ヲ越ヘルコト稀レニシテ表面水ハ幾んど空氣ト同温度ナリ風土ハ雨降ノ止マザルカ爲メニ最モ不健康トス三月四月五月及六月ノ幾分ハ最乾ノ時候ナレトモ決シテ好天トハ言ヒ難シ此三ヶ月間ハ海陸風起ル年末ニ近シニ強キ偏西風流行ス颯風ハ此海岸ニ來襲スルナシト雖モ雨季中ハ暴颯及猛旋ウアイオレント、トルネード颯ノ起ルアリ

官郵ニ由テ毎月一回、紐育ヘハアトラス線ニ由テ毎月一回

グレートウンヘノ電信ハ巴拿馬或ハコロソヨリ郵便ニテ送ル或ハ太平洋海岸ノサン、フアン、デル、シールヨリ差立ツルコトアリ該地ハ目下ガルヴェスタウン及巴拿馬等ト連絡ス發信料一語ニ付六志四片有無期シ難シ

邑内ノ井ヨリ汲取スルヲ得ベシ河水、其入口ニ於テハ無鹹ナレドモ飲料ニ適セズ

水

食品

電信

海上交通

コスタリカ

リモン港

リモン港ハコスタリカ鐵道ノ大西洋驛港ニシテ此鐵道ハ追テリモン港ヲ首邑ナルサン、ホーセト連絡シ終ニ太平洋マデ横斷ルヤウニ計劃セリリモン人口僅ニ五百人許ニ過キズ英國副領事(無給)ノ所在地ナリ

グレーブ、ケイノブラシカ、ポイント 北緯十度零分零秒 西經十三度四分零秒

錨地ハ好カラズ全ク露開ス

一月二月七月八月九月十一月十二月ハ多雨、七月八月ハ雷雨、風ハ概シテ晝間ハ北東、夜間ハ南東ナリ 颯風ナシ

官郵大西洋汽船ニ由テ毎月一回

ハアリソン線ニ由テ折節

アトラス線ニ由テ紐育等へ毎月一回

パキニエールニ通スル鐵道アリ而シテアラフイーラヘノ線ハ敷設中ナリ

首邑等ニ通スル地方内ノ線アリ十語四十仙、歐洲等ヨリノ電信ハ巴拿馬ヨリ郵送ス

魚ノ外ハ都テノ食品ニ乏シ

位置

錨地

天候等

海上交通

電車

電信

食品



修理

英人ノ一會社ニテ鐵道敷設中ナリ該會社ニハ機械工場及木工場等アリ

コロムビヤ合衆國

コロシ

コロシ一名アスピシウハバ拿馬地峽ヲ横斷ル鐵道ノ大西洋海岸ノ端驛ナルガタメニ全ク其繁榮ヲ致ス人口約二千人英國領事ノ所在地ナリ

チエーグル旗竿

北緯九度十九分三十九秒  
西經七十九度五十九分三十三秒

灣内底質最好ナリ北颯ノ時候ニハ大濤浪跳シ灣全ク露開スト雖モ風ハ瀛船ニ危險ナル程ニ劇シク吹クコト稀ナリ郵便船ハ鐵道會社ノ馬頭ニ横付ニシテ荷卸シ石炭積ミ等ヲナス折節ハ遠ク避ケテ外方ニ碇泊セザルヲ得サルコトアリト雖モ海方ニ出ヅルノ必要ヲ感ズルハ至テ稀ナリ

氣候其外

寒暖計朝ハ時トシテ七十五度ニ下ルコトアリト雖モ八十度ヲ越ユルヲ常トス氣候ハ熱、濕ニシテ煩悶ヲ覺エ雨季ハ五月末ニ始マリ十二月ニ至テ絶エト雖モ眞ニ乾天ト稱スルヲ得ヘキハ年中僅ニ三ヶ月アルノミ則チ一月二月三月トス乾季中ハ北東風流行ス十一月十二月一月ニハ北颯起ルト雖モ頻次ナラズ又烈シカラズ

海上交通

歐羅巴及西印度トノ交通ハ

官郵瀛船ニ由テ毎月二回サウサムプトンヨリ二十日程

西印度及太平洋瀛船ニ由テ毎月二回

ハリソン線ニ由テ毎月一回

佛蘭西航米大會社ニ由テ毎月二回、聖ナザイルヨリ二十一日程ハールヨリ三十日程

ハムブルグ亞米利加間瀛船ニ由テ毎月二回ハムブルグヨリ三十日程

西班牙航米會社ニ由テ毎月一回ハバナヨリノ支線ナリ

西班牙マルソス、ド、カムボ線ニ由テ毎月一回ハバナヲ經テ

紐育トノ間

太平洋郵便瀛船ニ由テ毎月三回紐育ヨリ八九日程

アトラス線瀛船ニ由テ毎月二回

地峽ヲ横斷リテ巴拿馬ニ達ス其長サ四十七里兩方ヨリ毎月一回客車ヲ發ス車旅時間四時車賃合衆國通貨二十五弗

ジャマイカ等ニ通スル海底電線アリ巴拿馬等ニ達スル陸線アリ目下倫敦ヨリ一語ノ發信料七志十一片

電信

瀛車



石炭

食品

水

修理

巴拿馬鐵道會社ニテウェールス産北國産無煙炭ノ大量ヲ貯フ平均ノ價値凡  
ソ一噸ニ付三磅、馬頭ニ横付ニスルヲ得ザル限リハ石炭ヲ積込ムニ便利  
ナル場所ナシ、錨地ニ於テハ一日ニ唯六十乃至八十噸ヲ積ミ得ルノミ  
饒カラス且ツ高價ナリ  
水ハ鐵道會社ヨリ給ス  
小修理ハ鐵道會社ノ機械及ビ木工場ニテ辨ズルヲ得ベシ

プエルト、ベロー

プエルトベローハ至テ好キ安全ノ港ニシテ一時ハ餘程繁榮シ且ツ堅固ニ  
築壘セル場所ナリシガ今ハ幾下衰微セリ人口ハ凡二千人、雨季中ハ不健  
康ノ地ナリ

聖セロニモ 礮臺

北緯九度二十二分三十秒  
西經七十五度三十八分二十秒

雨季ハ四月ヨリ十二月マデ北東恒風ハ十二月ヨリ四月マデ其前後ハ偏西  
風  
折節スシューテル船ニ由テ

位置

海上交通

木

食品

水

薪材ニ富ム  
魚ノ外ハ乏シク且ツ高價  
泉ヨリ取ル

カルテীগナ

カルテীগナハ州ノ首邑ニシテ港ノ北端ニ位シ堅固ニ築壘セリ人口一万  
人ボリヴィヤ政廳ノアル所英國副領事ノ所在地ナリ

バルテリロ 礮臺

北緯十度二十四分五十七秒  
西經七十五度三十三分十八秒

此港ハニウ、グレナダノ北岸中最好最潤ノ港ニシテ最大種ノ船舶至テ安  
心シテ碇泊スルヲ得ベシ本陸トチアラ、ボンバ及バルー二島ノ間ニ成リ  
其長サ凡ソ八里北ヨリ南ニ及ブ其幅廣狹アリチエラホンバノ東端、其中  
央ヲ横斷リテ張出スルガタメニ幾ト之ヲ二大澳ニ分割ス大吃水ノ船舶ニ  
ハバルテリロ礮臺ノ一鏈内ニ深六尋ノ碇泊地アリ  
港ノ浮標置キ方左ノ如シ  
偶數字ヲ記シタル紅色浮標ハ右舷ニ望テ入港スベキヲ示ス

位置

錨地水先人等



氣候其外

奇數字ヲ記シタル黑色浮標ハ左舷ニ望テ入港スベキヲ示ス  
數字ナキ紅色及黑色浮標ハ中央淺灘ニシテ左右ニ水道アルコトヲ示ス  
土着ノ水先人ヲボカチカノ邊ニ見出スヲ得ベシ

水先料一磅乃至二磅

雨季ハ四月ヨリ十一月マデ乾季ハ十二月ヨリ二月マデ颶風ハ至テ稀ナリ  
風候ハ一月ヨリ六月マデ其間海風ハ西方ヨリ吹キ初メ正午頃北西及北ニ  
轉ス雨季ニハ時トシテ偏南颶アリ

海上交通

歐羅巴トノ交通ハ官郵汽船會社ニ由テス毎月二回ハ郵便船毎月一回ハ載  
荷船又西印度及太平洋汽船會社ニ由テ毎月二回ハリソン線ニ由テ毎月  
一回

紐育等トハアトラス線ニ由テ毎月一回

バルランクイラニ通スル陸線アリ十語二十仙

毫モ無シ、木ハ饒シ

肉類美味ナラズ果實及野菜モ饒カラズ魚ハ多シ價亦相當

乏シ軍艦ハ許諾ヲ經テマンザニコ島ノ西端ニ在ル官有水槽ヨリ之ヲ汲取  
スルヲ得ベシ私有ノ水槽ヨリ雨水ヲ購買スレバ一噸ニ付一弗

電信

石炭

食品

水

サバニラ

サバニラハマグダレナ河ノ口ニ臨ミ人口凡ソ一萬八千人ヲ有スル繁榮ノ  
一都會ナルバラランクイラノ港ナリ此港ハ僅ニ一漁村ニ過キス各種ノ供給  
ヲバラランクイラニ仰クバラランクイラトハ鐵道ニテ相通ス

英國領事ノ所在地ナリ

此灣ハキユレブラ岸ノ南方五尋乃至八尋ノ處ニ於テ好錨地ヲ得

通常華氏寒暖計八十四度ヨリ九十六度マデヲ昇降ス

雨季ハ五月ヨリ十一月マデニシテ降雨ハ八月九月、雨中流行風ハ南至南  
西、他ノ時ニハ北至北東 颶風ナシ

海上交通

コロンニ赴ク汽船線ノ多クハサバニラニ寄ルサバニラハ官郵大西洋汽船  
ノ末寄港ニシテサウサムプトンヨリ二十四五日程ナリ

汽船ハバラランクイラヨリマガダレナ河ヲ上リテホンダニ達スホンダハ海  
ヨリ直線ニ行キテ凡ソ三百八十里

バラランクイラヨリサバニラハ十五里一日二回發車ス汽車賃一弗二十仙サ

バニラヨリペリロス港マデ鐵道ヲ延長スルノ計畫中ナリ此港ニハ汽船ヲ  
馬頭ニ横付ニスルヲ得ベキ見込ナリ

汽車

錨地

氣候其外



電信	カルテীগナニ通スル陸線アリ發信料十語ニ付二十五仙バランクイラヨ リサバニラマデハ一語二仙半、船ニテ送ルトキハ一語十仙、歐羅巴ヨリノ 電信ハ巴拿馬ヨリ郵便ニテ送ル
石炭	無シ木ハ饒シ
食品	獸肉ハ供給多クシテ高價ナラス魚ハ乏クシテ高シ果實及野菜ハ其量ニ限 リアリ
上陸場其外	舩ナシ蒸氣拽船四艘アリ旅客ヲ乗セテ上陸セシム
位置	サンタ、マルタ <small>カセドラル</small> 北緯十一度十五分零秒 西經七十四度十二分五秒
錨地水先人等	此灣ハ能ク通常ノ風ヲ庇遮シ海中至良至便ノ一トス錨地ハ到ル處ニ得 ベシト雖モ北方ニ寄ルコト愈、遠ケレハ海面愈、靜穩ナリ商船ハ灣ノ北端 ナル澳内ニ碇泊ス

天候等	汲水ノ便利ヲ得ンニハマンスアーナールス河口ヨリ凡ソ二鏈ノ處ニ泊所ヲ 擇フベシ
海上交通	水先人ハ備フヲ得ベシ水先料ハ噸數ニ由テ定ム千三百噸許ハ八弗ヲ拂フ 雨季ハ五月ヨリ十月マテ九月十月ニ於テハ殊ニ甚シ 十一月ヨリ三月マデハ風多シ二月三月ハ強ク北西ヨリ吹ク六月ハ大濤南 ヨリ來ル然レトモ風ナシ夜中ハ陸風起リ西ヨリノ海風午後一時マデ其後 チハ北ヨリス
電信	歐羅巴トノ交通ハハリソン線ニ由テ毎月一回紐育トハアトラス線ニ由テ 毎月二回
石炭	シエナガス及バランクイラニ通ス十語二十五仙
食品	無シ木ハ大木頭四十個ニ付十仙
水	肉類至テ良ク價モ亦相當、魚、果實及野菜ノ供給ニ富ム マンサナールス河ヨリ容易ク得ベキナリ
ウエ子ズエラ	然レドモ拂曉ニ汲取セサルベカラス

カペロ港



カペロ港ハカラボボ州ヘノ入口ノ港ニシテ首邑ナルヴァレンシアノ北凡ソ二十里ノ處ニ在リ市邑ハ港口ノ南側ニ位シ本陸トハ小渠ニ由テ相隔チ本陸ノ方モ海ノ方モ築壘ス人口凡ソ九千人

英國領事ノ所在地ナリ

聖ヒリッブ城 北緯十度二十九分三十秒 西經六十八度零分二十五秒

此港ハ大小各種船舶ノ十全ナル錨地ナリ入口ハ全時ニ一艘ヨリ多クヲ行カシムルコト能ハザル如キ狭キ水道ニシテ其長凡ソ半里是ヨリ小澳ニ通ス澳内五尋乃至七尋深ニ於テ安全ニ碇泊スルヲ得ベシ水先料ハ入港五弗二十ヴェチズ則チ英貨一磅

時候ハ不順ナリ毎年五月ヨリ九月マテヲ雨季トス風ハ東南東至東北東ヨリ流行ス颯ハ北西ヨリス熱風ハ偏南ヨリス海風ハ概シテ午前十時ヨリ日没マテ陸風ハ概シテ夜半ヨリ午前六時或ハ十時マデトス卑濕ニシテ沼澤ノ風下ニ隣リシ不健康ノ地ナリ

ラー、グワエラ 次ニ同シ

ヴァレンシア、ヴィクトリア、カラカス及ラー、グワエラニ通ス無シ

位置  
錨地

氣候其外

海上交通

電信  
石炭

食品

水

修理

位置  
錨地水先人等

良牛肉アリ價亦相當他ノ獸肉ハ至テ乏シ果實及野菜ハ可ナリニ辨スレドモ價ハ高シ本船ノ端艇及ホーズヲ以テ泉ヨリ良水ヲ得ベシイステバン河口ニモ亦汲水處アリ船舶及機械ヲ修理スルノ用具ナシ

ラー、グワエラ

ラー、グワエラハウエチズエラノ首邑ナルカラカスノ入口ニシテ一時ハ城壘多クアリシガ其重モナルモノ今ハ大抵撤去セリ人口凡ソ七千人

英國副領事ノ所在地ナリ

ラー、トリンチェラ 北緯十度三十七分零秒 西經六十六度五十六分五十五秒

市邑ノ正面ニ打開キタル泊船處アリ北ハ東西ニ露ハル、ト雖モ滾浪ノ時候ニアラサレバ平常ハ安全ト考ヘラル務メテ内方ニ泊スベシ汲水セント欲スルトキハ少シシ濱岸ヲ距レタル處ニ五六尋深アリコ、ニ汲水處ニ接







氣候其外

ガザルベカラズ市邑ノ馬頭ハ船ニ荷積ミスルタメニ之ヲ横付ニスルヲ得ル程ノ水深ヲ有セズ大ナル平底船ヨリ荷物ヲ積込ム  
 寒暖計ハ七十五度ヨリ八十五度ニ昇降ス而シテ氣候ハ熱濕ナレドモ必要ノ豫防アレハ敢テ不健康トハ稱セラレズ雨量凡ソ七十五吋  
 十一月ヨリ六月マデハ定マリタル好天多キヲ占ム而シテ海風ハ午前凡ソ九時頃東至東北東ヨリ吹キ午後五時マデ續キ其頃無風或ハ輕風トナリ翌朝マデ續ク夏季ニハ南東ヨリ南及西ニ轉スル猛飈アリ十月ニハ幾ト毎日起リ強雨ヲ帶フ颶風ナシ  
 歐洲トノ往復ハ

海上交通

官郵汽船ニ由テ毎月二回、サウサンプトンヨリ十八日程  
 西印度及太平洋線ニ由テ毎月二回  
 佛蘭西航米大會社ニ由テ聖トーマスヨリ毎月一回カエンヌエノ支線ニ由テ同一回各聖ナザイルヨリ算シテ甲ハ二十日程乙ハ十七日程  
 ハリソン線ニ由テ毎月二回  
 別ニリハアプール及グラスゴーヨリ毎月一回ノ發船アリ當港ニ寄ル紐育トノ往復ハ

汽車

電信

石炭

食品

水

修理

端艇等

クエベック汽船會社ニ由テ凡ソ每十七日目  
 ポルトヲブスベイント聖フェルナンドノ間ヲ日々往來スル汽船アリ聖フェルナンドハ當島中第二ノ市邑ニシテ人口凡ソ六千人  
 又ヴェチズエラトノ定期往復アリ  
 ポルト、ヲフ、スペインヨリアリママデノ鐵道アリクローラマデ支線ヲ通ス全長二十四里聖フェルナンド迄布設中  
 海底電線二筋アリ一ハ當島ヲ他ノ西印度島ト一ハ英領ギニアト連絡ス海圖ヲ見ルヘシ目下倫敦ヨリ一語ノ發信料十四志二片、西班牙港ヨリ聖フェルナンド及他ノ場處ニ通スル陸線アリ  
 一噸凡ソ二磅五志ニテ購買スルヲ得  
 肉類及野菜ハ可ナリニ辨ズ果實ハ饒シ水モ亦アリ  
 水ハ燈臺ノ馬頭ニテ管ヨリ取ルヲ得重載ノ艇ハ潮ニ逆行スルハ困難ナリ  
 小船ニ適スル斜面船臺アリ機械等ノ修理ハ辨スルヲ得  
 免許解アリ船賃定則アリ



英領ギアナ

ゼオルヂタウン

英領ギアナノ海濱ハコーレンティン及オリノコ兩河間ニ插マル其幅員ニ百七十里分チテ三州トスデメラレーエセッキーパー及パァービス是レナリデメラレーレハ海濱ノ中央ニシテ其首邑且政廳ノアルゼオルヂタウンハデメラレーレ河ノ右岸恰モ其口ニ臨ム人口四万七千七百七十五人

デメラレーレ燈臺 北緯六度四十九分二十秒 西經五十八度十一分三十秒 毎水曜日及土曜日郵便本局ノ最寄ニ在ル旗竿ヨリデメラレーレ平時正午

(綠威平時三時五十二分四十六秒)ニ赤球ヲ落下ス午前十一時五十五分ニ用意トシテ球ヲ引揚グ

郵便本局 北緯六度四十八分四十八秒 西經五十八度十一分三十秒 河口ハ泥平灘ニ由テ妨障セラル泥平灘ノ幅三里低潮ノ時ニハ其深九呎半

餘ナレドモ吃水十七乃至十八呎ノ船舶ハ大潮ニ於テ航通スルヲ得ベシ吃水較少キ船舶ハ一般ニ通常ノ高潮ニ於テ通過ス假令攔觸スト雖モ泥

軟カニシテ天候好キガユヘニ毫モ害ヲ蒙ラズ市邑ニ近ク錨地アリ

水先人ハデメララ河口ノ邊ニ在ル燈船内ニ棲居シ晝間ハ大ナル青キ

水先人

鐵地

位置  
時刻信號

氣候其外

廣 プロトマント 旆ヲ翻ヘス商船ニハ水先料ヲ強要ス

平均温度ハ凡ツ七十九度トス

氣候ハ熱濕ニシテ降雨多量ナリ一年ヲ二乾季及二濕季ニ分ツ短乾季ハ三月四月中ニシテ長乾季ハ八月ヨリ十一月マデトス十二月一月ハ屢多雨ノ節トナル一年ノ降雨凡ソ百三十吋天候最モ定ラスシテ暴風勝チナルハ十二月一月トス三月四月五月中ハ風概シテ北東ナリ八月ヨリ十一月マデハ南東風流行スゼオルヂタウンニ近キ錨地ニ於テノ風ハ概シテ好天ニハ早朝南東ヨリ來ルヲ常トス

此海岸ニハ重モニ十二月一月ニ起ル

歐羅巴エノ往復ハ官郵汽船ニ由テ毎月二回、佛蘭西航米大會社ニ由テ毎月一回

汽船毎月倫敦リバァプール及グラスゴヨリ發ス

新アムステルダム(ベァービス)ト汽船ノ往復ハ屢ナリ

内地ニ通スル鐵道アリ

海底電線ニ由テトリニダッド等ニ通ス海圖ヲ見ヨベァービスニモ亦通ス目下倫敦ヨリ一語ノ發信料十六志

汽車  
電信

海上交通  
轉浪



食品	各種ノ食品ヲ得ベシト雖モ至テ高價ナリ肉類ハ其味佳ナラス野菜ニ乏シ
水	一パンチオン入志ノ割ニテ水槽船ヲ船側ニ致ス是ハ邑内ノ水槽ヨリ汲取シタル雨水ナリ河ノ左岸ノ砂丘ニ良水ノ泉アリ船ヲ之ニ接シテ繫纜スルトキハ至テ便宜ニ水ヲ船ニ入ル、ヲ得ベシ此處ヨリモ上流ニテハ落潮ノ末ニ河水ヲ取ルヲ得ベシ其水濁リテ澄マスニ長時間ヲ要スト雖モ全ク鹹味ナシ
修理等	乾船渠アリ其長二百三十呎、幅四十五呎、渠口底上ノ水深十一呎、小修理ハ辨ズベキナリ
佛領ギアナ	カエンヌ
位置	カエンヌ邑ハ同名ヲ有スル島ノ北西端ニテカエンヌ河口ノ東岸ニ位ス英國領事及副領事(無給)ノ所在地ナリ
鑛地	礮臺 <small>北緯四度五十六分十秒 西經五十二度十八分四十秒</small> 船舶ハ必ズ河口ノ西方ニ投錨スベカラズ便利ナル泊所ハアンファン、ペルヅー東方ニテカエンヌノ礮臺ヲ南々西ニ視ル處ニ在リ

水先人	河口ハ堅泥堆ノ爲メニ障礙セラレ北風或ハ大潮ニハ浪、劇シク之ニ打激ス水道ハ絶ヘズ變更ス
氣候其外	此泥堆ヲ横斷ルニハ水先人甚タ必要ナリ水先ノ居所ハペール、アイレットニ在リ其艇ハ落潮ノ時ノミニ出テ濱ヨリ遠ク去ラス
海上交通	カエンヌハ寒暑ノ變差ヲ感スルコト聖ローク岬ノ最寄ノ如ク甚シカラズ一年ヲ二候ニ分ツヲ得ベシ十一月ヨリ五月マデハ較、寒クシテ北東恒風來ル其餘ノ各月ハ甚ダ熱クシテ南東恒風變向風及無風ナリ此地ニハ颯風ナシ雨量甚ダ大ナリ降雨ハ週年絶ヘズト雖モ殊ニ年ノ初季ニ壯ンナリ
電信	マルチンクト佛蘭西航米會社ノ支線船ニ由テ交通スルコト毎月一回此地ヘノ電信ハ發信人ノ擇ビニ任セテ或ハ聖トーマス或ハトリニダッド或ハバルバドース或ハコロンヨリ郵便ニテ送ル
ベルムダ	ベルムダ群島
	ベルムダハ卵形石花礁脈ノ南東側ニ位シ其長、北東ヨリ南西ニ亘リテ二十一里幅ハ六里乃至十一里ノ一群島ナリ總人口(一千八百八十一年ニハ)



位置  
時刻信號  
信號所

一万四千四百三十四人其首邑ニシテ且當島政廳ノアルハミルトンハ最大島ノ中央ニ近キ處ニ在リ吃水十呎乃至十二呎ノ船舶ヲ入ル、ニ便利ナル港アリ

北大西洋及西印度海鎮海軍倉庫、修船所等ハアイランド島ニ在リ其長、幾ト一里半幅ハ、里許ニシテ全ク官ノ建物ニ占據セララル

アイランド島西埠頭造船所ノ旗竿 北緯三十二度十九分十九秒  
西經六十四度五十一分三十四秒

土曜日ニ限リベルムダ平時正午(綠威平時四時十九分二十六秒)ニ造船所本館ノ正面ニ在ル旗竿ヨリ球ヲ落下ス午前十一時四十五分ニ竿頭ノ常旗ヲ卸シ信號ノ豫報トシテ球ヲ揚グ日曜日ニハ造船所ノ時刻ヲ採リテ午前十時三十分ニ中白ノ青旗ヲラングトン山及ギッブス山ニ揚グ日々午前十一時五十五分ニ赤脚ノ白旗ヲ次ニ揚クル信號所ニ揚グ正午ニ卸ス

信號竿四ヶ所ニ在リゼオルギ礮臺(聖ゼオルギ)ラングトン山(知事ノ官邸)ギッブス山(燈臺)及アイランド(造船所)トスラングトン山ノ竿ハ專ラ郵船ニ信號ヲナスノ用ニ供ス平常ノ場合ニ於テハ海上ノ船舶トノ通信ハ全ク万国普通信號ニ據リテス島上何レノ部分ヨリモ見ルラ、船舶ハ檣頭ニ旒ヲ揚ゲテ其何船種タルコトヲ島上ニ知ラシメ又桁端ノ球ニ由テ其

信號

船舶ノ位置ヲ顯シ又桁端ノ旗及球下ノ旗ニ由テ其船舶ノ爲ス所或ハ需要スル所何々ナルヲ通ス

左ニ信號ノ數種ヲ舉グ

漁船 赤白青色分ケノ旒

商漁船 白赤色分ケノ旒

運送船 黃青色分ケノ旒

「フリゲート」艦 中赤ノ白旒

「スループ、オフ、ウォーター」中白ノ青旒

旗艦 黃十字形アル赤方旒

外國ノ軍艦ハ各自ノ旒ノ上ニ國旗ヲ揚グ

船舶ノ位置ハ南北ヲ指ス所ノ桁端ニテ球ヲ以テ顯ス北端ノ球ハ檣ノ最上ニ其旒ヲ揚ゲタル船舶北東ニ向フコトヲ知ラシメ北端内部ノ球ハ其北西ニ向フコトヲ顯シ南端ノ球ハ南東其内部ノ球ハ南西トス

總テ船舶ノ信號ハ北東、北西、南東、南西ト前顯ノ順序ニ於テ揚グ

船舶ノ危難ヲ報スルニハ船種ヲ區別スル相當ノ旒ヲユニランジヤク旒ノ下、檣半ニ揚グ



郵便信號

中赤ノ白旗ハハリフアキスヨリノ郵便汽船ヲ報ス  
中赤青緑ノ白旗ハジャマイカヨリノ郵便汽船ヲ報ス

赤聖アンドリウ十字形(⊗)アル白旗ハベルムダ紐育間ノ郵便汽船ヲ報ス  
軍艦或ハ郵便船ノ出發ハ其艦ノ區別旒ノ上ニ青白ヲ交、縦ニ引キタル旒  
ヲ揚ゲ或ハ檣頭ニ郵便旗ヲ揚グルコトヲ以テ其報トス

錨地

グラッシー灣ニハ軍艦ノタメニ繫船浮標ヲ置ケリ或ハ之ニ繫泊セズシテ  
獨立ニ其處ニ投錨シ或ハ人造ノ大澳ナルカムベル(或ハカムブルトモ云  
フ)内ニ行クヲ得ベシ大郵便船ハ聖ゼオルヰ港ニ入り紐育汽船ハハミル  
トン港ニ着ス

水先人

常ニ老鍊ナル水先人ヲ雇ヒ得ヘシ水先人二十八人アリ十七人ハ西端、十  
一人ハ東端ニ在リ

水先料

吃水八呎ノ帆走船ハ入港三磅十二志、出港二磅十六志  
同八呎ノ汽船ハ入港三磅四志、出港二磅八志  
帆走船ハ六吋ヲ加フルゴトニ入港四志六片、出港三志六片ヲ増ス  
汽船ハ六吋ヲ加フルゴトニ入港四志、出港三志ヲ増ス  
甲ノ港或ハ錨地ヨリ乙ニ轉スル船舶ノ水先料ハ入港水先料ノ半額

氣候其外

年中ノ平均温度ハ凡ソ七十度トス  
寒候ハ十一月ヨリ三月マデニシテ至テ快シ春ハ二月下旬ニ初マリ天候ハ  
常ニ温和ニテ五月末マデ續キ時々驟雨及南或ハ西ノ輕風アリ夏ハ六月ニ  
初マリ炎天トナル空氣ハ苦熱ニシテ時々大雷雨アリ九月ニハ天候再ビ温  
和快爽トナル雨量ハ平均凡ソ六十吋トス

海上交通

紐育トノ交通ハシエベック汽船會社ニ由テ隔週  
同會社ニ由テ紐育トノ交通四月中旬六月末マデハ毎週一回  
ハリフアキス及西印度トノ交通ハキューナド會社ノ汽船ニ由テ毎月一回  
紐育ヨリノ汽船ハ毎木曜日午後ニ其地ヲ發シテ通常ハ日曜日午後或ハ月  
曜日ナレバ早朝ハミルトン港ニ着スハミルトン港モ亦木曜日ニ發スハリ  
フアキスヨリノ汽船ハ第四ノ月曜日ニ其地ヲ發シ木曜日午後或ハ金曜日  
ニ聖ゼオルヰ着ス往返晝間八時間ニ止マル

電信

倫敦ヨリ此地ヘノ電信ハ發信人ノ擇ビニ隨テ聖トーマス或ハ紐育ヨリ郵  
便ニテ送ル軍用電信線、東端ハカンニンハム礮臺ヨリ西端ハアイルランド  
島マデ島ノ全長ニ亘ル、人民、規約ヲ守ルニ於テハ發信ヲ依頼スベキナリ  
目下電信局九ヶ所アリ



石炭食品器具  
修理

海軍倉庫ヨリ諸品ヲ得ベシ  
船體蒸機及汽罐ノ大修理ハ造船所ニ於テ辨ス、浮船渠カムベル澳ノ南西隅ニ開鑿シタル一澳内ニ設ケアリ其大サハ左ノ如シ

全長 三百八十一呎

内部長 三百三十呎

全幅 百二十四呎

壁内幅 八十四呎

全深 七十四呎五

内深 五十三呎五

壁間ヲ行カシムル程ノ幅アラザル浮船ハ總テ水ヨリ引揚グルヲ得ベシ

聖ゼオルヂノ海軍艦船會社ニ屬スル聖ゼオルヂノ斜面船臺ハ千二百噸ノ

船舶ヲ引揚グルヲ得ベシ其課料左ノ如シ

第一日二噸ニ付

百一噸ヨリ二百噸マデ 二志一片

二百一噸ヨリ三百噸マデ 二志六片

三百一噸ヨリ四百噸マデ 二志十一片

一千二百噸マデハ百噸ゴトニ一噸ニ付五片ヲ増ス

次ノ五日間ハ一日一噸ニ付一志半片

六日後ハ一日一噸ニ付十片

百一噸未滿ノ船舶ハ第一日十磅

バハマ群島

ナソー

バハマハ概シテ石花<sup>コラル</sup>及砂堆ノ縁邊ニ在リテ稍三角ノ地形ヲ作セル一群ノ卑キ島ナリ

南方ハ凡ソ西ヨリ北ニ亘リ六百里北方ハ北西ヨリ西ニ亘リ七百二十里、

西方ハ北ヨリ西ニ亘リ二百里

タアクス島及カイコース島ハジャマイカノ管轄ニ屬ス

千八百八十一年ノ調ニハ人口四万三千五百二十一人

ニウプロヴィデンスハバハマ群島中ノ最大島ニシテナソーハ其首邑ナリ

群島ノ政廳ノアル所ナリ

燈臺 北緯二十五度五分三十七秒  
西經七十七度二十二分二十二秒

吃水十五呎ヨリ多カラザル船舶ニハ安全ノ港ナリ

位置  
錨地



水先人等

氣候其外

海上交通

電信

石炭

水先人二人アリ其料ハ吃水ニ從テ差アリ  
 淺堆ヲ横斷ルコト危険ナルトキハ燈臺ノ近邊ニ在ル信號竿ニ赤旗ヲ揚グ  
 水先艇ハ赤白ヲ横ニ引タル旗ヲ顯ス  
 午後三時ノ平均、七十九度四  
 大暑時ハ六月七月ニシテ最高度百度  
 大寒ハ二月三月ニシテ最低度五十四度八  
 雨季ハ四月ヨリ九月マデ  
 冬ハ北西至北東風流行夏ハ南東風  
 紐育會社條約ニ據リテ左ノ如ク航海ス  
 (一)紐育ナソー、聖ヂヤゴ、シエンフエーゴス間毎月一回ナソーヲ經テ返  
 ル  
 (二)サバンナー、聖アウガスチンナソーハバナ間隔週、ナソーヲ經テ返リ紐  
 育電信線トサバンナーニ於テ連絡ス  
 英國ヨリバハマヘノ電信ハ發信人ノ擇ビニ隨テ紐育或ハハバナヨリ郵便  
 ニテ送ル  
 通常ハ一噸ニ付一磅十志ニテ購求スルヲ得ベシ

水  
食品  
修理

「ガルロン」「ペンニー」ニテ買得ヘシ  
 可ナリニ多クシテ價モ亦相當ナリ海龜ニ富ム  
 通常ノ修理ハ辨スベキナリホグ島ニ設ケタル斜面船臺ハ一千噸ノ船ヲ引  
 揚グルヲ得ベシ其料引揚ゲノ日ハ一噸ニ付五十仙其後ハ毎日一噸ニ付二  
 十五仙

イナグア

位置  
鑛地水先人等

イナグアハ全長四十五里許、最大幅南北ニ亘リテ十八里ノ島ナリ人口凡  
 ソ九百人  
 重モナル輸出品ハ鹽ナリ  
 マソウ邑ハ殖民地ナリ  
 ヘンリエツタ礮臺ノマソウ碇泊處 北緯二十度五十七分零秒  
西經七十三度四十一分零秒  
 通常ノ恒風中ハ殖民地ニ近ク濱岸ヨリ凡ソ三鏈ノ處ニ好鑛地アリ然レド  
 モ天候、變ヲ催ストキハ直チニ之ヲ去ラザルベカラズ  
 水先人五人アリ



氣候其外

水先料ハ二百五十噸ヨリ三百噸マデ一磅十志其上ハ二十噸ゴトニ一志ヲ加フアルボイスホールアルフレッド浦及メン、ヲブ、ウオー灣ヘノ水先料ハ倍額トス

溫度ハ六十度ヨリ九十二度マデ氣候ハ健康ナリ雨候ハ四月ヨリ六月マデ又九月及十月ノ間

恒風吹シ、夜間ハ概シテ無風、冬ハ強キ北西風

スクーチル郵便物ヲ搭載シテ毎月ナソニ往復ス

肉類ハ多ク野菜ハ尠シ

至テ乏シ

海上交通

食品

水

キューバ

ハバナ

ハバナハキューバノ首府ニシテ西印度中最大ノ貿易場ナリ人口ハ外坊ヲ合セテ凡ソ二十五万人英國總領事及副領事ノ所在地ナリ

モロイ燈臺 北緯二十三度九分二十秒  
西經八十二度二十二分十二秒

軍艦ニ宜シキ泊場ハ港ノ北西部恰モ浮船渠ヲ過キタル處ニ在リ又許可ノ

位置  
錨地水先人等

上用フルヲ得ベキ繫船浮標アリ

水先人ヲ要スルトキハモロイニ近キ處ニ認め得ベキナリ

至テ平等ナリ夏ノ平均最高度ハ八十七度冬ハ八十五度

十月ヨリ六月マデハ北風流行シ夏ノ風ハ東以南ヨリス

歐洲ヘノ往復ハ

カザス或ハサンタンデルヨリ發スル西班牙郵便汽船則チ航 コムパニートランスポート 米 會社ニ由テ毎月二回

リハアプールヨリ發スル西班牙ラー、フレシヤ會社ニ由テ每週一回

西班牙マルクアドー、カムボ會社ノ汽船ニ由テ定期

佛蘭西航米大會社ニ由テ毎月一回

北日耳曼ロイツ會社ニ由テ九月ヨリ四月マデ毎三週間一回

西班牙ゼー、チー、ニックル會社ノ持チナルリハアプール線ニ由テ毎月

三回

北米トノ往復ハ

紐育ハバナ間直航郵便汽船ニ由テ毎十日

紐育ハハバナ及墨西哥其郵便汽船ニテ定期

海上交通

溫度



汽車  
 電信  
 石炭等  
 水

キーウエスト及セーダアキーニ至ル合衆國ハバナ間郵便汽船線ニ由テ  
 ニウ、オリヤンス、ハバナ間ノモルガン線ニ由テ  
 英國官郵汽船モ亦毎月聖トーマス及キューバノ他港ヨリ寄港ス又島内各  
 港ニ往來スル沿岸行ノ汽船アリ  
 西班牙航米會社ハ其汽船ヲ毎月一回コロニ進マシメ又ピウエルト、リ  
 コ及キューバ各港マデ屬地間ニ往來セシム  
 マルシ、ド、カムプ線モ其汽船ヲ毎月一回コロニ至ラシム  
 鐵道ハ東ハマタンザスシエンフューゴス及聖クララマデ島ヲ橫斷リテ  
 バタバノーマデ西ハピナール、デル、リオマデ通ズ  
 海底電線ニ由テ通ス插圖ヲ見ヨ  
 目下倫敦ヨリ一語ノ發信料四志一片  
 島上到ル處ニ電線アリ發信料十語ニ付四十仙  
 石炭、各種ノ食品及器具ヲ購求スルヲ得ベシ  
 此港ノ南西角ニ大ナル海軍兵器製造所アリ  
 成規ノ手續ヲ經テ依頼スレバ官ノ水槽ヨリ得ベシト雖モ雨後ハ常ニ良カ  
 ラス

修理  
 位置  
 錨地水先人等  
 海上交通  
 汽車  
 電信  
 石炭

損所ヲ修補スルタメノ用具ニ富ム浮船渠アリ全長三百二呎幅八十呎ニシ  
 テ噸數三千噸及吃水二十呎ノ船舶ヲ容ル、ニ足ル其料、第一日ハ一噸ニ  
 付八十仙翌日ヨリハ二十五仙、荷物ハ別ナリ  
 マタンザス  
 島ノ北側ニアリ大ナル港ニシテ人口外坊ヲ合セテ四萬人ノ都會アリ英國  
 無給副領事ノ所在地ナリ  
 マタンザス山頂ノ尖峰 北緯二十三度一分五十四秒  
西經八十一度四十五分零秒  
 淺キ平灘、都會ノ前面ニ横タハリ馬頭ノ半里内ニハ投錨スルコト能ハズ  
 水先料ハ噸數ニ應シテ取ル八十噸以上四百噸未滿ニ對シテ十三弗二十五  
 仙乃至二十一弗二十五仙  
 ハバナヲ經テノ郵便船アリ  
 ハバナニ通ス凡ソ二時間半  
 島上到ル處ニ通ス十語ニ付四十仙  
 石炭庫數棟アリ



食品	肉類ハ高價、菓實及野菜ハ饒クシテ廉ナリ 隠渠ヨリ得一ガルロン一仙
水	機械ナシ
修理	僅々ノ解アリ
上陸	
位置	ヌエヴィタス プリンシペノ港ニシテ内地ニ入ルコト凡ソ二十六里ノ邑ナリ 英國無給副領事ノ所在地ナリ 北緯二十一度三十七分三十秒 西緯七十七度五十分十六秒 (概算)
錨地等	廣濶ナル灣ニシテ避泊ニ妙ナリ内錨地ハ吃水十九呎未滿ノ船舶ノミヲ入ル、ノ深ナリ水先人アリ噸數ニ應シテ其料ヲ取ル ハバナ聖トーマス及島港ニ通スル西班牙ノ汽船線ニ由テ プリンシペマデ通ス單線ナリ
海上交通	島上到ル處ニ通スル陸線アリ 汽船ニ供給スル石炭ノ貯藏所アリ一噸金貨七弗半ニテ購求スルヲ得ベシ
汽車	
電信	
石炭	

食品	各種饒ク價亦相當ナリ灣内魚ニ富ム
水	河水ノ溜槽ヨリ得
上陸其外	解多シ其賃乘客一人五十仙
位置	グワンタナモー 至テ美ナル安全ノ港ニシテ小邑ナリ英國領事代理ノ所在地ナリ 北緯十九度五十五分零秒 西緯七十五度十六分零秒
水先人	東頭 水先人五人アリ水先料ハ西班牙ノ船舶ナレバ百噸ニ對シテ三十五ペセタ スヨリ千噸以上ニ對シテ百五ペセタスマデノ差アリ他國ノ船舶ナレバ之 ニ凡ソ一ヲ加フ
氣候其外	夏ハ稀ニ華氏八十五度ニ昇リ冬ハ屢々六十度ニ降ル島内最モ健康ノ地ト 稱セラルル四月中旬ヨリ五月末マデ又九月中旬ヨリ十月末マデ例年雨季陸 風ハ午後七時ヨリ翌午前九時マデニシテ北至北東、海風ハ晝間ニシテ東 至南ヨリス
海上交通	西班牙ノ一汽船毎週二回ヲ定期トシテキューバノ聖ヂヤゴニ赴ク



流車

電信

石炭

食品

水

修理

上陸其外

カイムシエラマデ通ス凡ソ十五里

聖デヤゴ等ニ通スル陸線アリ一語四十仙

無シ

肉類ハ下等ニシテ高價ナリ果實ニ乏シ野菜ハ可ナリニアリ魚ハ饒クシテ

廉ナリ

管一本ニ付八十仙ニテ船側ニ致ス本船ノ端艇ニテ内港ノ北西岸ニ在ル

小川ヨリ汲取スルヲ得ベシ其川口ハ顯著ナル赤白崖ノ東方三四百碼ヲ距

ル其深ハ大艇ヲ浮フルニ足ルト雖モ低潮ノ時ハ砂堆上僅ニ二呎ニ過キズ

小修理ハ鐵道工場ニ於テ辨セラルベキナリ蒸氣裝置ノ鍊錘其他新式ノ機

械數種アリ

舳凡ソ十五乃至二十艘アリ賃錢定則ナシ

サンチアゴ、ド、キューバ

島内ノ最モ古キ都會ニシテ城壁ヲ築ケリ人口一千八百七十八年ニハ四万八千八百三十五人其内一万九千七百九十二人ハ白人種ナリ全島ノ大守兼

軍事都督及英國副領事ノ所在地タリ西班牙ノ軍艦五六艘常ニ此港ニ配置セラル

モロ一燈臺 北緯十九度五十七分四十二秒 西經七十五度五十二分六秒

此港ハ最大吃水ノ船舶ニ出入セシメ而シテ如何ナル風ニモ安全ナリ其入

口ハ凡ソ一鏈ノ幅ニシテ内澳ヘノ水道ハ曲折紆廻シ深ハ漸次港ノ上部ニ

方リテ減ズ好錨地ハ都會ヨリ凡ソ半里、四尋ノ處ニアリ

水先人ハ港口ノ小邑ナルツカバニ居ル見張番信號ヲ見ルトキハ本船ニ

來ル其料ハ二檣船出入港執レモ二十六弗、三檣船ハ出入港執レモ三十二

弗

降雨ハ五月ノ初メヨリ凡ソ三週間又十月トス夏ハ北東ヨリノ強颶流行シ

テ雷鳴ヲ帶ブ冬ハ北颶アリ春夏秋ハ夜中輕陸風、冬ハ較強シ海風ハ午前

十時三十分頃ナリ

聖トーマスヲ經テ歐洲トノ交通ハ佛蘭西航米大會社ニ由テ毎月一回又西

班牙ペラヲ瀛船會社ニ由テ毎月三回又リハアプルーヨリ發スルニ瀛船線

ニ由テ折節

北米トハ毎月一回

海上交通

風、天候等

水先人

位置、錨地



流車  
電信  
石炭  
食品  
器具  
水  
修理  
上陸其外

又ハバナ及中途ノ各港ニ絶ヘズ汽船ノ往復アリ  
砂糖地方ニ通ス其間二十一里  
海底電線ノ聯絡ハ插圖ニ就テ見ヨ、島内各部ニ通スル陸線アリ  
二會社ヨリ購求スルヲ得ベシウエールス産北國産無煙炭ノ貯積アリ代價  
ハ市場ニ從テ大ニ差アリライター船ハ四十噸ノ容積ナリ  
各種ヲ得ベシ高價ナリ  
購求スルヲ得ベシト雖モ其價ハ貴シ  
一噸五十仙ニテ供給セラル  
器械ノ鑄造場二ヶ所アリ又傾カリニンツクセラウヱンド修場アリ船ヲ傾テ修理ヲ加フ  
舩ハ多シ定則ハ内錨地ニテ一人二十仙許

トリニダットドキューバ

錨地水先人等

人口一万ノ邑ニシテ海ヨリ三里ヲ隔ツ  
カシルダ港ノ住民二千八人アリ  
吃水十五呎ヨリ多カラサル船舶ニ適ス商船ハブランコケーニテ水先人ヲ

海上交通  
汽車  
電信  
石炭  
食品  
水

備フヲ要ス水先料ハスクーナア船ハ十弗ブリグ船ハ十三弗三檣船ハ十六  
弗、右孰レモ出入片道  
沿岸行汽船ニ由テキューバ内サンチアゴ及途中ノ各港マデ毎週三回  
カシルダ港ヨリトリニダットマデノ單線ナリ  
島内到處ニ通スル陸線アリ  
一噸ニ付十弗ニテ供給セラル荷船賃トシテ別ニ一噸ニ付一弗五十仙  
各種ヲ得ベシ魚ハ饒クシテ廉ナリ野菜ニ富ム果實ハ甚タ少ナシ且ツ高價  
ナリ  
河ヨリ取ル一ガルロン一仙ニテ供給セラル

シエンフユエーゴス

位置  
錨地水先人等

キューバ島ノ東側ニアリテ繁榮第三ニ位スル邑ナリ人口凡ソ二万四千人  
英國副領事ノ所在地ナリ  
燈臺 北緯二十二度一分零秒  
西經八十二度三十分零秒  
如何ナル風ニテモ安全ニシテ其深サ各種船舶ノ出入ニ適ス然レドモ水道



氣候

海上交通

汽車

電信

石炭

食品

水

修理

ピウエル  
トリコ

ハ狹窄ニシテ通行ニ難シ水先人ハ常ニ得ラルベキナリ  
 五月ヨリ十月マデ濕候、六月九月十月ハ定期雨、陸風ハ北東ヨリ來リ海風  
 ハ南ヨリ來リ共ニ稍定吹ス夏及秋ニハ偏東颶アリ  
 米國汽船毎月一回寄港ス沿岸行瀛船每週幾ト二回  
 ハバナニ通ス行程十二時許  
 海底電線アリ挿圖ヲ見ヨ又陸線アリ  
 一噸八弗乃至十弗ニテ購求スルヲ得ベシ木材ニ富ム  
 各種饒シ  
 容易ク得ラル一ガルロン凡ソ一仙  
 修理ニ便ナリ

ポルトサン、ヂアン

ポルトサン、ヂアンハ島ノ北側ニ在リサン、ヂアン府ハ其首府ニシテ堅固  
 ニ築壘セリ一千八百七十七年ニ全島ノ總人口六十四万六千三百六十二人  
 アリ英國領事ノ所在地ナリ

位置

錨地水先人等

風等

海上交通

電信

石炭

食品

モロー礁臺ノ燈臺 北緯十八度二十九分零秒 西經六十六度六分五十五秒  
 内港ハ如何ナル風ニ對シテモ安全ニシテ其深サ三尋半至四尋半ナリ底質  
 ハ良好ニシテ都會ノ東ニ方レル地ハ卑キガタメニ涼キ恒風ノ利ヲ蒙ル假  
 錨地ニ適スル外泊場ハサンチャン城門ト幾ト相對シテタブラザ及聖ア  
 ウガスタインノ二淺灘間ニ在ル五尋深ノ處ニアリ外港ニテハ北西ニ内港  
 ニテハ北東ニ並行錨索ヲ以テ碇泊スルヲ良シトス水先人ハ得ラルベシ帆  
 走船ニハ殊ニ必要ナリ  
 冬ハ北及北東風時トシテ起リ強吹ス夏ハ久シク無風及南東輕風流行シ折  
 節暴颶及大雨アリ  
 聖トーマス發ノ官郵瀛船ニ由テ毎月一回又北日耳曼ロイドノ瀛船ニ由テ  
 隔月、西班牙航米會社ハハバナヨリピウエルトリコマデノ屬地間往來ヲ  
 ナス紐育トノ交通ハ凡ソ毎二十日  
 海底電線アリ挿圖ヲ見ヨ目下倫敦ヨリ一語ノ發信料十志十一片  
 少量ハ辨スルヲ得ベシト雖モ其價貴シ又之ヲ船中ニ送致スルノ便宜ナシ  
 各種ノ食品ヲ得ベシ



ヂヤマイカ

キングストン

ヂヤマイカハ英領西印度諸島中最大最要ノ者ナリ長ハ百三十五里、幅ハ狭キハ二十一里半ヨリ廣キハ四十二里ニ至ル人口(一千八百八十一年ニハ)五十八万八百四人アリタークス島及カイコス島之ニ屬ス其人口(一千八百八十一年ニハ)四千七百七十八人アリ政權ハジャマイカ軍事都督ニ任セラレ議政官數名アリテ之ヲ輔ク此島ノ首府ナルキングストンハ南岸ニ在リ其人口凡ソ四万人アリ

位置

チャールズ礮臺ノ旗竿 北緯十七度五十六分六秒 西經七十六度五十分三十一秒

錨地水先人等

大吃水ノ船舶キングストン馬頭ノ横側ニ着クポルトローヤルニテ軍艦ハ造船所ノ近傍ナル繫船浮標ニ繫纜スレハ安全ナリ其數八個アリ番號ハ南ヨリ北ニ至ル

水先人

免許水先人二十七人アリ

水先料

出入港水先料左ノ如シ

十八呎以上	磅	志	五	零
十六呎以上	磅	志	四	一〇
十四呎以上	磅	志	四	零
十二呎以上	磅	志	三	一〇
十呎以上	磅	志	三	零
十八呎以上	磅	志	三	一〇
十六呎以上	磅	志	三	零
十四呎以上	磅	志	二	一〇
十二呎以上	磅	志	二	零
十呎以上	磅	志	一	一五

キングストン

ワイルドハーバー

マンチオニール

ファルマス

聖アン灣

其他諸港

ポルトローヤルヨリキングストンへ或ハキングストンヨリポルトローヤルへ赴キ或ハポルトローヤルマデ行キテキングストン港ニ進マズ或ハポルトローヤルヨリ直チニ海ニ出ヅル各船ハキングストン水先料ノ半額ノミヲ拂フベシ

水先艇目標

氣候其外

各水先艇ノ両側ハ黒ク塗りガンウェールノ次ノ上邊一條線ハ白クスルヲ例規トス旗ハ中白ノ青地(青ビートル旗)船名及番號ハ帆ニ記載ス平均ハ凡ソ八十一度南東海風午前九時或ハ十時ヨリ午後四時或ハ五時ニ



海上交通

至リ北陸風午後七時或ハ九時ヨリ午前五時或ハ七時ニ至ル、年ノ初期ニハ恒風左程強カラズ最強ノ海風ハ六月七月ナリ夏(颶風ノ季節)海陸風ハ時トシテ無風及偏南輕風ノ爲メニ妨ケラレ或ハ強雨及陰鬱ノ天候ヲ來タス歐洲トノ往復ハ

官郵汽船ニ由テ毎月二回(サウサムプトンヨリ十九日間)

西印度及太平洋汽船會社ニ由テ毎月一回(リバンプールヨリ廿一日間)

佛蘭西航米大會社ニ由テ毎月一回(聖ナザイルヨリ廿二日間)

ハリソン線荷物汽船ニ由テ毎月一回リバンプール發

紐育トノ往復ハ

アトラス線ニ由テ毎月二回(七日間)

官郵汽船ニ由テ毎月一回

ベルムダ及ハリフアッキストノ往復ハ

キユウナード線ニ由テ毎月一回

英國ヨリノ定期郵便船ハ毎月五日十三日二十日ニ着シ十日十六日二十四日ニ此港ヲ發スルノ日取ナリ

ワールドハアールポーアニ通ススペイン邑ヲ經、凡ソ二十五里

流車

電信

海底電線アリ插圖ヲ見ヨ目下倫敦ヨリ一語ノ發信料七志七片又陸線アリ島内各處ニ通ズ

石炭

官郵汽船會社ハキングストンニ於テ其馬頭ニ常ニ巨額ノ石炭ヲ貯積セリ該會社ノ大西洋汽船ハ常ニ此馬頭ニテ石炭ヲ積込ム又各種ノ便宜アリポルトローヤルニハ官設ノ倉庫アリ船舶石炭馬頭ニ横付スルヲ得ベシ其繫船浮標ニ繫キ載炭スルトキハ備ニ應スルライター船ニ乏シカラス

食品

キングストンニハ至テ良キ市場アリ

良シシテ都合好ク得ラル、水槽ノスクーナア船(二本檣)ニ由テ此港ノ上

水

ニアル岩泉ヨリ運下ス

修理

ポルトローヤルノ造船所ニ鑄造及鍛冶工場アリ通例ノ修理ハ遂ゲラルベキナリ

器具

ポルトローヤル海軍倉庫アリ

上陸場其外

キングストンハ舩ニ富ム賃錢ハ時間ト距離ニ應シテ差アリ一時間六片乃至一弗ナリ

聖ルーシア



位置	島ノ北側ニアル港及邑ニシテ人口凡ソ二千入アリ
鑄地水先人等	礮臺 <small>北緯十八度二十七分四十五秒 西經七十八度十一分二十四秒</small>
天候	至良ノ港ニシテ其入口ハ小ナリ僅ニ三鐘ノ幅ナレトモ内部ニ入レバ擴開シテ直經ノ <sup>四</sup> 里許ノ澳トナル、水先人一人アリ 降雨ハ五月ヨリ十一月マデ最乾ノ月ハ三月ナリ、北颯ハ十月末ヨリ十一月マデ、時トシテハ十二月ニ涉ル、流行風ハ北東ニシテ十ヶ月間吹キ九月十月ハ颯風起ル
海上交通	キングストンへ毎月一回
電信	ナシ
食品	良且ツ廉ナリ家禽ハ然ラズ
水	良シ又容易ク得ラル
位置	此邑ノ住民凡ソ四千入アリ健康ノ地ナリ
	礮臺 <small>北緯十八度二十九分二十五秒 西經七十七度五十六分四十八秒</small>

モンテゴ灣

錨地水先人等	露開シタル碇泊所ナレドモ北颯起リテ大浪跳飛スルトキノ外ハ至テ安全ナリ
氣候其外	水先人六人アリ其料吃水ニ從テ拂フ十呎ニ對シテ一磅十五志ヨリ十八呎以上ニ對シテ三磅十志ニ至ル
海上交通	日中、陰所ニ於テ八十八度、年中ノ平均凡ソ七十八度、雨季ハ五月十月、流行風ハ北東恒風、毎夜陸風、雨季中ハ北及北西颯流行ス
陸上交通	官郵汽船會社ノ屬地間往來汽船毎月一回寄港ス
電信	内地郵便毎週三回
石炭	無シ
食品	無シ薪木ハ得ラル
水	至良ノ肉アリ其他諸種ノ食品アリ價直亦相當ナリ
	モンテゴ河ヨリ管ニ由テ共同陸揚ゲ場ニ輸送ス
	フアルマス
	礁脈アル小港ナリ住民凡ソ三千人ノ邑ナリ



位置

水先人

氣候

木

食品

水

礮臺 北緯十八度三十分三十四秒  
西經七十七度四十分二十四秒  
五人アリ  
雨季ハ五月十月、北東風流行ス  
幾何ニテモ得ラル、一荷六片  
野菜ノ外各種良シ價亦相當  
多クアリ又容易ク得ラル

ポルト、アントニオ

邑ヲチツチュフィールドト云フ人口凡ソ千五百人アリ

礮臺ノ旗竿 北緯十八度一分十五秒  
西經七十六度二十七分二十四秒

雨季ハ五月十月ナレドモ週年多少ノ降雨アリ島内ノ最濕地ナルガ如シ  
有無計リ難シバナ、果ニ富ム

溪流ヨリ容易ク得ラル

郵便物ハ馬ニテモラント灣ニ送ラレ此灣ヨリキングストンニ致ス涼船折  
節立寄リテ米國ヘノ果實荷ヲ積込ム

位置

氣候

食品

水

交通

ハイチ(サン、  
ドミンゴ)

ポルト、オー、プリンス

ハイチ島ノ首府ニシテ其西區ナリ此都府及外坊ノ人口凡ソ二万八千人ア  
リ英國公使、總領事及副領事ノ駐劄地タリ

アレキサンドル 礮臺 北緯十八度三十三分十秒  
西經七十二度十九分五十六秒

至好ノ錨地アリ水先人ハ不注意ナリ船舶ガ港ニ接近スルトキ船中ニ推參  
スルコト常ナリ

雨季ハ八月ヨリ十一月前マデ、三月四月五月モ亦屢多雨ナルコトアリ八  
月九月ハ雷雨頻次ナリ偏東風常ニ拂曉ニ起リ屢西ニ變シテ午後一時或  
ハ二時ニ強颯トナル颶風季ハ概シテ八月末及九月トス  
歐洲往復ハ

官郵汽船會社ニ由テ毎月二回

西印度及太平洋汽船線ニ由テ毎月一回

佛蘭西航米大會社ニ由テ毎月一回

ハムブルグ、亞米利加間線ニ由テ毎月一回

氣候其外

位置  
錨地水先人等

海上交通



紐育トハアトラス線ニ由テス

又ハイチノ小汽船線アリ每週島ノ南北港ニ往來ス

無シ

購買スルヲ得ベシ

各種相當ノ價ニテ辨ス

ビゾン礮臺ノ東ニ在ル河ヨリ取ル之ヲ船側下ニ輸送スルコトヲ請負フ

者アリ

何等ノ用具ニモ乏シリベルト礮臺ニ小ナル斜面船臺アリハイチ汽船ノ持

主其船ヲ引揚グルノ必要ナルトキハ此船臺ニ於テス

解ニ富ム、賃錢ノ定則ナシ距離ニ從テ二十五仙乃至一弗ノ差アリ

ポルトプラタ

ポルトプラタハ此島ノ西海岸ニ赴ク商船ノ港ニシテ目下繁榮益々加ハル

此邑ノ住民凡ソ四千人アリ英國副領事(無給)ノ所在地タリ

礮臺 北緯十九度四十八分三十四秒  
西經七十度四十二分六秒

位置

上陸其外

修理

水

食品

石炭

電信

錨地水先人等

風等

海上交通

食品

水

木

噠領西印度諸島

此港ハ幅員凡ソ半里ナル半圓形ノ澳ニシテ礁脈間ノ水道僅ニ一鏈ナリ其水深定率アリ然レモ外方ノ角ヲ過クレバ急ニ淺灘トナルガユヘニ中等吃水ノ船舶ハ角内五尋深ノ處ニ於テ直チニ投錨スルヤウ準備シ置カサルベカラス

水先人アリ入港料ハ二磅ヲ課ス

北颯稀ニ港内ニ吹込ム

冬ハ海風午前九時東北東ヨリ強吹シ幾ド日没マテ續キ其頃ヨリ陸風、南

ヨリ吹ク

コザル郵便汽船ニ由テ毎月一回聖トーマスト交通ス

食品ハ饒クシテ廉ナリ

雨季中ハ此港ノ西部ナル聖マアク河ニ於テ最好ノ汲水所ヲ得、乾季中ハ

汲水至テ不便ナリ

薪木ハ西海岸ニアリ

聖トーマス



其長、東ヨリ西ニ亘リテ十二里幅ハ一里至三里ノ島ニシテ殆ンド中央ニ在ル信號山ハ其高、千四百呎、南岸ノ中部ニ近キ處ニ港アリ邑ヲシャーロット、アマリヤト稱ス人口凡ソ一万四千人、政廳アリ知事ノ官名ヲ薩馬領西印度總督(Governor in chief of D. W. I.)ト云フ英國領事ノ所在地ナリ

位置  
錨地水先人等

クリスチヤン 礮臺 北緯十八度二十分二十七秒  
西經六十四度五十五分四十秒  
狹窄ナレドモ颶風季ノ外ハ至テ安全ナリ

港内ニ角ノ砲臺間及此砲臺ヨリクリスチヤン礮臺ニ亘ル直線内ニハ船舶ノ投錨ヲ許サズ  
汽船ノ水先料左ノ如シ

氣候

吃水十二呎	晝	八 <sup>時</sup>	夜	一二 <sup>時</sup>
同十二呎至十六呎	一〇	一六	二四	二四
同十六呎至二十呎	二六	二四	三三	三三
同二十呎至二十四呎	二四	三三	四〇	四〇
同二十四呎以上	三二	三二		

變シ易クシテ豫知シカタシ、雨季ハ概シテ六月ニ初マリ二月ニ終ル颶風

海上交通

季ハ七月ヨリ十月末マデ東至北東風流行シ陸海風稍、定則アリ雨季中港内烈颶アリ

歐洲トノ往復ハ

官郵汽船ニ由テ毎月一回(サウサムプトンヨリ十三日)

此島ハ西印度ニ於ケル右會社ノ本據ニシテ諸方ヘ支線ヲ配派スル中心點ナリ

西印度及太平洋汽船會社ニ由テ毎月一回

佛蘭西航米大會社ニ由テ毎月一回(聖ナザイルヨリ十九日)

ハムブルグ、亞米利加間郵便汽船會社ニ由テ毎月二回(ハーブルヨリ十六日、ハムブルグヨリ十九日)

リバアプール聖トーマス其他西印度島港間ノハリソン線ニ由テ毎月一回紐育トノ往復ハ

合衆國、伯西爾間汽船線ニ由テ毎月一回

他ノ西印度諸島及中部亞米利加トノ往復ハ前記ノ會社及郵便スクーナア船ニ由テス

西班牙ヘララ汽船線ハハバナ聖トーマス間ヲ航海スルヲ毎月三回數ヶ所



電信

ノ島港ニ寄ル

此島ハ西印度及巴拿馬電信會社ノ本據ナリ線ノ聯絡ハ插圖ヲ見ヨ

英國	二	六七
加拿陀	二	二二
ノバスコチ	二	二七
ニウ、ブランスウヰック	二	二七
バンク、バル島	二	二七
巴拿馬	一	八六

目下一語ノ發信料ハ

石炭

種々ノ郵船會社各、其石炭馬頭及大ナル石炭庫ヲ有スメツセルス、ラム會社ハウエールス産及北國産ノ巨量ヲ貯蓄シ迅速ニ石炭ヲ載船スルノ諸裝置ヲナセル商社ニシテ就テ購求スルヲ得ベシライター船ハ四噸至十二噸ヲ容ル、ニ足ル石炭荷ハ一噸二十五仙ニテ引揚ケ方及積込方ヲ諾ス

水

商社ヨリ購求シ得可シ一ガロン一二仙ノ割ニテ水槽艇ニテ舷側ニ送致ス

食品

肉類、魚、各種ノ果實野菜ノ供給ハ常ニ絶ユルコトナシ價モ可ナリニ廉ナリ氷會社アリ多量ノ供給ヲ辭セス

器具  
修理

各種ノ必要ナル器具ヲ購求スルヲ得ベシ官郵汽船會社ハ器械工場ヲ有ス又此港ニ浮船渠アリ其長二百五十呎、内幅七十呎ニシテ凡ソ三千噸ノ重量ヲ支ヘ得ベシ但シ吃水二十呎ノ船ヲ限トス是ヨリ大ナル船ハ半ハ浮ベテ推進機等ニ修理ヲ加フルヲ得ベシ又斜面船臺アリ千二百噸ノ船舶ト雖モ前部八呎半後部十一呎半ニ輕減スルヲ得ルトキハ引揚グルヲ得ベシ又能シ船体ノ修理ヲ施シ得可シ

上陸其外

解ニ富ム、距離ニ應シタル一定ノ賃錢ニテ往來ス濱岸ヨリ汽船ノ錨地マデ一人ニ付二十仙、返リハ半額、賃錢ノ事ニ付爭論起ルトキハ港長其場合ニ適當スベキ賃額ヲ定ム

サンタ、クルーズ

サンタ、クルーズハ其長、東北東ヨリ西南西ニ亘リテ十九里、幅ハ大ニ差異アリ

クリスタンステットハ北岸ノ要邑ニシテ小船ノ港ナリフレデリックステット邑ハ西端ニ在リ島内人口凡ソ一万八千人フレデリックステットニ英



國副領事駐劄ス

ラング氣象臺 北緯十七度四十四分三十二秒  
西經六十四度四十一分零秒

クリスチアンステットハ善ク庇護セラレタル港ナレドモ吃水十七呎許ノ船舶數艘ヨリ多クヲ容ル、ニ足ラズ水道ハ紆回シ必ス水先人ヲ用ヒザルベカラズ其詰所ハプロテスタント、ケーニ在リ何時ニテモ速ニ入口ノ外方ニ來ル

フレデリックステットハ好キ水深ナレドモ折々浪濤滾入ス

東風最モ流行ス南風ハ苦惱ヲ覺ユ此風ハ降雨ノ先驅ト考ヘラル七月二十五日ハ颶風季ノ初ニシテ、十月二十五日ハ其末ナリトス

郵便スクーナア船ニ由テ聖トーマスマデ毎週二回

海底電線アリ插圖ヲ見ヨ

少量ヲ購求スルヲ得ベシ

溜槽ヨリ採ル

アリ然レモ其量甚タ少キヲアリ良製ノパンアリ

定リタル解ナシ

夜中フレデリックステットノ上陸場ニ於テ二燈ヲ揚ク

氣候其外

海上交通

電信

石炭

水

食品

上陸場其外

位置  
錨地水先人等

リウオード  
群島

アンチグワ

アンチグワハ其長、東西ニ亘リ十二<sup>四</sup>里幅ハ九<sup>四</sup>里トス

聖ジョンハ人口凡ソ一万九千人アリ此島ノ首邑ニシテ重モナル貿易港タリ又リウオード群島ノ政廳ノアル所ナリ群島ハアンチグワバルバドモントセルラット聖クリストフルネヴィスアンチグラーヴァーデン列島及ドミニカラ總稱スルナリ

ゼームス 礮臺 北緯十七度六分四十分  
西經六十一度五十一分二十一秒

イングリス、ハーポア 造船所旗竿 北緯十七度零分零秒  
西經六十一度四十五分十八秒

ラットアイランドノ信號竿及モンテス山ニ於テ正午及午後四時ニ球ヲ揚グ

聖ジョン港ハ颶風ノ外ハ如何ナル風ニ對シテモ安全ナリト雖モ至テ淺キガユヘニ吃水十四呎ヨリ多キ船舶ハ外泊處ニ於テ荷積ミセサルベカラズ免許水先人九人アリ水先料ハ八呎未滿一磅、二十呎未滿一磅十六志、其餘ノ吃水ハ每呎六志ヲ加フィングリスハアポアハ颶風季中ト雖モ至テ善ク庇護セラレテ安全ナリ然レドモ至テ狹窄ニシテ屈曲急ナリ當時郵便氣

錨地水先人等

時刻信號

位置



氣候其外

船ハ爰ニ寄港セズ

平均最高温度ハ八十度最低ハ七十二度

降雨定リナシ東北東風流行ス十二月一月ハ至テ颶多シ颶風ノ月ニハ南及西風屢起ル

海上交通

歐洲往復ハ官郵汽船(屬地間)毎月二回、官郵汽船會社ノ載貨汽船ハサウサムプトンヨリ毎月一回

電信

紐育往復ハクエベック汽船會社ノ汽船ニテ每十八日

石炭

海底電線アリ目下倫敦ヨリ一語ノ發信料十二志

食品

石炭ハ少量ナレバ聖ジョンニ於テ得ラルベキナリ一噸ニ付一磅十五六志

水

イングリズ、ハアポアニ於テ造船所ニ海軍ノ石炭庫アリ吃水十七呎ヨリ

上陸場其外

多カラサル船舶ハ馬頭ニ横付スルヲ得ベシ

位置

可ナリニ能ク辨スル場所ナリ

氣候其外

乏シイングリズハアポアニ於テ造船所内軍艦ニ汲水セシムル水槽アリ

バルバダ

位置

聖ジョンニ免許艇凡ソ百艘アリ賃錢定マル

氣候其外

此島ハ其長、北西ヨリ南東ニ亘リテ十二里半、幅ハ七里半ナリ人口六百四

交通

十三人ナリ、此島ハ牛馬等ヲ飼養シ且ツ輸出スルヲ業トセルメツセルス、

食品

コウレト及ポップキン會社ニ貨渡セリ

位置

マアテロト塔ノ旗竿 北緯十七度三十五分五十秒  
西經六十一度四十九分三十六秒

氣候其外

七十五度至九十二度平均八十三度五雨季ハ七月ヨリ一月マデ其内十一月

交通

ヲ除ク颶風季ハ七月八月九月

食品

郵便毎週一回アンチゲーニ差立ラル

位置

牛肉及羊肉ハ一斤ニ付六片、魚、果實及野菜ニ富ム

氣候其外

聖キッツ(バス、テール)

位置

聖クリストフル(通例聖キッツト呼フ)ハ北西ヨリ南東ニ亘リ其長十八里

交通

許其幅ハ地形ノ不整ナルヨリシテ二里至五里ノ差アリ其人口凡ソ二万人

食品

バステールハ其首邑ニシテ島ノ南西側ニ位ス

位置

教會堂 北緯十七度十八分十二秒  
西經六十二度四十二分五十五秒

氣候其外

最好錨地ハ邑ノ中央ニ近キ處ニ在リ良錨地ト稱スル處ニアラス颶風季ニ



氣候其外

ハ至テ不安全ナリ  
八月ノ平均温度ハ八十四度至八十八度二月ハ七十九度至八十二度一月四月ノ最低ハ七十七度トス年中ノ雨量凡ソ五十六吋四月五月ハ最モ雨降ノ月ナリ

颶風

晴雨計ニ由テ颶風ヲ豫期スルトキハ風向ニ隨テ或ハスミス礮臺或ハパイン礮臺ヨリ發砲スルコト一發、而シテ若シ晴雨計益降ルトキハ多分其後大抵一時間ヲ過キズシテ夜中ハパイン礮臺ニ於テ晝間ハトーマス礮臺テ更ニ發砲シトーマス礮臺ニハ別ニ旗竿ニ青旗ヲ揚グ

海上交通

ニ於官郵漁船毎月四回寄港ス  
海底電線アリ插圖ヲ見ヨ電信局ハ午前七時三十分ニ開キ午後五時三十分ニ閉ヅ

電信

現今倫敦ヨリ一語十一志九片得ラルベシ

食品

稅關ノ馬頭ニ在ル管ヨリ採ル

水

濱岸ニハ通例打浪烈シ轉浪起ルトキハ上陸困難、時トシテハ危險ナリ  
端艇ハ常ニ濱ヲ距レテ投錨シ且ツ副錨ヲ加ヘザルベカラズ

チヴィス

高キ小島ニシテ其長南北ニ亘リ七里幅ハ五<sup>三</sup>/<sub>四</sub>里人口凡ソ一万二千人チヴィルス邑ハ此島ノ首邑ニシテ西方ニ位ス

チヴィルス礮臺 北緯十七度七分五十二秒  
西經六十二度三十七分十秒

チャールス邑ニ近キ處ニ泊船處アリ露開スト雖此地ノ流行風ニ對シテ

ハ好キ錨地ナリ

平均凡ソ八十二度夏季中七十九度至八十五度定期ノ雨季及乾季ナシ雨ハ

概シテ年中降ル、東風流行シテ其風寒シ西ニ轉スルコト稀ナレトモ其時

ハ忽チ温度ノ加ハルヲ覺ユ颶風折節アリ

聖キッツヲ經テ

無シ最近ノ局ハ聖キッツ

肉類及野菜ノ供給可ナリニ多シ

廉價ニテ井及溜槽ヨリ購フヲ得ベシ

傭トヲ得往復共一志

端艇

水

食品

電信

交通

氣候其外



ドミニカ (ローソー)

ドミニカ島ハ北々西ヨリ南々東ニ亘リテ其長二十七里最大幅十三里人口一千八百八十一年ニハ二万八千人ローソーハ其首邑ニシテ島ノ西方ニ位ス

ヤング礮臺ノ旗竿 北緯十五度十七分二十三秒 西經六十一度二十三分五秒

位置

ローソーニ於テハ濱岸ニ接シテ水深シプリンスルーペルト灣ハ此島ノ最好錨地タリ水先人ナシ

錨地

温度ノ最低ハ七十五度、最高ハ九十度、此最高度ハ年中全ク三ヶ月間感スル所ナリ

氣候其外

乾季ハ二月三月ノ内僅ニ六週間許ヲ經ルノミ其餘ノ各月ハ大ニ雨アリ雨ノ最モ甚シキハ八月九月ニシテ此二ヶ月間ハ颶風及雷雨頻次ニシテ且ツ暴烈ナリ

海上交通

アンチゲーニ同シ

海底電線ニ由テス插圖ヲ見ヨヤング礮臺ニ電信局アリ目下倫敦ヨリ一語ノ發信料十二志七片

電信

食品

ローソー及ホルツマスニ市場アリ土曜日ニハ好ク供出ス多種ノ野菜佳味ニシテ廉ナリ果實亦饒シプリンスルーペルト灣ハ薪木及水ヲ得ルニ最好ノ場所ナリ

水

河ヨリ採ル

ヴァーヂン列島 (トルトラ)

トルトラハヴァーヂン列島中最大ナルモノニシテ其長、東南東ヨリ西南西ニ亘リテ十里、最大幅ハ二里半許トスロードタウンハ其首邑ニシテ島ノ南側ニ位シ人口四百五十八人ヴァーヂン列島ニ入ルニハ此港唯一アルノミ一千八百八十一年ノ調査ニ據ルニ群島ノ總人口五千二百八十七人アリ(二千八百七十一年以來千二百六十四人ヲ減ス)其内凡ソ二千二百三十五人ハトルトラニ在リ

位置

ロードタウンバルト礮臺 北緯十八度二十五分四秒 西經六十四度三十六分三十五秒

錨地水先人等

内錨地ハ至テ狹窄ニシテ僅ニ小船ニ適スルノミ  
大吃水ノ船舶ハ水先人ナクシテ港ニ入ルベカラズ



氣候其外

平均温度八十度

雨季ハ七月ヨリ十一月ニ至ル、流行風ハ南至南東ナリ轉浪則チ報胎濤屢、十月ヨリ五月マデニ起リ而シテ時トシテハ三四日間續クコアリ

多量ニ得ラルベシ

肉及野菜ハ可ナリニ多シ其品質亦好シ魚ニ富ム

清良ナリ泉ヨリ採ル

スクーナア船ニテ聖トーマスヲ經テ交通ス

グアイヤン、ゴルダニ好錨地ニケ所アリ人口八百三十二人アリ

ゴルダ浦ハ如何ナル風ヲモ避ケ又轉浪ヲ防グニ足ル、群島中最モ健康ナル地ニシテ牛羊及野牛ヲ飼養ス

群島中到ル處幾ド薪木ニ富マザルナシ

羊ハグレイトドグ島ニ飼養セラル

フオート、ド、フランス

フオート、ド、フランスハ此島ノ第二邑ニシテフオート、ローヤル灣ノ

佛領西印度  
度グワダル  
イプ島

海上交通  
グアイヤン、  
ゴルダ

木

食品

水

海上交通

位置

錨地水先人等

氣候其外

海上交通

北岸ニ位ス英國領事ノ所在地ナリ

聖ルイ磯臺 北緯十四度三十六分七秒  
西經六十一度四分十五秒

軍艦ノ錨地ハ邑ニ近キ處ニ在リ十一月ヨリ七月迄安全、颶風季中ハ軍艦ト

ロア、アイレット 灣内ニ入レバ安全ナリ免許水先人アリ

平均温度ハ凡ソ八十度平均最高ハ八十七度、平均最低ハ七十四度、其最モ

低キハ二月ニシテ其後ハ温度次第ニ昇リ九月ニ至テ最高度ニ達ス

雨量ハ至テ大ナリ毎月降雨ノ日數平均十九日トス最大降雨ハ八月ナリ十

一月ヨリ四月末マデハ乾季ト稱スレドモ餘ノ各月ト比較シテノ乾季タル

ニ過ギズ六月ヨリ十一月マデハ颶風季ニシテ鋭キ颶風ニ際會スルコト

屢ナリ

歐洲往復ハ

官郵汽船會社ノ屬地間汽船ニ由テ隔週

佛蘭西航米大會社ニ由テ毎月二回、一回ハハーブルヨリ一回ハ聖ナザ

イルヨリ發ス

同會社ノカエンヌ發汽船ニ由テ毎月一回又聖トーマス發ニ由テ毎月一回

紐育往復ハクエベック汽船會社ニ由テ毎十八日



電信

石炭

食品

器具

水

修理

位置

海底電線ノ通スル所ナリ挿圖ヲ見ヨ聖ピエール等ニ達スル陸線アリ

總テ得ラルベシ

傾修場ノ泉ハ最良質ノ水ニシテ人ノ之ヲ汲採スルヲ許ス二艇同時ニ汲採スルヲ得ベシ

傾修場ノ上ニ官設浮船渠アリ至テ精巧ニシテ大修理ノ工事成ル、其大キサハ長四百十呎、幅八十六呎、兩側上ノ水二十八<sup>四</sup>呎其料ハ第一日ハ一噸ニ付二志九片半翌日ハ八<sup>三</sup>片ナリ  
此船渠ハ官郵汽船會社ノ汽船ニ用ユ

バステール

バステールハ重モナル貿易邑ニシテグラダール知事ノ駐劄所タリ其官ハ陸軍將官ニ相當ス人口凡ソ八千人英國領事代理ノ所在地ナリ

ピウ、フォルトポイント

北緯十五度五十七分零秒  
西經六十一度四十二分零秒

錨地水先人等

氣候其外

海上交通

電信

石炭

食品

水

上陸其外

註

此港ハ露開シタル泊船處ニシテ大濤屢、滾入ス邑ニ接シテ深水アリ水先人一人アリ

乾季ハ一月ヨリ七月ニ至ル其餘ノ各月ハ雨季ナリ然レドモ孰レモ久シク連續セズ乾季中ニモ折々雨アリ雨季中ニモ屢、隔日ニ好天ナルアリ  
官郵汽船會社ノ汽船毎月四回寄港ス

佛蘭西航米大會社ノ汽船毎月四回

小汽船、島ノ西側ニ每週二回

海底電線ノ通スル所ナリ挿圖ヲ見ヨ

無シ

牛肉アリ果實及野菜饒ク且ツ至テ廉ナリ氷ハ購求スルヲ得ベシ  
水ハ容易ク得ラル此地ハグラデールニ比スレハ水甚ダ多シ

端艇十二艘備ニ應シテ往來ス其賃一法

ポアンタ、ピートルハグラダールノ首邑ナリグラデールノ南西側ニ位ス英國無給副領事ノ所在地タリ此邑ニ近ク錨地アリ至極安全ナリ交通ハバステールニ同シ石炭倉庫アリ又各種ノ食品ヲ購求シ得ベシ



ウインドオード列島

バルバドー島

バルバドーハウインドオード列島ノ極東ニ位シ其形、梨實ノ如クニシテ  
 尖端北ニ向テ、北々西ヨリ南々東ニ亘リ其長サ凡ソ十八里又極東角及ブ  
 リッヂタウン間ノ幅ハ十二里  
 プリッヂタウンハウインドオード列島ノ首邑及政廳ノアル所ニシテカ  
 リイル灣ノ岸上、本島ノ南西端ニ位スウインドオード列島ハバルバド  
 ス聖ルーシヤ聖ヴィンセントグレナダ及トバゴヲ總稱スルナリ本島ノ  
 人口(二千八百八十一年ニハ)十七万八千八百六十人プリッヂタウンノ人口  
 凡ソ二万一千人  
 北緯十三度四分五十三秒  
 西經五十九度三十六分十八秒  
 ベックヴィッス礮臺  
 信號竿ノ檣頭ニ一球ヲ揚グトキハ晴雨計ノ降リツ、アルヲ示ス其益、降  
 リテ天候將サニ荒レントスルノ勢アルトキハ第二球ヲ揚グ險惡ノ天候切  
 迫スルニ及ハハ漸次此二球ヲ下ゲ半檣高ニ至ラシム晴雨計昇ルトキハ徐  
 ヲニ再ビ之ヲ揚グ而シテ其<sup>1</sup>/<sub>10</sub>吋昇リタルトキハ檣頭ニ在ラシメ其<sup>1</sup>/<sub>10</sub>吋昇

位置  
暴風信號

信號場

信號

リタルトキ一球ヲ下タスカアライル灣内ニ碇泊スル船舶ハ始終灣内ニテ  
 颶風ヲ凌クノ意ニ非ザル限リハ颶風ノ初報ヲ得ハ直チニ海方ニ出行スル  
 フ可トス

信號ハニードハム角ニ於テ行フ又商法會議所ニ於テス其信號ハ万国普通  
 信號ヲ旗ニ由テ示スパブリックステーション公設場ニ於テ信號標ヲモ用フ

信號標ハ移動スル兩腕ヲ圖ノ如ク上下二段ニ設ケタル竿ニシテ一ヨリ十  
 五ニ至ルニマデノ數ヲ示ス



普通ノ地方信號アリ風上ヨリノ船舶ハ旒ヲ掲ケス風下ヨリノ船舶ハ然リ  
 ノ旒ヲ旗ノ下ニシ通過スル船舶ハ否ノ旒ヲ旗ノ下ニス

3	2	1	信號標ニ由テ	旗ニ由テ	意	義
R	R	B			氣ヲ付ケ	
F	D	K			英國軍艦	
					外國軍艦	



信號標ニ由テ	旗ニ由テ	意	義
3   10	S R	和蘭	
3   9	S Q	噠馬	
3   8	S P	米國	
3   7	S N	外國	
2   12	S M	英國	
此 次 ニ 船 種 ヲ 區 別 ス ル 信 號 ア レ ド モ 爰 ニ 之 ヲ 舉 ゲ ス			
1   7	R Q	西印度及太平洋汽船會社	
12	R P	郵便汽船	
10	R N	郵便汽船	
9	R M	汽船	
8	R L	船中ニ知事ヲ乗ス	
7	R K	船中ニ兵隊ヲ乗ス	
6	R J	船中ニ指揮官ヲ乗ス	
5	R H	運送船	
4	R G	旗艦	

郵船信號

N ハ未知ノ汽船  
 X ハ英國郵便 此旗ハ方形ノ白旗ナリ  
 X C ハコロンヨリ英國ニ向フ郵船  
 F X ハデメラ、及ドバゴ汽船  
 X F ハ聖ヴィンセント及南方郵船  
 X D ハ聖ルーシヤ及北方郵船  
 W ハ合衆國ヨリノ伯西爾汽船

4   12	T G	佛蘭西
4   11	T F	北日耳曼
4   10	T D	西班牙
4   9	T C	瑞典
4   8	T B	那威
4   7	S W	ハイゲートノ視界内 夜中ニ出帆セリ
3   12	S V	次ニ示ス諸船夜中ニ着セリ
3   11	S T	



商法會議所信號

Cヲ貿易汽船信號ノ下ニ置クトキハ歸途ニ就ク船ト云フ義ナリ  
船船投錨スルトキハ直ニ右信號ノ上ニ應答旋ヲ揚グ

商法會議所ニ於テモ亦南北二方ヲ指ス桁ニ球ヲ擧ゲテ信號ヲナス黒球ハ  
風上ノ船舶、白球ハ風下ノ船舶ト云フコトヲ表示シ又旗ニ由テ左ノ信號  
ヲナス

風上ヨリ來レル未知ノ汽船ハN旗

風下ヨリ來レル未知ノ汽船ハ然旋ノ上ニN旗

郵便船ハ白旗

郵便艇ハ應答旋

英國エノ郵便物ヲ載セタルコロ<sup>ン</sup>發ノ汽船ハ赤色ノ縱棒ヲ有スル白方旗  
英國軍艦ハR.D.外國軍艦ハR.F.灣内ニ入ルキ英國軍艦ナレバユニオン、  
ジャック旗、外國軍艦ナレバ其國ノ國旗ヲ掲ケ共ニ公設場ノ信號ニ準ス  
定斯商船ハ商社ノ私旗ヲ掲ク

錨地ハカアリイル灣内ニ在リ此灣ハ僅ニ半里許ノ奧行ニ過ギズ又全ク南  
及南西ヨリノ風衝ニ當ル、軍艦ハ灣ノ南部ニ投錨シ其大ナルモノハ十六  
尋深ノ處ニ於テシ其小ナルモノハ陸ニ近ク商船ハ灣ノ北部ニ泊ス其小ナ

錨地

氣候其外

ルモノ及沿岸行船ハ傾修場<sup>カレナウ</sup>ノ馬頭ニ横付ニシテ繫纜ス此處ハ低潮ノ時入  
口十四呎深ナリ

午前ノ平均温度八十度午後ハ八十二度、最低度七十五度最高度八十七度  
季候ハ熱ケレドモ健康ナリト稱セラル、一月ヨリ五月末マテハ乾キテ好  
天ナリ可ナリニ定吹スル北東至東ノ恒風アリ其後六月末マテハ輕風起リ  
屢驟雨又雷鳴電光アリ七、八、九月ハ苦熱ヲ覺ユ暴雨アリ十、十一月ハ清  
爽、十二月ハ驟雨アレドモ較寒シ、恒風定續ス此地ハ屢猛烈ナル颶風ノ  
來襲スル所トナル

海上交通

官郵汽船會社ノ汽船ニ由テ毎月二回往復、一回ハサウサムプトン直航、一  
回ハ聖トーマス寄港路程甲ハ十三日乙ハ十六日、同會社ハ又毎月載荷汽  
船ヲ派ス  
西印度及太平洋郵便汽船ニ由テ毎月二回往復(リハ、プールヨリ十七日  
間)

ハリソン線ニ由テ毎月一回(リハ、プールヨリ凡ソ十八日間)紐育トハク  
エベック汽船會社ノ汽船ニ由テ毎月十八日  
ブリッヂタウンヨリ聖アンドリウバリシユマデ布設工事中其間凡ソ二十

流車



電信

五里 海底電線ノ通スル所ナリ挿圖ヲ見ヨ  
電信局ハ午前八時ニ開キ午後五時ニ閉ヅ陸線アリテ島内ノ要地ヲ聯絡ス

石炭

本島内エンゲニア馬頭ニ近キ處ニ海軍ノ石炭倉庫アリ多量ヲ貯積スラ  
イタア船ニ由テ輸送セラル海風時トシテ暴吹スルヲアリ爲メニ載炭ヲ大  
ニ遅延スルコトアリ平常一噸ニ付五弗五十仙至六弗五十仙ヲ以テ購買ス  
ルヲ得ベシ

食品

牛肉及野菜請負人ヨリ得ラル本島ニ海軍糧食倉庫アリ各種ノ食品饒シ水  
ハ常ニ購求スルヲ得

水

良水ニ富ム、一噸ニ付二志六片ニテ水槽ヨリ船中ニ注給ス海軍ノ水槽ニ  
ケ所アリ之ヲ得ルニハ港長ニ照會スベシ

修理

小修理辨ス可シ而シテ吃水十四呎ヨリ多カラサル船舶ハ傾修場ニ於テ辨  
スルヲ得ヘシ

上陸其外

許多ノ舩アリ其賃ハ碇泊船迄一人或ハ二人ヲ乗セ往復一志八片日没后ハ  
其倍ナリ

### 聖ルーシア島

此島ハ北々東ヨリ南々西ニ亘リテ其長凡ソ二十五里、別ニ狭キ高崗アリ  
其長三里ニシテ其南東端半島トナルモノアレドモ之ヲ算入セズ、幅ハ北  
端凡ソ七里、南端十五里、島内ノ人口(一千八百八十一年ノ調査)三万八千  
五百五十一人、其首邑カストリースハ島ノ西側ニ位シ北角ヨリ凡ソ九里、  
其人口凡ソ四千人

カストリース港タピオン砲砦 北緯十四度一分三十秒  
西經六十一度零分五十秒

正午ニ大砲一發ヲ放ツ

カストリース港ハ西印度中最モ安全ナル港ノ一ニシテ颶風季ニテモ虞ナ  
シ其長、東南東ヨリ西北西ニ亘リテ一里許淺灘間ノ幅一鏈半ヨリ二鏈マ  
デノ差アリ内部ノ濱ハ險峻ニシテ最大吃水ノ船舶ニテモ之ニ横接シテ傾  
修スルヲ得ルノ便利アリ

傭フヲ得ベシ其料ハ入港吃水一呎ニ付四志、出港一呎ニ付二志  
寒暖計平均八十三度許

水先人  
氣候其外



海上交通

雨季ハ七月ヨリ十二月ニ至ル、乾季ハ短クシテ不定ナリ年中多クハ恒風流行、颶風季ニ於テハ偏西及偏南風アリ又折節無風トナル、概シテ日中ハ風、猛烈ニ港ニ激衝ス

歐洲及他ノ西印度諸島トノ往復ハ官郵汽船ニ由テ毎月二回、佛蘭西航米大會社ニ由テ毎月一回

紐育トノ往復ハクエベック汽船會社ノ汽船ニ由テ凡ソ每十七日

海底電線ノ通スル所ナリ挿圖ヲ見ヨ目下倫敦ヨリ一語ノ發信料十三志一

片

石炭

官郵汽船會社ノ石炭倉庫アリ其貯積多量ナリ凡ソ四千噸、平均代價一噸

ニ付一磅十志汽船ヲ馬頭ニ横付シテ載炭ス一日ノ通常事業時間内ニ四百

噸ヲ載積スルヲ得ベシ外ニ又二千噸許ヲ貯蓄スルノ會社アリ

食品

廉價ニテ購求スルヲ得ベシ

水

騰水嘴ヨリ取ル

修理

免許端艇ナシ又舢舨ノ定則ナシ

上陸其外

### 聖ヴィンセント島

聖ヴィンセントハ北ヨリ南ニ亘リ其長十三里許、最大幅ハ八里ナリ人口(二千八百八十一年ノ調査)ハ四万五百四十八人キングスタウンハ本島南西端ノ重ナル市邑ナリ其人口五千五百人許

位置

キングスタウン邑警察署構内 金庫 北緯十三度九分四秒 西經六十一度十三分十五秒

錨地水先人等

此灣ハ幾ド<sup>三</sup>/<sub>四</sub>里ノ間、深水ナリ最好錨地ハ濱ヲ距ルコト凡ソ<sup>一</sup>/<sub>四</sub>里、十尋深ノ處ニ在リ

埠頭ニ近キ處ニ郵便汽船ノ繫船浮標アリ日中ハ屢、猛烈ニシテ沿岸ノ地ヲ吹過ス故ニ錨索ニ充分ノ餘裕アラサレハ船舶、岸邊ヨリ走出スルコトアリ夜中ハ海風概シテ輕シ而シテ逆風海流灣ヲ繞リテ流ル

氣候其外

水先ヲ要スルコト稀ナリ  
平均溫度ハ七十七度至八十八度ト暑中ノ最高度ハ凡ソ九十二度ナリ  
季候ハ熱濕ナレトモ西印度諸島中他ニ比スレハ較、健康ナリト唱ヘラル  
雨季及乾季ノ分界明カナラス十二月ヨリ五月末マデハ乾天ト稱スレドモ屢、然ラザルコトアリ六月ヨリ八月マデハ雨降ル十月ヨリ十二月マデ亦



海上交通

然リ八月ヨリ十月マデノ颶風季ノ外ハ稍定マリタル恒風アリ  
官郵汽船會社ノ屬地間汽船一月四日寄港ス又地方汽船リウワード島ニ往  
來ス

電信

海底電線ノ通スル所ナリ插圖ヲ見ヨ目下倫敦ヨリ一語ノ發信料十三志四  
片、バルバドースエノ發信料一語六片

食品

各種アリ然レモ饒カラス  
邑内ノ騰水嘴ヨリス

水

端艇許多アリ賃錢片道一志

上陸其外

グレナダ (聖ゼオルギ邑)

グレナダハ北々東ヨリ南々西ニ亘リテ其長約十七里幅八里ナリ人口四万  
二千三百九十四人、聖ゼオルギハ其盛邑ナリ  
聖ゼオルギ礮臺ノ旗竿 北緯十二度三分二秒 西經六十一度四十分五十五秒  
聖ゼオルギ灣ニ最良ノ錨地アリ通常軍艦ノ寄泊スル所ナリ小内港ハ傾修  
場ト稱シテ安全ナリ如何ナル吃水ノ船舶ニテモ入ルコトヲ得ベシ滯留セ

位置

ノト欲スルトキハ南西ニ並行錨索ヲ以テ繫船スルヲ必要トス港長、水先  
ヲ務ム十一月ヨリ三月マデハ報驗濤起ル  
六月ヨリ十月マデ寒暖計ノ昇降七十七度至八十八度、十二月ヨリ三月マ  
デハ較冷ニシテ晝ハ凡ソ八十度夜ハ時トシテハ七十二度ニ下ル  
雨季ハ七月頃ヨリ初マリ九月マデ續ク平均雨量七十吋、雨降ハ連續セサ  
レドモ絶ヘズ暫時ノ驟雨アリ其止ムトキハ日光燦然然然射ス北東至南東ノ  
恒風常ニ流行ス颶風ハ稀ニ起リ颶風ハ幾ト知ラサルモノ、如シ  
聖ヴェインセントニ同シ

氣候其外

海上交通

海底電線ノ通スル所ナリ插圖ヲ見ヨ目下倫敦ヨリ一語ノ發信料十三志九  
片

石炭

官郵汽船會社ニ於テ少量ノ石炭ヲ貯積ス時アリテハ購求スルヲ得ベシ  
各種アリ然レモ饒カラス

食品

良質ニシテ且ツ富ム、邑内ノ騰水嘴ヨリ取ル

水

船舶ハ傾修場ニ於テ修理セラル又必要ノ場合ニハ傾修スルコトモ得ベキ  
ナリ然レドモ技工少クシテ且ツ其業ニ熟練セス

修理

解數艘アリ船賃片道一志

上陸其外



トバゴ島

トバゴハ北東微東ヨリ南西微西ニ亘リテ其長凡ソ二十三里、最大幅六里半ナリ人口(二千八百八十一年ノ調査)一万八千五十一人其首邑スアルボローハロックリー灣首ニ在リ

ロックリー灣燈臺 北緯十二度十分八秒 西經六十度四十二分二十四秒

ロックリー灣ハ安全ノ錨地ナレドモ甚ダ穩カナラザルコトアリ其故ハ恒風ノ爲メニ日々海濤ヲ灣内ニ送り來レハナリ大船ハ中央淺灘外十四至十六尋深ノ處ニ小船ハ灣首ノ方ニ投錨ス水先料ハ一噸ニ付六片ノ割ナリ年ノ初期ニハ雨降ル、概シテ甚タ少シ雨季ハ六月ヨリ十一月マデナリ十二月ヨリ二月マデ北東風、二月後ハ六月マデ一層偏東、六月後ハ十月マデ東至南東、陸風ナシ

官郵漁船、英國ヨリノ郵便物ヲ載セテ毎月一日ニスカルボローニ寄港シ又英國ヘノ郵便ヲ取ルガタメニ七日頃再ヒ寄港ス通常ノ毎月郵便ハ二十七日ニ帆走船ニテグレナダニ寄港シ二十六日ニ再ヒ寄港シテ英國ヘノ郵

位置  
錨地

氣候其外

海上交通

食品  
水  
上陸其外  
蘭領西印度

便ヲ取ル

スカルボローニハ肉類及野菜アリ價值モ亦相當ナリ埠頭ノ端ニ在ル管ヨリ取ル

解アリ賃錢ハスカルボロー灣内ノ船舶ヘ往復各一志

キューラソー島

此島ハ東南東ヨリ西北西ニ亘リ三十三里ノ長ニシテ其最大幅六里許トス人口ハ凡ソ二万四千人、其首邑ウイルレムスタットハ本島ノ南側ニ在リテ聖アナ港ノ東方ニ位ス此港ハ西印度中至良至濶ナルモノ、一ニ居ル、英國領事ノ駐劄地ナリ

リフ礮臺ノ燈臺 北緯十二度六分十秒 西經六十八度五十分十秒

軍艦ハ通常シテガットニ投錨ス此處ハ風アリテ蚊寡シ商船ハ馬頭ニ沿フテ碇泊ス

水先人ハ港口ノ風上ニ倚ルコト一里許ノ處ニ其端艇ニテ入船ヲ待受ク、日没後ハ何船ト雖モ港内ニ引入ルヲ許サズ



氣候其外	海上交通	電信	石炭	食品	水	修理	上陸其外	兩替
十一月ヨリ二月マデハ雨降ル五月ニハ大驟雨アリ偏東風流行シ雨季ニハ強吹ス、露多シ	政府ノ郵便物毎月二日及十七日ニ郵便スクーナー船ニテ聖トーマスニ差立テラレ航程凡ソ一週間ヲ取り直チニ歸ル 官郵汽船會社、西印度及太平洋汽船會社、ハリソン線、佛蘭西航米大會社及ハムブルグ亞米利加間線ノ各船此處ニ寄港ス ヴェチズエラノ小汽船二艘ヴェチズエラ各港ト此港トノ間ヲ往復ス 無シ	ヴェールルス産及北國産ノ石炭甚タ多シ購求スルヲ得ベシ	肉類アレドモ品質下等、魚、果實及野菜ハ良シ	流水ナシ井及雨水ヨリ取ル然レドモ高價ナリ 便宜ナシ	ポンチノト稱スル平底船往來ス賃錢ハ定則アリ廉ナリ	一磅ニ付十二 <sup>三</sup> / <sub>四</sub> 法至十二法、時ニ由テ異ナリ官衙ハ和蘭貨幣及キニユーラソ <sup>一</sup> 銀行ノ紙幣ノ外ハ請取ラス民間ニテハ各種ノ貨幣通用ス		

アゾール  
ス列島

聖ミツケルス島

此島ハアゾールス列島中最大最要ニシテ西北西ヨリ東南東ニ亘リテ其長三十五里、幅ハ四里至八里半ナリ人口ハ十万五千四百人アリ政廳ハテルシーラノアングラニアレドモ聖ミツケルス島ノポンタ、デルガド府ハアゾールス列島中貿易ノ中心ナリ其人口ハ二万人、英國領事及無給副領事ノ所在地タリ

位置 北緯三十七度四十分十五秒  
西經二十五度四十分四十秒  
 位置  
 府ニ近キ處ニ泊船所アリ西北西至南々東ノ颯風中ノ外ハ底質好クシテ安  
 全ナリ通常ノ泊地ハ濱ヲ距ル<sup>三</sup>/<sub>四</sub>里ヨリ一里マデノ間ニシテ二十至三十尋  
 深ノ處ナリ小船ハ一層濱ニ近ク投錨ス防波堤築造中ニシテ吃水二十呎ノ  
 船舶ニ避泊處ヲ呈スルニ足レル程ニ出セシムル計劃ナリ又人造ノ小港  
 アリ其深九呎  
 左ノ一定ノ信號法アリ

船舶ヨリ  
 水先人ヲ要ス。 船首ニ國旗其下ニ旒



氣候其外

但シ稅關波戶場ノ竿梢ヨリ示ス  
 水先人ヲ乗セルタメニ便利ナル位置ヲ撰ヘ  
 水先人ヲ遣ル能ハズ  
 成ルベク猶豫セズシテ出航セヨ  
 入港スルヲ得  
 人造港ニ入ル可ラズ  
 赤旗及其下ニ長旒  
 長旒及其下ニ赤旗  
 國旗及其下ニ赤旗  
 赤旗  
 黑球及其下ニ赤旗  
 此列島中一年平均ノ昇降ハ四十八度至八十二度ナリ雨ハ屢降ル氣候ハ不定ニシテ多濕ナレドモ全体ニ於テハ至良ナリ而シテ溫度ノ變更ハ實際 人體ノ健康及安慰或ハ戶外ノ勞働ニ影響ヲ及ボサズ聖ミツケルスノ平均ノ冬季溫度ハ五十九度ニシテ昇降ハ二月ハ四十六度至七十二度八月ハ六十四度至八十四度ナリ  
 六月中旬ヨリ九月末マデノ間ニアラサレバ連日ノ好天ヲ期スルコト能ハ

破損セリ  
 船首ニ旒、其下ニ國旗  
 船尾ニ國旗其下ニ旒  
 甚ダ漏洩ス  
 船尾ニ旒、其下ニ國旗  
 陸地ヨリ

註 海上交通

ズアゾールズ列島ハ著シク強風流行スルノ地ナリ而シテ一年ノ内無風日ノ數ハ平均僅ニ十日餘ニ過キズ夏中ノ流行風ハ北東及東ヨリス冬中ノ流行風ハ北西、西及南西ヨリ強吹ス南、南東及北西風ハ猛颯ニ伴ハル、南西風ハ概シテ雨ヲ來タス南西颯ハ常ニ北西ニ轉シ而シテ後チ風力輕減ス北東及南東風ノ時ニモ亦颯ニ遇フ南東風ハ概シテ晴天ニ伴ハルアゾールズ列島中濃霧屢降ル  
 前述記事ハアゾールズ列島一般ニ適用スルヲ得  
 郵便漁船毎月五日及二十日ニリスボン府ヲ發シマデイーラニ寄港シアゾールズ列島ヲ一周シ而シテ其歸途毎月十五日及三十日頃フアイオール島ヲ發シ是ヨリ凡ソ三日後レテ聖ミツケルス島ヲ發ス  
 購求スルヲ得ベシ  
 牛肉、野菜及果實アリ至テ良キ常用葡萄酒ヲ買フコトヲ得ベシ  
 乏シ  
 機關等ノ中等修理ハ防波堤工事ニ屬スル作業場ニ於テ遂クルヲ得ベシ木工及機關工師ヲ工場ヨリ備フヲ得ベシ又小ナル浮船渠アリ千五百噸積ノ船舶ヲ容ル、ニ足ル

石炭 食品 水 修理



フヤヤル島

フヤヤル島ハ北東ヨリ南西ニ向テ其長十一里、其中央ニ近キ處ノ幅七里ナリ人口ハ二万六千二百六十人アリホルタハ此島ノ首邑ニシテ南東側ニ位ス其人口ハ七千六百三十人アリ英國副領事ノ駐劄地タリ

位置

カステロ、ド、サンタ、クルーズ

北緯三十八度三十一分四十五秒  
西經二十八度三十八分二十五秒

灣内、ホルタ邑ニ近ク錨地アリ此地ハ北東至東微南及南々東至南西ノ風衝ニ當ルト雖モアゾールズ列島中最好ノ一ニ居ル底質好シ、軍艦ノ通常錨地ハ二十五尋深ノ處ニ在リ船舶ハ蒸氣ノ支度アレバ一層邑ニ近ク進ムヲ得ベシト雖モ十四尋ヨリ少キ處ニハ投錨スベカラズ南西風ノ時ハ大浪灣内ニ來ル、目下防波堤築造中

氣候其外

此島ハ甚穩和ノ地ナリ

海上交通

ピコ山巔雲ニ掩ハル、トキハ概シテ荒天及雨次テ來ル大氣大ニ清爽トナルハ概シテ偏南殿ノ先驅タリ  
聖ミッケルズニ同シ

石炭  
食品  
水  
器具  
修理  
上陸其外

常ニ購買スルヲ得ベシ而シテ十五噸許ヲ容ル、ライタア船ニテ送致ス各種アリ價廉ナリ  
乏シ

通常ノ器具ハ購買スルヲ得ベシ  
大修理ヲ遂クルヲ得ベシ  
ホルタノ上陸場ハ至テ良シ然レドモ折節波濤ノタメニ上陸スルコト困難或ハ時トシテ危険ナルコトアリ

本海鎮内ノ通用貨幣

加拿陀

百仙ハ 一弗ニ當リ 英貨約四志二片  
銀貨 一弗、五十仙、二十五仙、十仙及五仙貨ノ五種アリ  
法律上定ムル所英國通用金ノ價格ハ即チ  
ソヴァレイン (sovereigns) 四弗八十六<sup>二</sup>/<sub>三</sub>仙  
ハーフクラウン (half-crown) 六十仙  
フロリン (Florin) 四十八仙



ニウファウ  
ンドランド  
ベルムダ

英領西印度

英領ギアナ

合衆國

墨西哥

志ハ二十四仙

六片ハ十二仙ナリ

右ニ同シ然レドモ別ニ二弗金貨通用ス

磅、志、片ヲ以テ計算ヲナス

西班牙墨西哥及南亞米利加弗貨ハ四志二片ノ相場ニテ通用ス

磅、志、片或ハ弗仙ヲ以テ計算ヲナス

英國、合衆國、西班牙、墨西哥及南米ノ諸金銀貨通用ス又ニッケル及青銅ノ

片及半片貨アリ

右ニ同シ

一仙 英貨二片ニ當ル

英貨ソヴァレイン則チ一磅金貨ノ公稱價格ハ四弗八十六仙六ミル (Eins)

半トス、金貨ハ二十弗ノダブル、イーグル (double-eagle) 貨、十弗ノイーグル

貨、ハーフイーグル貨、クォーターイーグル貨、三弗及一弗貨ノ諸種類アリ

銀貨 一弗、五十仙、二十五仙、十仙、五仙、三仙貨ノ諸種類アリ

青銅貨 一仙及半仙貨ノ諸種類アリ

百仙 壹弗ニ當リ英貨四志二片

グアテマラ

ホンヂユラス

ニカラグア

コスタリカ

コロンビア合  
衆國

ヴェネズエラ

金貨 ダブルーン (doubleloon) 貨アリ凡ソ銀弗貨十五枚半ニ當ルハーフ

ダブルーン、クォーターダブルーン及二弗貨ノ種類アリ

銀貨 弗、半弗、リール (real)、ハーフリール貨アリ

銅貨 クォーター (quartillo) 貨(三仙半)アリ

百センタボ (centavos) 一弗即チピアストルニ當ル 英貨約四志

右ニ同シ

右ニ同シ

右ニ同シ

百センタボ 一弗即チペソニ當ル 英貨四志

金貨 ダブルコンドル貨(貳拾ペソ) (peso)ニ當ル(コンドル貨(拾ペソ)

ニ當ル)ハーフコンドル貨、(貳ペソ)及壹ペソ貨アリ)

銀貨 ペソ貨、半ペソ貨、貳拾仙、拾仙及五仙貨アリ

拾仙貨リール (real) 或ハダイム (dime) ト稱シ五仙貨ヲメディオ、(medio)

半メディオヲカアチロー (cuartillo) 半カアチローヲミタッド (mitad) トス

各國ノ銀貨ハ中央亞米利加諸州ニ通用ス

百センタボ 一ヴェネズエラ (Venezolano) ニ當リ 英貨約四志



ハイチ  
英領ニアラサ  
ル西印度諸島

金貨 二十、十、五及一ヴェチゾラノアリ  
銀貨 一ウエチゾラノ一五十、二十、十及五センチタボス貨アリ  
青銅貨 二及一センチタボス貨アリ  
自國ノ通貨ハ、<sup>デプリシエーラツド</sup>減價ノ弗紙幣ト一仙、二仙ノ銅貨ヨリ成ル  
各其屬スル所ノ本國ノ通用貨幣ニテ計算ヲナスト雖モ各種ノ貨幣總テ通  
用ス

外國通用貨幣等

官郵汽船ノ乗客及荷物ノ運賃酒類等ノ拂ヒニ對シ該船ニテ請取ル  
外國貨幣ノ相場表

ダブロン貨	西班牙、墨西哥、或ハ南米ノ分	一枚	三	四	〇片
全	樹ノ印章アル分	全	三	〇	〇
全	大陽ノ印章アル分	全	二	一	八
全	ア！ゼンタイン鑄造ノ分	全	二	一	六
全	智利鑄造	全	一	一	七

全	ニウグラナーナダー鑄造	全	一	一	八
全	亞米利加金貨	全	四	三	〇
全	十弗貨	全	二	一	八
全	五弗貨	全	一	〇	〇
全	二弗半貨	全	〇	一	〇
全	一弗貨	全	〇	四	二
全	佛蘭西金貨	全	〇	一	六
全	秘露金貨	全	〇	一	六
全	英吉利金貨	全	三	一	八
全	一弗銀貨	全	一	〇	〇
全	*半弗銀貨	全	〇	四	〇
全	* <sup>1/4</sup> 弗銀貨	全	〇	二	〇
全	コロムビヤ弗	全	〇	一	〇
全	智利弗貨	全	〇	三	六
全	秘露貨	全	〇	三	六
全	佛蘭西銀貨	全	〇	三	一
全	五法貨	全	〇	三	一



佛蘭西金貨  
紙幣(英領內)  
通用

マーチニック及グワダルーブ間  
往來ノ旅客之ヲ用ユ  
西印度殖民地銀行紙幣

一弗  
付弗

○ ○  
四 四  
二 〇

合衆國半弗或ハ一/四弗貨ハ總テ拂高ノ四分一ヨリ多クテ請取ラズ

英 國 通 貨 加 拿 陀 通 貨 改 算

英 貨		加 拿 陀 貨		英 貨		加 拿 陀 貨	
片	志	弗	磅	片	志	弗	磅
1	0	0.02	1	0	0	0.02	1
2	0	0.04	2	0	0	0.04	2
3	0	0.06	3	0	0	0.06	3
4	0	0.08	4	0	0	0.08	4
5	0	0.10	5	0	0	0.10	5
6	0	0.12	6	0	0	0.12	6
7	0	0.14	7	0	0	0.14	7
8	0	0.16	8	0	0	0.16	8
9	0	0.18	9	0	0	0.18	9
10	0	0.20	10	0	0	0.20	10
11	0	0.22	11	0	0	0.22	11
12	0	0.24	12	0	0	0.24	12
13	0	0.26	13	0	0	0.26	13
14	0	0.28	14	0	0	0.28	14
15	0	0.30	15	0	0	0.30	15
16	0	0.32	16	0	0	0.32	16
17	0	0.34	17	0	0	0.34	17
18	0	0.36	18	0	0	0.36	18
19	0	0.38	19	0	0	0.38	19
20	0	0.40	20	0	0	0.40	20
21	0	0.42	21	0	0	0.42	21
22	0	0.44	22	0	0	0.44	22
23	0	0.46	23	0	0	0.46	23
24	0	0.48	24	0	0	0.48	24
25	0	0.50	25	0	0	0.50	25
26	0	0.52	26	0	0	0.52	26
27	0	0.54	27	0	0	0.54	27
28	0	0.56	28	0	0	0.56	28
29	0	0.58	29	0	0	0.58	29
30	0	0.60	30	0	0	0.60	30

ス ル ノ 表

加 拿 陀 貨	英 貨
弗	磅
296.87	61
301.73	62
306.60	63
311.47	64
316.33	65
321.20	66
326.07	67
330.93	68
335.80	69
340.67	70
345.53	71
350.40	72
355.27	73
360.13	74
365.00	75
369.87	76
374.73	77
379.60	78
384.47	79
389.33	80
394.20	81
399.07	82
403.93	83
408.80	84
413.67	85
418.53	86
423.40	87
428.27	88
433.13	89
438.00	90
442.87	91
447.73	92
452.60	93
457.47	94
462.33	95
467.20	96
472.07	97
476.93	98
481.80	99
486.67	100
491.53	100
496.40	100
501.27	100
506.13	100
511.00	100
515.87	100
520.73	100
525.60	100
530.47	100
535.33	100
540.20	100
545.07	100
549.93	100
554.80	100
559.67	100
564.53	100
569.40	100
574.27	100
579.13	100
584.00	100
588.87	100
593.73	100
598.60	100
603.47	100
608.33	100
613.20	100
618.07	100
622.93	100
627.80	100
632.67	100
637.53	100
642.40	100
647.27	100
652.13	100
657.00	100
661.87	100
666.73	100
671.60	100
676.47	100
681.33	100
686.20	100
691.07	100
695.93	100
700.80	100
705.67	100
710.53	100
715.40	100
720.27	100
725.13	100
730.00	100

度 量 衡

長サハ英衡率ノ碼ヲ以テ度リ重サハ英定常衡ノ封<sup>ポンド</sup>ヲ標準トス常衡百封ハ一セントアル(cental)即チホンドレットウ<sup>ポンド</sup>トニ當リ常衡二百封ハ一噸ニ當ルガロンハ液體ヲ量ルノ標準ナリ

英國ト同シ

二式アリ一ハメートル式一ハ英式トス常衡百封ハ一クィンタル(quintal)即チセント子ル(centenars)ニ當リ二十セントネルハ一噸ニ當ル

百リブラス(libras)ノクィンタル英定常衡百四封ニ當ル

酒ニハ英二ガロン半ニ當リ

油ニハ英二<sup>三</sup>/<sub>四</sub>ガロンニ當ル

百八ヴァラス(varas)ハ英百碼ニ當ル

加拿陀  
英領西印度  
合衆國  
墨西其



グワテマラ

リブラーハ英定常衡一封〇一四ニ當リ  
クイントルハ英定常衡百一封四ニ當リ  
ファチガア (Fanega) ハ英一ブッセル半

ホンデユラス

右ニ同シ

ニカラグワ

總テ此等ノ國ニ於テハ西班牙ノ舊度量衡、普通ニ用ヒラル就中其最モ通用スルハ

カルガー (Carra) 二百五十封ニ當リ

アロバー 二十五封ニ當リ

鹽量ノファチガアハ十八アロバーニ當リ即チ四百五十封

穀量ノファチガアハ千イール (ears) ニ當ル

ヴァラハ三十二<sup>7/8</sup>英吋ニ當ル

官廳ニ於テハ專ラ佛蘭西メートル式ノミヲ承認スト雖モ民間貿易上ノ取引ニ於テハ尙ホ右ノ舊度量衡ヲ用ユ

弗即チペソニ堅軟ノ別アリ或ハ之ヲ十分十、十分八ト稱ス堅弗ハ十ダ

コロムビヤ合衆國

グエズベラ  
英領ニアラザ  
ル西印度  
ハイチ

イムニ當リ軟弗ハ八ダイムニ當ル

官廳ハ專ラ十分十ノ弗ヲ承認ス

コロムビヤ合衆國ニ同シ

各々其本國ニ準據ス

佛蘭西メートル式ヲ用ユ



亞米利加南  
東海岸

重ナル諸島  
海鎮  
領事等

第一篇

亞米利加南東海岸

此篇ハ南亞米利加ノ東岸中ヲレンヂ岬即チ伯西爾ノ北境ヨリホルン岬マ  
デノ間及フオークランド列島ヲ含有ス  
本陸ノ沿岸ハ北ヲ上トシタル順次ニテ左ニ記スル列國ニ屬ス

伯西爾

ウルゲー

アーゼンタイン共和國

フオークランド列島 英國ニ屬ス

海鎮ノ區域ハ挿圖ニ就テ見ル可シ

領事等

英國ノ領事或ハ副領事ヲ置キタル沿岸ノ地名表



地 名	所 屬	官 名
アラカジュウ	伯西爾	無給副領事
バヒヤ	全	領事
セアラ	全	副領事
マセイオ	全	全
マランハム	全	全
バラ	全	領事
パライバ	全	無給副領事
パラナグア	全	全
パーチンブコー	全	領事無給副領事
ポルトー、アレグレイ	全	無給副領事
リオ、グランド、ド、ノルト	全	副領事
リオ、グランド、ド、シユル	全	領事無給副領事
リオ、デジャチーロ	全	領事副領事
聖カサリン	全	無給副領事

電信局

沿岸要地ノ電信局 但シ北ヨリ南ニ排列ス  
 海底電線ニ接續シタル地ニハハノ印ヲ附ス

サントース	全	領事
モント、ヴィデオ	ウルグエー	總領事副領事
コロニア	全	無給副領事
マルドナド	全	副領事
ピサンデュー	全	全
ブエノゼリー	全	領事
ロサリオ	全	副領事
コンセプション、デル、ウルグエー	全	無給副領事
バヒア、ブランカ	全	全
チユパット	全	全



地 名	英 國 ヨリ一語ノ發 信料	伯 西 爾 陸 線 ニ テ ハ 子 ン プ コ ー 外 ニ 送 ル ト キ ノ 發 信 料
バラ	一三	九
マランハム	一二	九
フォルタレザ	一六	九
ナタル	一四	一〇
パラビバー	一〇	九
パーチンブコー	一四	一〇
マセイオ	一〇	九
アラカジュウ	一四	一〇
バヒア	一六	九
サンタ、クルーズ	一四	九
ポルト、セグロ	一四	九
聖マシユス	一四	九
ヴィクトリア	一四	九
ベネヴェント	一四	九
マカヘ	一四	九

地 名	英 國 ヨリ一語ノ發 信料	伯 西 爾 陸 線 ニ テ ハ 子 ン プ コ ー 外 ニ 送 ル ト キ ノ 發 信 料
フリオ岬	一六	九
リラデ、ジャーチーロ	一三	一〇
バラチー	一六	九
サントース	一五	九
コンセイカオ	一六	九
イグエープ	一八	九
パラナグエー	一八	九
サン、フランシスコ	一八	九
サン、タカテリナ	一八	九
トリス	一五	九
ポルト、アレグレ	一六	九
リラグラント、ド、シユル	一八	九
マルドナド	一八	九
モント、ヴィデオ	一八	九
コロニア	一六	九
ロサリオ	一六	九



コンセプション、デル、ウルクエー  
 サルトー  
 マグダレナ  
 ブエノゼリー  
 サンタ、フェー  
 コニエント

一六  
全  
一六  
全  
一六  
全  
一六  
全

此表ニ示シタル發信料ハ「イースト・ルン・コムパニー東方電信會社」及「ダイレクト・スペイン・コムパニー直接西班牙電信會社」ニテ要求スルモノニシテ「サブ・マリタイム・コムパニー海底電信會社」ハ一語ニ付キ是ヨリ一片多ク要求ス  
 フォークランド列島ヘノ電信ハモント、ヴィデオヨリ郵便ニテ送ル東方電信、直接西班牙電信及海底電信ニ會社ノ線路ニ由テ送リタル伯西爾各地ヘノ電信ハバーチンブゴーマランハム及バラヲ除クノ外、場合ニ從ヒ或ハ陸線ヲ經テ（via land lines）或ハ海底電線ヲ經テ（Via cable）ノ語ヲ加ヘザルベカラズ此等ノ語ハ無料ナリ  
 ブエノゼリー其他アーゼンタイン共和國ヘ向テノ電信ハ亦北亞米利加ヲ通シガルヴェストンヲ經、太平洋海岸ニ沿フテヴァルパライゾーニ至リ

郵便

是ヨリ大陸ヲ横斷リテ送ルヲ得發信料ハ同額トス

郵便

本篇ノ各地ハ聯合郵便B部内ニ含蓄セラル英國ヨリノ郵便料ノ割合ハ卷末ノ附録ニ載ス  
 英國ノ定期郵便ハ左ノ汽船線ニ由テ差立ツ其發船期日等ノ詳細ハ各、其汽船線ノ條ニ掲グル記事ニ就テ見ヨ

郵便届ケ先	郵便船
伯西爾及リヲデラプラタ	官郵汽船會社
フォークランド列島、直航	太平洋汽船會社
全	佛蘭西郵便船
バンタアレナスヲ經テ	コスモス會社（日耳曼）
	太平洋汽船會社



倫敦ヨリ左ノ各地へ送ル郵便ノ經過日數ノ概算

地名	日數	地名	日數
バヒア	一八	モント、ヴィデオ	二六
ブエノゼリー	二九	パーチンブコー	一六
フォークランド列島	三五	リオ、デジャチーロ	二一
マセイオ	一八	サントース	二五

内國郵便料

地名	封書		郵便端書	新聞紙	郵便爲替料
	地方線	全國線			
伯西爾	一五gr五〇	一五gr百	二〇リ	四〇gr一〇リ	三十万リ 一マデハ 百分ノ二、 ヨリ千ハ
ウルグエー		一五gr五	二センタヴオ		

共和國	「一五gr六 センタヴオ」	「一五gr八 センタヴオ」	「四」センタヴ オ	百gr「一」セン タヴオ	「三」千「百」分 ノ「一」分
アーゼンタイン					
バラグエー		一〇gr五「セ ンタヴオ」	二「センタヴ オ」	百gr「二」セン タヴオ	「四」分「一」分 ノ「一」分 高シニ制 限

此表中grハGrammeノ畧字ニシテ英國ノ金量十五グリーン四三二ニ當ル  
表中記スル所ノ割合ハ何レノ場合ニ於テモ郵便料ノ單位ニシテ目方及郵  
便料ノ増加ハ右ニ準シテ算ス  
表中ノ諸國ニ於テハバラグエーニ二百五十grノ制限アルヲ除クノ外、郵  
便ニテ送致スル書翰ノ目方ニ制限ナシ  
左ノ各地ノ郵便ニテ送致スル新聞紙ノ目方ニハ各、其條下ニ記スルノ制  
限アリ

アーゼンタイン 共和國

二キログラム



バラグエー  
ウルグエー

二キログラム  
全

汽船線

汽船線

左ニ記スルモノハ歐羅巴、亞米利加南東海岸間又北亞米利加、伯西爾間ヲ定期ニ航通スル汽船ノ重モナル線トス

英國船

英國旗章ヲ掲クル汽船線

官郵、太平洋汽船會社、ラムボルト及ホルト、レッドクロス、ブッス、アルラン(冬季中)、アマゾン汽船會社(アマゾン河ノ汽船ナリ)

外國旗章ヲ掲クル汽船線

亞米利加船

合衆國、伯西爾郵便汽船會社

佛蘭西船

佛蘭西郵便船及共同運輸會社

日耳曼船

北日耳曼ロイド及コスモス汽船會社

伊太利船

ラッヂオ會社

以上各線ニ關スル略記ハ逐次之ヲ左ニ掲クベシ

社旗

各線ノ汽船表ハ一千八百八十二年末ノ改正ニ係ルモノトス  
各汽船會社ノ社旗及其所有船ヲ區別スルタメノ煙突塗り色ハ之ヲ挿圖ニ示セリ

夜中信號

英國港灣ニ出入シ或ハ立寄ル各汽船會社ノ夜中信號トシテ示ス所ノモノハ一千八百七十三年改定商船條例第二十一章ニ基キテ商務局ニ私信號トシテ登記シタルモノナリ

下ニ掲クル所ノ光トハ別段ノ明文アルニアラザレバ總テ烽裝ノモノト視ルベシ

英國ノ旗章ヲ掲グル汽船線

ロイヤルメール  
官郵

官郵ハサウサムプトンヨリ伯西爾及リヴァープレートニ至ルノ線ナリ  
此會社ハ又西印度等ニ航海スル汽船ヲ有ス

タガス號	三二五二	モンデゴ一號	二五六四
ラー、プラタ號	三二四〇	ミンホ一號	二五四〇
エルブ號	三〇六二	ゴ一ディアナ號	二五〇四

汽船表



夜中信號  
用ヒル處  
發船

子ハ號 二〇二〇 順數  
タマア號 二九二三  
トレント號 二九一二  
黃光及白球ヲ投揚スル羅馬燭ヲ同時ニ點火ス  
英國管内ノ各所及海洋  
毎月一日、九日、十五日及二十四日(然レドモ若シ此等ノ日、日曜日ニ當ル  
トキハ各其翌日)サウサムプトント伯西爾及リヴァープレート間ノ發着  
日數左ノ如シ

地	名	日取	日取	日取	日取
サウサムプトン發		一	九	一五	二四
シエルブル着			〇	一八	
ボルドー(ポイヤラッ)着				二〇	
カリール着				二	
ヴィゴ着				四	
リスボン着		六	三		二八

出航

歸航

聖ヴィンセント(ヴェルツ岬)着	二〇	一九		*
パーチンブコー着	二五	二五		
マセイオ着	二五	二七		
ハピア着	二五	三〇		
リオ、デ、ジャチーロ着	二	二	一三	一〇
サントース着	二	二	一五	一
モンテ、ヴィデオ着	四	六	一	二
ブエノゼリー着	五	六	二	二
ブエノゼリー發	七	九	三	二
モンテ、ヴィデオ發	一七	一六	一	二
サントース發				二
リオ、デ、ジャチーロ發				二
ハピア着				二
マセイオ着				二
パーチンブコー着				二
聖ヴィンセント(ヴェルツ岬)着				二



地 名	日取	日取	日取	日取
リスボン	一四	二七		一三
ヴィゴ着			二四	
サウサムプトン着	一八	一	二八	一七

印アル汽船ハ石炭ヲ要スルニアラザレバ聖ヴンセント(ヴェルツ岬)ニ寄港セズ

(注)右ノ表ハ一ヶ月ヲ三十日ト視テ算スルモノナリ故ニ三十一日或ハ二十八日ノ月ニハ汽船ガ其間ノ各港ニ着シ或ハ之ヲ發スル日取ヲ豫期スルニハ相當ノ斟酌ヲ加ヘザルベカラズ然レドモブエノセリーヲ發スルハ成ルベシナレバ十五日及二十九日ニ於テスル筈ナリ而シテ九日及二十四日ニサウサムプトンヲ發スル汽船ハ前月ノ日數如何ニ拘ラズ歸途(是迄ノ通り)九日及二十四日ニリオ、ブ、ジャ、チ、ローヲ發スベシ  
 汽船、サウサムプトンニ着シテ後チ倫敦アントウェルプ其他大陸ノ港ニ進航スルコトアリ  
 サウサムプトンヨリ伯西爾各港迄

船賃

上等、三十磅 中等、二十磅 下等、十二磅

サウサムプトンヨリモンテ、ヴィデオ或ハブエノゼリーエ

上等、二十五磅 中等、二十磅 下等、十五磅

包ミ物類ハ發船ノ二日前或ハ若シ月曜日ニ發船スル都合ナレバ三日前午後二時マデニ倫敦店ニ送致スベシ然レドモ定期ノ新報ハ孰レノ場合ニ於テモ右ヨリ一日後レニシテ正午マデトス

包ミ物類及定期ノ新報ハサウサムプトンノ支配人ノ許ニ送リテ依囑セバ發船日ノ午前十時マデ該地ニ在ル會社ノ荷物取扱所ニ於テ請取ル

包ミ物ハ倫敦ニ於テ依囑セラル、トサウサムプトンニ於テ依囑セラル、トノ別ナク總テ左ニ記スル運賃ヲ前拂セザルベカラズ此運賃ノ中ニハ保險料ノ外、諸費ヲ含蓄ス(保險ヲ亦此會社ノ倫敦店及サウサムプトン店ニ於テ取結ブコトヲ得ベシ)

寸	法	カリール、ヴィゴ、リスボン迄		聖ヴインセント伯西爾、ヴィゴ、リスボン迄	
		三	二	五	二
立方呎マデ		〇	〇	〇	〇
立方呎マデ					
立方呎マデ					



一立方呎マデ  
二立方呎マデ  
三立方呎マデ  
一呎ヲ加フル毎ニ

五〇	七〇	一七
〇〇	〇六	一六
二〇	〇〇	三五
〇〇	〇〇	〇〇

目方ハ一ホンドレットウエートニ付十志ノ割ナリ  
運賃ヲ寸法ニ由テ課スルト目方ニ由テスルトハ會社ニ於テ之ヲ決ス  
會社ノ本店 倫敦ムールゲート街十八番

太平洋汽船會社

此會社ハリヴァプール、ヴァルパライゾー間ヲ航行シマゼラン海峡ヲ經又  
途中伯西爾ノ諸港及モンテ、ヴィデオニ寄ルノ線ナリ  
此會社ハ又南亞米利加ノ西岸ヘ航海スルノ船ヲ有ス  
其汽船表等ハ太平洋ノ編ヲ見ヨ  
リヴァプールヨリヴァルパライゾーニ向テハ隔週各汽船、リオ、デ、ジャチー

發船

行程

ロ及モンテ、ヴィデオニ寄港ス別ニ隔番ニバーチンブコー及バヒアニ寄港  
ス

リオエ 二十一日  
モンテ、ヴィデオエ 二十六日

但シバーネンブコー及バヒアニ寄港スル汽船ハ更ニ二日ヲ費ス

バーチンブコーエ 十八日  
バヒアエ 十九日

歸航モ亦右ニ同ジ

船賃

リヴァプールヨリバーチンブコーエ	上等	中等	下等
ヨリバヒア及リオエ	三十磅	二十磅	十磅
ヨリモンテ、ヴィデオエ	上等	中等	下等
ヨリブエノゼリーエ	三十五磅	二十磅	十磅
本店 リヴァプール、ゼームス街三十一番			



ラムポルト及ホールト線

此線ハリヴァプール伯西爾及リヴァープレートノ間ノ線ナリ  
又倫敦ヨリ同所ニ至リアントウエルプニ寄港シ而シテ白耳義ノ郵便物ヲ  
運輸ス

渡船表

- |          |         |
|----------|---------|
| アルチミードス號 | ユウクリット號 |
| ベッセル號    | ガリ、オ號   |
| ビイラ號     | ハルリー號   |
| コペルニカス號  | ハンデル號   |
| ダルトン號    | ヘルセル號   |
| ドナチ號     | ヘヴェリアス號 |
| ヒバーチャス號  | モザルト號   |
| ホルバイン號   | ナスミッス號  |
| ホルロックス號  | オルベルス號  |
| ハムボルト號   | バスアル號   |
| ケブレル號    | プレート號   |

發船

- |         |         |
|---------|---------|
| ラップレース號 | プリニー號   |
| ラッセル號   | プトレミー號  |
| ライプニッツ號 | ロース號    |
| マスケライン號 | ルーベンス號  |
| ネムノン號   | シリアス號   |
| ストラボ一號  | タイコブラ一號 |
| テニールス號  | バンダイク號  |
| テールス號   |         |
- 以上平均ノ大キサ大畧二千噸
- リヴァプールヨリ發船ノ定日
- 毎週水曜日バヒア及リオ、デ、ジャチーロニ向フ(リスボンヲ經テ)折節ハ  
マデイラニ寄港ス隔番ニサントースニ進航ス
- 毎週土曜日モンテ、ヴィデオ及ブエノゼリー(直航)ニ向フ又隔番ニロサリ  
オ及サン、ニコラスニ進航ス
- 毎週倫敦ヨリアントウエルプヲ經テリオ、デ、ジャチーロトモンテ、ヴィデ  
オ及ブエノゼリートニ隔番ニ寄港ス



船名	船種	等級
リヴァプールヨリ	エ	上等
リスボン	エ	五
マデイラ	エ	一〇
パーチンブコー	エ	五
バヒヤ	エ	三
リオ、デ、ジャチーロ	エ	一〇
サントース	エ	一〇
バラナグエー	エ	二五
サンタ、カタリナ	エ	二
リオ、グランド、ド、シユル	エ	一五
ポルト、アレグレ	エ	三五
モンテ、ヴィデオ	エ	三五
フェノゼリー	エ	一〇
ロサリヲ	エ	二五
サントース、バラナグエー、サンタ、カタリナ、リオ、グランド、ド、シユル及ポルト、アレグレ	エ	二

至ルノ乗客ハ會社ノ汽船或ハ他ノ汽船ニテリオ、デ、

シヤチーロヨリ出發シ而シテロサリオニ赴ク者ハ會社ノ汽船此ニ寄港セザルトキブエノセリーヨリ河蒸氣ニテ發ス  
 乗客着港ノ時上陸ノ解賃ハ汽船ニテ負擔ス  
 本店 リヴァプールウオーター街二十一番

レツド、クロース線

此線ハリヴァプール、北部伯西爾間ノ線ニシテハーブル及リスボンニ寄港ス

船名	船種	等級
アマグニース號	一六九二	セーアレンス號
リスボチンス號	一六八一	テレシナ號
バラエンス號	一六九五	一一〇九

アラ、マランナム及セアラニ向テ毎月二回發ス  
 其ハーブルヲ發スルハリヴァプールヲ出テ、後チ四日目、其リスボンヲ發スルハ六日目トス  
 本店 リヴァプールレツドクロース街ニアリ



汽船表

ブース線

レッドクロース線ト同一ノ線ニシテ之ト接續スル汽船線ナリ

アムブロース號

噸數 一一六八

バシル號

噸數 一一七一

オーガスタイン號

一一〇五

ベルナード號

九一五

ゼロム號

一〇八九

發船

レットクロース線ニ同シ

本店 リヴァプールインデヤヴェルジグ第五番

アルラン線

第一篇ニ詳記セル此線ノ汽船數隻ハ冬季中リヴァプールブエノセリー間ノ往復ニ從事ス

アマゾン汽船會社

此會社ハ一千八百五十二年伯西爾人ノ一會社トシテ設立セラレシガ一千八百七十二年ニ英人ノ會社ト爲レリ

其汽船ノ數ハ十九隻ヨリ成リ其平均ノ噸數ハ凡ソ四百三十噸トス一千八百八十一年新汽船八隻ヲ加フ其噸數平均五百十五噸

此會社ノ汽船ガ從事スル航海線ハバラヲ中心トシアマゾン河及其支流ノ各要港ヲ含蓄ス

護謨ハアマゾン河ニ運下スル重モナル商品ナリ

一千八百八十年此河ニ運下セル護謨荷ノ全價ハ英貨百十五万七千四百九十五磅ニシテ同年此河ニ輸上セルモノ、全價ハ百四万二千二百二十磅トス

合衆國伯西爾汽船會社

此線ハ毎月紐育、リオ、デ、ジャチーロ間ヲ通航スルノ汽船線ニシテ聖トーマス(西印度)パーチンブロー及バヒアニ寄港ス

綠紅、綠白ノコストン燈

夜中信號



佛蘭西郵便船

此線ハボルドーブエノゼリー間ヲ定期ニ航海ス此會社ハ又印度支那及濠洲ニ至ル航海ヲ取扱フ

汽船表  
ブラジル及リ  
グアテマラ  
ト航海

出航

オレノク號	順號 三七〇五	セ子ガル號	順號 三四一七
エクエートル號	三六〇〇	ニーゼル號	三四一七
コンゴ號	三六〇〇	ギーロント號	二九八一

ボルドー發毎月五日午前十一時

着	日	時
ライ、コロン	六	正子
リスボン	八	午前三時
ダカル	一四	午前九時
リオ、デ、ジャチーロ	二五	午前六時
モンテ、ヴィデオ	三〇	午前二時
ブエノゼリー	一	午前七時

リスボンヨリノ行程  
十六日ト二十一時間  
リオ、デ、ジャチーロエ  
二十一日ト八時間  
モンテ、ヴィデオエ

ボルドー發毎月二十日午前十一時

着	日	時
リスボン	二三	午前九時
ダカル	二九	午前四時
バーネンブコー	五	午後二時
バビア	八	午前五時
リオ、デ、ジャチーロ	一	午前六時
モンテ、ヴィデオ	一六	午前八時
ブエノゼリー	一七	午前七時

リスボンヨリノ行程  
十八日ト二十三時間  
リオ、デジャチーロエ



歸航

モント、ヴィデオエ 二十三日ト二時間	
プエノゼリー發毎月八日午前六時	
着	日 時
モンテ、ヴィデオ	九 午前五時
リオ、デ、ジャチーロ	一四 午前十一時
パヒア	一八 正午
バーチンブコー	二〇 午前六時
ダカル	二六 午後七時
リスボン	三 午前十一時
ボルドー	六 午前九時
モンテ、ヴィデオヨリスボンエノ行程二十三日ト一時間 プエノゼリー發毎月二十四日午前六時	

船貨 注

着 モンテ、ヴィデオ リオ、デ、ジャチーロ ダカル リスボン ラー、コロン ボルドー モンテ、ヴィデオヨリスボンエノ行程二十二日ト二時間 ボルドー及プエノゼリーヨリ出發スルノ日限ハ一定シテ變更セズト雖モ 其餘ハ到着次第瀛船ノ便宜ニ依テ發船ス		日 時
二五	午前五時	二五
三〇	午前十一時	三〇
一一	午後二時	一一
一八	午前十一時	一八
一九	正午	一九
二一	午後四時	二一
船貨 ボルドーヨリ リスボン ダカル		上 後部室 前部室 等 下 等 エ スチアレージ
八〇 <small>志片</small>	六〇 <small>志片</small>	一〇〇 <small>志片</small>
二八〇〇	二〇〇〇	一〇〇〇



汽船表	本店 倫敦カンノン街九十七番	
	佛蘭西共同運輸會社線	佛蘭西共同運輸會社線
ボルドーヨリ	後部室	下部室
バーチンブコー	三〇〇〇	二二〇〇
バビヤ	三三〇〇	二二〇〇
リオ、デ、ジャチーロ	三四〇〇	二四〇〇
モンテ、ヴィデオ	四〇〇〇	二八〇〇
ブエノゼリー	四〇〇〇	二八〇〇
此線ハハーブル、伯西爾、リヴァープレートノ間ノ線ナリ	ベルグラノ號	二〇〇〇
リオチグロ號	三五〇〇	一五〇〇
バラナ號	三五〇〇	一五〇〇
ウルグエー號	三五〇〇	一二〇〇
バムパー號	三〇〇〇	一〇〇〇
ドン、ビードロ號	三〇〇〇	一〇〇〇

發船	發船
ホルテナ號	二〇〇〇
ヴィルドサントス號	一五〇〇
ヴィル、ド、モンテ、ヴィデオ號	二〇〇〇
ヴィル、ド、ブエノゼリー號	二〇〇〇
此線ハハーブルヨリ發	此線ハハーブルヨリ發
伯西爾線ハ二日及十七日ニリスボンニ寄港ス	伯西爾線ハ二日及十七日ニリスボンニ寄港ス
リヴァープレート線ハ八日十八日及二十八日ニテチリップニ寄港ス	リヴァープレート線ハ八日十八日及二十八日ニテチリップニ寄港ス
バラナー線ハ十日ニボルドーニ寄港ス	バラナー線ハ十日ニボルドーニ寄港ス
北日耳曼ロイツ線	北日耳曼ロイツ線
此線ハブレメン、伯西爾リヴァープレートノ間ノ線ニシテ又ブレメン紐育	此線ハブレメン、伯西爾リヴァープレートノ間ノ線ニシテ又ブレメン紐育
間ノ航海ヲナス第一篇ヲ見ヨ	間ノ航海ヲナス第一篇ヲ見ヨ
毎月ブレメンヨリバヒアリオ、デ、ジャチーロ及サントースニ至リアントウ	毎月ブレメンヨリバヒアリオ、デ、ジャチーロ及サントースニ至リアントウ
エルプ及リスボンニ寄港ス其ブレメンヲ發スルハ二十五日アントウエル	エルプ及リスボンニ寄港ス其ブレメンヲ發スルハ二十五日アントウエル
プハ二十九日、リスボンハ四日或ハ五日トス	プハ二十九日、リスボンハ四日或ハ五日トス



又夏季ニハ毎月一回、冬季ニハ十日目ニブレメンヨリモンテ、ヴィデオ及  
ブエノゼリーニ至リアントウエルプ及ボルドーニ寄港ス

ユスモス線

此線ハハムブルグ(アントウエルプヲ經テ)モンテ、ヴィデオ、フォークランド  
ノ列島、南亞米利加西岸各港間ノ汽船線ナリ此會社ノ汽船表等ハ太平洋  
ノ篇ニ見ユ

南米西岸ニ到ルノ途中マゼラン海峡及スマイス水道ヲ經テ三週間毎ニモ  
ンテ、ヴィデオニ寄港ス

第三回ノ汽船ハモンテ、ヴィデオヨリフォークランド列島ニ進航ス

アントウエルプヨリモンテ、ヴィデオエ 通常ノ行程二十七日

ダアトマスヨリ

モンテ、ヴィデオエ

スタンレー港

フォークランド列島エ

同 二十六日

同 三十三日

發船

船賃

アントウエルプ或ハダアトマスヨリ

上等 三〇  
中等 二三  
下等 一二

ヴィデオ

アントウエルプ或ハダアトマスヨリ

三八 二九 一五

スタンレー港

モンテ、ヴィデオ

スタンレー港

一三 九 六

スタンレー港

モンテ、ヴィデオ

ラヂオー會社線

此線ハゼノアヨリ南米、東及西海岸ノ諸港ニ定期ニ航海ス  
別ニ伊太利ノ二汽船線アリ一ヲラバリロー會社トシ一ヲアル、ラヂオー  
トスゼノアヨリ伯西爾及リヴァープラートニ航通ス

水路誌

英國各島ヨリ南亞米利加ノ南東岸ニ至ル航路四月



ヨリ十月マテ

北東恒風  
 六月至十月  
 北東恒風ニ會ス是ヨリ針路ヲケーブヅエルド列島ノ西方ニ向フヲ可トス四月及五月ニ於テハ此列島ヲ通過シテ後チ北東恒風ヲ受クル間ハ南々東ノ針路ヲ採リ西經凡ソ二十四度ニテ北緯四度ヲ橫斷ル如ク進行スルヲ宜シトス六月ヨリ十月マデハ偏北恒風ハ北緯凡ソ十一度ニ於テ之ヲ失ヒ而シテ偏南及南西風ヲ得ベシ此各月ニ航海スル船舶ハ此風ニ從テ南東ニ進ミ赤道ヲ橫斷リテ後チ船舶ハ亞米利加大陸ノ方ニ向航スベシバヒヤノ北方ニ至ラバ善ク南方ヨリ吹ク恒風ヲ見出スバヒヤ、フリオ岬間ニテハ南東風時々南西ニ變シ鱧及雨ニ遭フ此海岸ハ成ルベク避クルヲ可トスフリオ岬ヨリ南緯凡ソ三十度迄ハ北東風流行ス此緯度ヨリリヴァープレートノ入口マデハ多ク南西風ニ遭フ偏西風ハ陰天ヲ來ス是ハ南緯三十一度、四十度間東ハ遠ク西經四十八度マデ出會スル所ノ所謂バンペロ候

バンペロ候

間ノ海岸

最良航路

海流

ギニア海流

赤道海流

伯爾西海流

ホルン岬海流

聖ローク岬

南西ヨリ來ル猛颯ニシテ雷雨ヲ帶ビ南米リオ、テラ、プラタ等ノ廣野即チパムパスヲ蹂躙ノ時候ニ其勢ノ猖獗ナルヲ恰モ颶風ノ如シハンペロノ語ハ此パムパスヨリ變シ來ルモノナリナリ此間ハリヴァープレートニ赴ク船舶ノ爲ニ一年中ノ最モ惡シキ時トス最良ノ航路ハ赤道ヲ橫斷リテ後チ程好ク東方ニ寄り恒風ガ許ス限リノ東方ニ航進シ南緯三十五度ニテ西經五十度ヲ橫斷ルベキヤウ勉ムベシ英國ヨリ北恒風ノ南界マデハ一般ニ海流ニ乘スルノ利アリ北緯八度ノ南方ニ當リテハギニア海流アリ一日十八里乃至四十里ノ割合ヲ以テ東方ニ流ル其最モ強ク駛ルハ六月九月間トス北緯二度三度間ニ至リテハ赤道海流ニ入ル此海流ハ七月八月間ハ一時間二三里ノ力ヲ以テ西方ニ進ム赤道ヲ橫斷リテ後チハ此海流緩慢トナリ南緯八度ニ於テハ南西ニ轉流シ此方向ニテ南亞米利加ノ海岸トアッセンションヨリトリニダッド及マアチン、ヴァズヲ經リヴァープレートノ緯線ニ至ル一線トノ間ヲ流ル之ヲ伯爾西海流ト稱ス此海流ハ一日十二里乃至四十八里ノ割合ニテ進ミ而シテリヴァープレートニ近キ處ニテホルン岬ノ寒冷ナル海流ノ北方ニ進ムモノト相會シテ此處ニ屢見ル所ノ逆浪狂瀾ト共ニ惡天候ヲ來タス亞米利加海岸ノフリオ岬、聖ローク岬間ニ近キ處ニハ強ク北方ニ進ム海流アリ其速力七月中ニハ二十四時間ニ四十八里トスバヒヤニ近キ處又此



グアープレート間ノ海岸海流

港ノ南方二百里ノ間ニハ向岸海流アリ好ク注意スベシフリオ岬リグヴァープレート間ニハ海流一般ニ風ニ從テ進ミ南東風ハ水ヲ濱岸ニ強推シテ大浪ヲ起ス

リグヴァープレート

リグヴァープレートノ河流ハ風ノ爲ニ動サレ其水、偏南風ノ時ニハ高ク偏北風ニハ低クナルナリ河口ヲ距レテハ偏北風前ト其吹ク時ニハ一般ニ北々西ニ進ム、其割合ハ一時間一里ヨリ三里マデノ差アリ

亞米利加ノ南海岸ヨリ英國ニ至ル航路 四月至十月

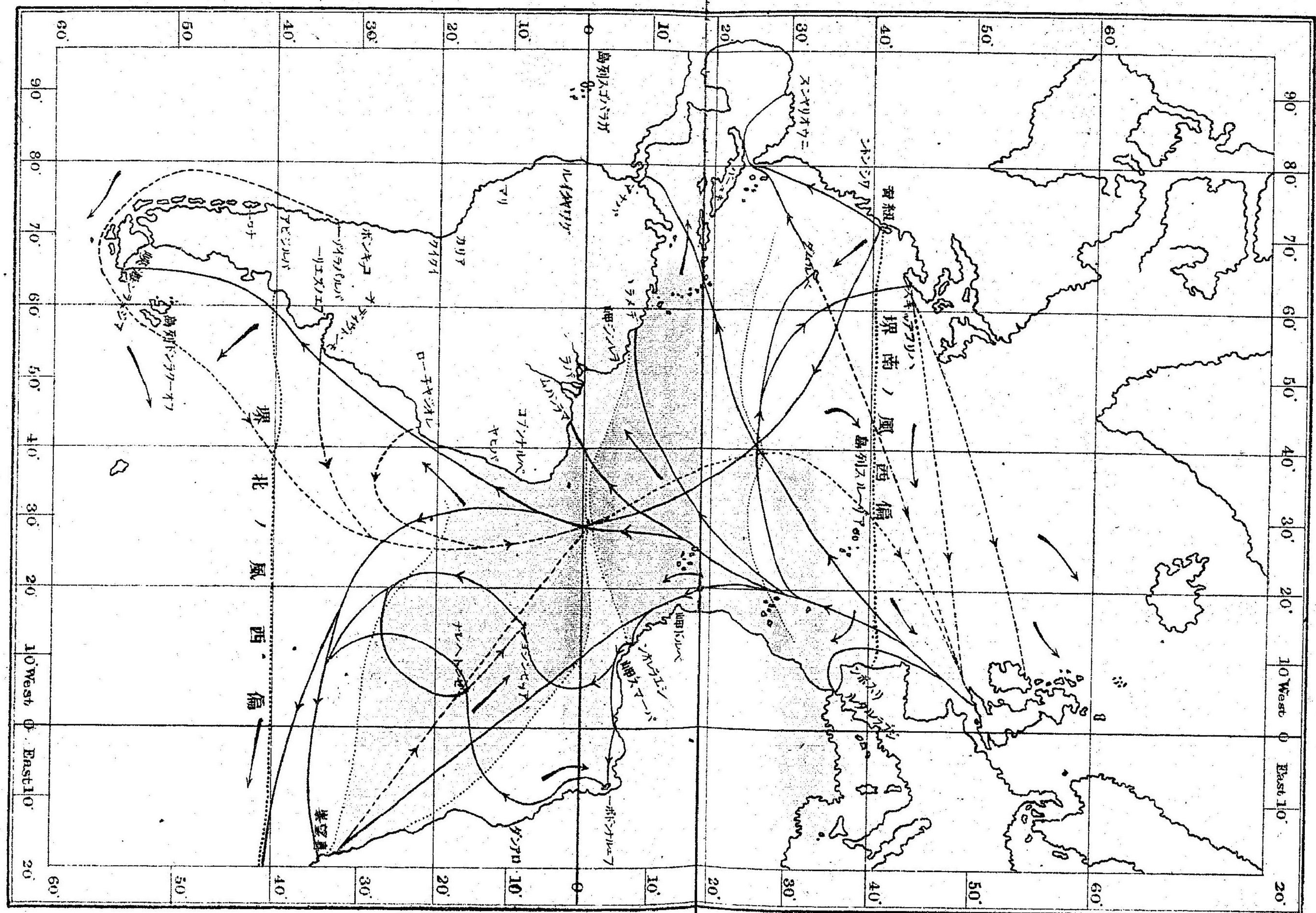
リグヴァープレートヨリノ針路

フリリオ岬ノ風

右時期ニ於テ北方ニ航進スルニ甚容易ナリリグヴァープレートヨリ南東恒風ノ域内ニ入ルマデハ全岸ニ浴フテ好キ偏南風ニ遭遇スベシ故ニ船舶ハ陸地ニ沿フテ針路ヲ探ルヲ良シトス此間常ニリグヴァープレート、フリリオ岬間ハ偏南風ト共ニ陸地ノ方ニ進ム所ノ海流アルヲ記憶スベシフリリオ岬ヲ經過シテ後チハ成ルベキタケ海岸ニ接近シ此時候中ハフリリオ岬及聖トメ岬附近ニ時々吹ク所ノ強キ北東風ニ遭フヲ以テ東方ニ短キ上手廻法ヲ取リテ進ムベシ已ニ南東恒風内ニ入ルトキハ西經凡ソ二十六度ニテ赤道ヲ横斷ルヤウニ針路ヲ探ルベシ偏南ノ恒風ハ北緯凡ソ三度ニテ失ヒ而

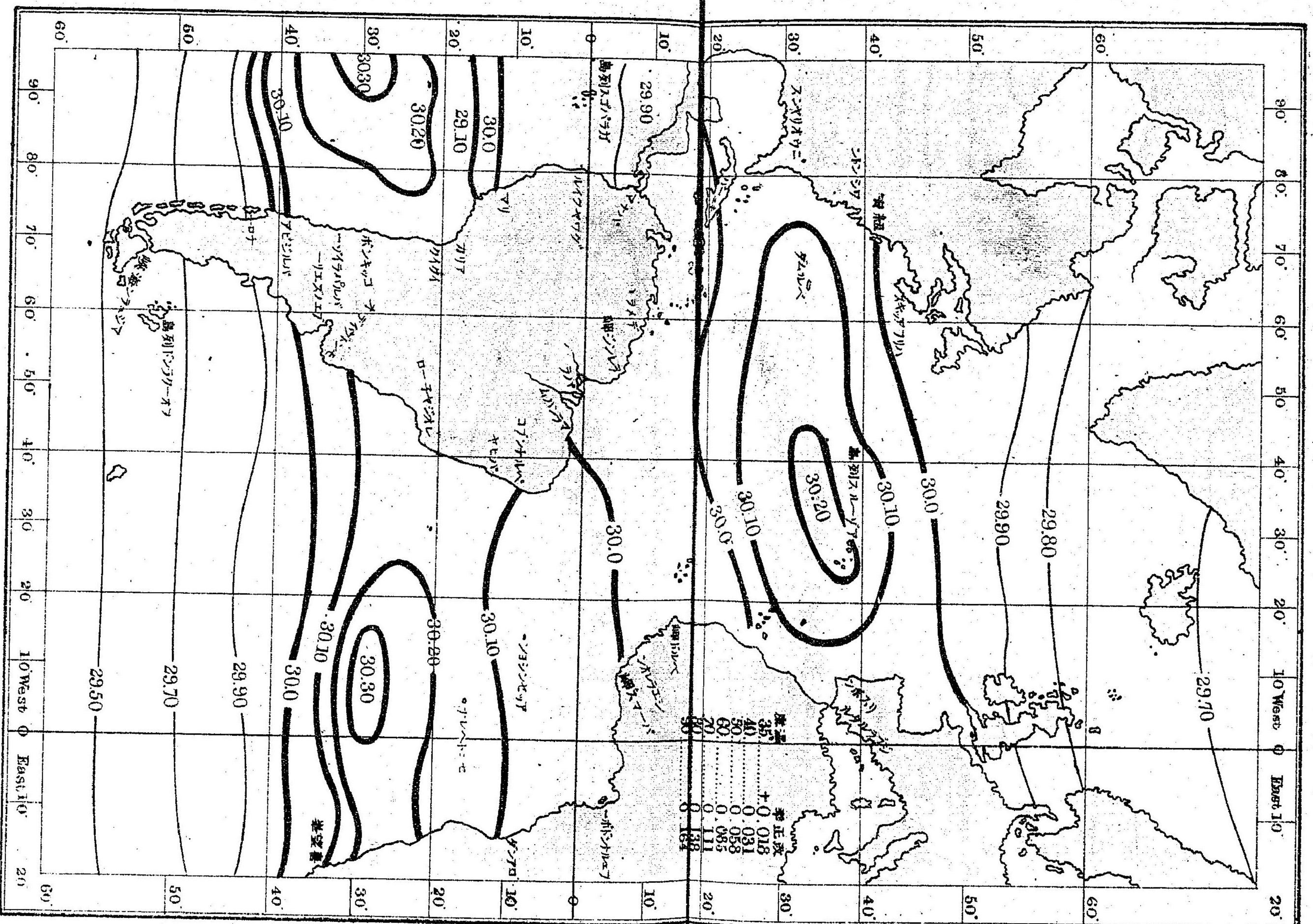


大西洋  
 自十一月至四月  
 風向及航路  
 風向東偏南 風向東北偏  
 航路 航路出 航路入 風向





大洋西緯壓氣同中月九八七  
 (ノ算改ニ度二十三氏華) 緯壓氣同中月九八七  
 シメヲ加テ率正改ノ表附ハニ度温ノ上以リマニ註





アゾールヨリ  
ノ最良針路

浮氷

海流

シテ六月後ハ北緯十度ノ北方ニ於テ北恒風ノ縁端ニ會スルヲ常トス然レドモ此風ハ南及南西ヨリ吹クヲアルガ故ニ大ヒニ便宜ヲ得可シ北東恒風ヲ横斷ルニハアゾール列島ノ西ヲ經ルノ航路ヲ取り該列島ヨリハ直チニ英國ニ向テ針路ヲ定ムベシアゾールスヲ經過シテ後チ偏東風ニ遭遇スルトキハ右舷開キヲ保續シテ北行シ偏西風ノ域内ニ入ルヤウニ爲スヲ良策トス

四月ヨリ七月マデノ間アゾールスヲ經過スルトキ北緯四十三度ニテ西經四十三度マデモ遠ク西ノ方ニ至レハ浮氷ノ見張リヲ保ツベシ此地方ニ於テハ時トシテ冰山ヲ見ルコトアリ

リヴァープレート、フリオ岬間ノ海流ハ常ニ南西ノ方ニ進ム此海流ハ五月九月間流行スル所ノ偏南風ノ爲ニ遮止セラレ其後ハ大浪ヲ起シテ濱岸ニ進ムフリオ岬ヲ經過シテ後チ此向岸海流ハ七月中一日四十八里ノ割ヲ以テ北方ニ流ル、故ニ航行ニ利アリ赤道海流此時候中ニハ強ク西方ニ進ム遠ク海岸ヲ去リテ西經二十六度ニ於テ赤道ヲ横斷ラント欲スル船舶ハ之ヲ記憶セザル可カラズ六月後ハ赤道ノ北方ニ位スル南西風帯内ニテ二十四時間ニ十五里乃至二十里ノ割ヲ以テ進ムノ偏東反對海流ニ遭遇ス北



東恒風ヲ横斷ルトキハ偏西皮流ニ出會スアゾールスヲ旋リテ後チハ概シテ海流ニ乗スルノ便アリ

### 英國ヨリ南亞米利加ノ東海岸ニ至ル航路 十月至四月

英國ヨリ南亞米利加ノ南東岸ニ赴ク船舶ハ愛爾蘭英吉利水道ヲ出テ、ヨリ西經十度或ハ十二度ニ達スルマデハ西方ニ航進スベシ此經線ヨリケイブドベルド列島ノ西方ヲ通過スルヤウニ直向ノ針路ヲ採ルベシ英國マデイラ間風ハ各方位ヨリ吹クト雖モ流行風ハ南西ヨリモ較シ北西ニ寄リタル偏西風トス最良ノ針路ハフィニステール岬ノ緯線ヲ通過シテ後チハ西南西(眞方位)ヨリモ東南東ヲ擇ビテ南方ニ航進スルニ在リ其故ハ葡萄牙ノ海岸ニ沿フテハ屢々偏北風ニ遭遇スレバナリ西經十五度ノ東方ニアル海流モ亦一層航海ニ利アリ

北緯約三十度ニ於テ北東恒風ニ會スケイブドベルト列島ヲ通過シテ後チハ南ニ航進スベシ而シテ偏南風ニ遭遇スルニ及バ、西經二十五度ト三十度若シクハ三十一度トノ間ニテ赤道ヲ横斷リ成ル可ク南スルヲ得ルノ

英國マテイラ間

赤道ヲ横斷ルコト

亞米利加海岸ノ流行風

リグアープレイトニ至ル最良針路

海流

航法ヲ擇ブベシ何トナレバ西經三十度最寄ハ風力一層強クシテ變スルコト亦少キガ故ナリ此時季ニ於テハ赤道海流サシテ強カラザレドモ其勢力ハ亞米利加海岸ニ進ムニ隨テ加ハルコトヲ心ニ記セザルベカラス  
亞米利加海岸ニ近ヅクニ及ビテ偏南恒風ハ凡ソ東南東ヨリ吹キ陸ニ接シテ南方ニ達セハ此風位尙ホ北方ニ變スルヲ見出スベシ南緯十五度ヲ經過シテ後チ流行風ハ北々東至東ニシテ十二月ニハ強吹シ三月ニ至テ輕減スフリオ岬リグアープレイト間ノ流行風ハ北々東至東北東ナリ強風ノ後チハ屢々輕微ノ南西風及無風トナル、モンテ、グイデオ或ハリグアープレイトニ赴カントスルトキハ遙ニ海岸ヲ離レテ航スルヲ良シトス南緯二十五度ニテ西經四十度ヲ横斷リ此點ヨリ南緯三十五度即チリグアープレイト口ノ沖マデ針路ハ南西(眞方位)トス斯ノ如クシテ殊ニ十二月四月間此海岸ニ見ル所ノ無風及不定ノ天候ヲ避クルヲ得ベシ此時候中ノ風ハ概シテリグアープレイトニ入ルニ便ナルヲ知ルベシト雖モ一月後ハ變シ易キ風ニ遭遇スベシ  
マデイラヲ經過シテ後チ海流ハ一日ニ凡ソ二十四里南西方ニ進ミテ航海ニ利アリ北緯八度ノ南方ニハギニヤ海流ノ東方ニ進ムヲ見ルベシ北緯凡



パヒヤニ近キ處

ソ四度ニテハ一日ニ二十四里乃至四十八里ノ割ニテ西方ニ走ル赤道海流ニ會スベシ南緯八度ヲ經過シテ後チハ海岸ニ近ヅシニ及ビテ海流南西ニ轉シ漸次其力ヲ減シテ一日ニ二十五里乃至三十里トナルヲ認ムベシ

フリオ岬リザアプレート間

フリオ岬及リザアプレート間ニハ海流ハ北東風ニ隨テ南西ニ進ムモノヲ見ルベシ南東風ハ水ヲ海岸ニ強推シテ大浪ヲ起スフリオ岬、サンタ、カタリナ間ノ海岸ニ近キ處ニハ折節北東ニ進ム所ノ反對海流アリリアアプレートニ近キ處ニテハ海流ハ一時間凡ソ一里ノ割ヲ以テ東及東北東ニ走リ西經四十度ニ及ブ

船舶遠ク海岸ヲ距ルベキコト

南亞米利加南岸ヨリ英國ニ至ル航路 十月至四月

リザアプレートヨリ英國ニ赴ク船舶ハ此時期中ハ西經三十度マデモ遠ク東ニ向テ進行セザルベカラズ但シ風ノ許ス限リハ北方ニ傾キ行クヲ良シトスレドモ此經線ノ西方ニテ南緯二十度ヲ橫斷ルベカラザルコトヲ記

赤道ヲ橫斷リテ後チノ針路

憶スベシリオヨリノ船舶モ亦右同様ノ針路ヲ探ルベシ此場合ニ於テハ最初針路ハ東以南ニ向フベシト雖モ其未ダ偏北ノ針路ニ替ヘザル内ニ西經三十度ニ達スルヨフ勉ムベシ

赤道ハ三十度ノ子午線ヨリ以西ニテ橫斷ルコトヲ得ベシ該線以西ニ於テハ無風最少キヲ見出スナラン偏南恒風ヲ失フテヨリハ偏北恒風ニ遭遇スルマデ北ニ航進スベシ偏北恒風ハ十月十一月ノ外ハ常ニ北緯二度或ハ三度ニアルベシ此二ヶ月間ハ六度及十度マデモ遠ク北ニ之ヲ見出スベシ是ヨリ後チハ船舶ヲアゾールスノ西方ニ運ブベキ針路ニテ北東恒風ヲ橫斷ルヲ得ベシ

アゾールスヨ

アゾールスヨリハ直ニ英國ヘ至ルノ針路ヲ定ムベシ若シ偏東風ニ遭遇スルトキハ東南東(眞方位)ヨリモ北々西ヲ擇ビテ北方ニ航進スベキコトヲ記憶スベシ

海流

リザアプレート或ハリオヨリ英國ニ至ルニハ其航路ノ初部ニ於テ海流ニ逆フコトアルベシ赤道地方ヲ通過スルトキハ海流西方ニ進ムノ勢力著シキコトヲ記憶セザルベカラズ又北東恒風ヲ通過スルモ時ニ於テ少シク偏西皮流ヲ感スベシアゾールスヲ回リテ後ハ常ニ海流ニ乘スルノ利アリ



### 英國ト南米北東海岸間ノ航路

指定地ノ東方ニ向フヘキコト

北緯十度ヲ横斷ルトキ

觀測ヲ得ルノ困難

絶ヘズ測錘ヲ用ユベキコト

雨

南米ノ北東海岸ニテ聖ローツ岬以西ニ航スルニハ毫モ困難ヲ感スルコト無カル可シ周年風及海流共ニ東ヨリ西ニ向フヲ常トス故ニ成ル可ク指定地ノ東ニ向テ航進スベシ

北緯十度ヲ横斷ルニハ指定地ノ所在ニ從ヒ成ルベク西方ニ倚リテ變風區ノ西方ヲ通過スルヲ宜シトス左レドモ尙充分ニ風上ニ航進スルヲ要ス雨季中此海岸ニ近邇スルトキハ二三日間觀測ヲ行フ能ハサルコトアリ如何ナル時候ニテモ成ルベクアマゾン河ノ口ヲ避クベシ陸地ニ接近スルトキハ絶ヘズ投鉛ヲ施スベシ爰ニ北西ノ強キ海流アルガ故ニ充分ニ指定地ノ東方ニテ海岸ニ近ツクベシ海岸ニ沿フテ淺灘アリ七八尋ヨリ淺キ處ニ到ラザレバ之ヲ避ルヲ得可シ

六月ヨリ十一月マデハ風東南東ヨリス十一月ヨリ五月マデハ北東恒風海岸ニ達ス周年雨甚タ多クシテ一月二月三月ハ他ノ各月ヨリモ一層甚ダシ此時候ニ於テハ北西至南西ノ颶風ト共ニ雷鳴電閃アリ

海流

赤道反對海流

アマゾン河

アマゾン河ノ沖ノ海流

北東風流行スルノ間ハ海流時々伯西爾ノ北岸ニ沿ヒ又其近邊ニ於テ東南東ニ進ム、此事實ハ此沿岸ヲ航スル諸船長ノ夙ニ知ル所ナリ

七月十一月間ハ北方ヨリ伯西爾ノ北岸ニ赴クノ船舶ハ西經二十度五十三度間又北緯六度九度間ニ見ル所ノ東方ニ進ム赤道反對海流ヲ通過スベシ此海流ハ西經五十三度ヨリ四十度マデノ處ニテハ一日六十里ニ達シ西經四十度ノ東方ニ至レバ其勢力減少シ西經三十度二十度間ハ一日三十里ヨリ十五里トナル

アマゾン河ノ水ハ六ヶ月間漸次ニ上昇シ五月ニ其最高ニ達シ他ノ六ヶ月間漸次ニ下降ス

アマゾン河ヨリノ流(落潮)ハ初メハ東北東ニ向ヒ後チ其赤道海流ト合スルトキハ北及北西ニ傾キテ海流ノ速力ヲ増ス洋面ハアマゾン河口ノ北方及西方頗ル遠キ處マデ此河水ノ爲ニ濁色ヲ帶ブ

ケーブノルスニ近キ處ニテハアマゾン河ヘノ漲潮ハ一月四月間ノ落潮ニ比スレバ二倍ノ勢力ヲ以テ走ル五月ハ漲落ノ勢力一樣ニシテ七月ヨリ十月マデハ落潮較々強シ十一月ヨリ一月マデハ兩潮再ビ一樣トナル



必要の海圖及水路誌 附代價

海圖	番號	名	稱	代價
	一八九五	ドーヴァー海峽		二
	二六七五 a b	英吉利水道 三枚		七
	一九五一	リヴァプール灣		二
	一一七〇 a b	ホーリーヘッド至リヴァプール	二枚	五
	一八二五 b	愛爾蘭水道	南部	三
	一八二四 b	愛爾蘭西海岸		三
	一七七七	クイーンスタウン		二
	二六四三	ラスドセーレン至ユーシャント		一
	一	英國諸島至地中海		二
	八七	フィニステル岬至聖ヴィンセント岬		二
	一二二六	ジブラタル至ガンビヤ河		二
	二〇六〇 a b	北大西洋		七

	二二〇二	南大西洋	西部	三
	一八三一	マデイラ		二
	一六八九	フアンチャン灣		一
	三七〇	聖ヴィンセントポルト、グラランド		一
	一八〇一	南米北岸		一
	一八〇二			一
	一八〇三			一
	五二八			二
	五二九			二
	五三〇			二
	二五二二	南米東岸		二
	一三二四			一
	一二八八			一
	一二八四			一
	一三五四	フオー克蘭ド列島		一
	二五九八	羅針偏差圖		三
	風及海流圖	大西洋風及海流圖	五枚	一



水路誌等

港灣圖ノ入用ナルトキハ南米水路誌第一卷ニ挿入シタル詳細ナル索引圖ヲ見ルベシ

- キング氏水道水路誌海圖共
- 英吉利西岸
- 愛爾蘭 第一卷
- 北大西洋記事 (フインドレー著)
- 南米水路誌 第一卷
- 英海軍潮表及燈臺表
- バードウッド、ダウイス アジマッス、テーブル
- 羅針自差實地適用規則
- 旅回暴風記事

七〇七  
 四〇六  
 一八〇  
 七六六  
 四六六  
 一五〇  
 〇〇六

亞米利加南東海岸海港ニ關スル要報

本編ニ含有スル要港等ノ畧記ハ左ノ順序ニ從テ之ヲ掲記ス

伯西爾

位置  
錨地

パラ

パラハアマゾン河口ニ臨ミテ位シグラント、パラ州ノ首邑ナリ人口凡ソ四万人アリ英國領事ノ駐劄地タリ

稅關 南緯一度二十六分五十四秒  
西經四十八度二十八分五十五秒

パラ邑ニ通スル水道ノ入口ハ其幅凡ソ一里半トス泥堆等ノ爲ニ甚ダ速ニ狹窄セラル、邑マデ最小深ハ三尋トス

伯西爾

- 全 マランハム
- 全 セアラ(ヴィルトフォルタレザ)
- 全 パーチンブコー(レシフ)
- 全 マセイオ
- 全 ハヒヤ(サン、サルヴァドー)
- 全 リオ、デ、ジャチーロ
- 全 サントース

伯西爾

- 全 サンタ、カテリナ
- 全 リオ、グラン、ド、ド、シニール
- 全 ウルグエー、マールドナドー
- 全 モント、ヴィヂオ
- 全 コロニア
- 全 ブウエノゼリー
- 全 スウエボガルフ
- 全 フォークランド列島

英領



水先人

信號

意義

錨地ハ邑ノ正面ニテ二尋至三尋半ノ處ニ在リ船舶ハ雙錨泊ニナスベシ馬  
 頭ニ沿フ處ハ低潮ノ時ニ六呎深トス  
 一) 水先人ヲ要スルモノハアタライア角ノ視  
 二) 界内ニ來ルトキ前檣ニ中央方白ノ赤旗ヲ掲クベシ  
 三) 燈臺ノ最寄ニ在ル旗竿ヨリ左ノ旗ヲ以テ船舶ニ信號ヲナス  
 四) 青十字形アル白旗  
 五) 上半ハ赤、下半ハ白旗  
 六) 青旗  
 七) 赤旗  
 八) 屯所ニ水先人居ル又船ニ到ルベキ艇アリ  
 九) 水先人ヲ待テヨ直チニ濱ヨリ發ス  
 十) 待テ、潮勢強クシテ水先人乗艇スルコト能ハズ  
 十一) 水先人午前ニ船ニ行クベシ  
 十二) 水先人午後ニ船ニ行クベシ  
 十三) 水先人夜半前ニ船ニ行クベシ  
 十四) 水先人夜半後ニ船ニ行クベシ



港要岸東南米南至洲歐
數里海之離距長漸

Main distance table with columns for various locations and numerical values. Includes entries like 'ロ-アバマ', 'トプムサウサ', 'スマリブ', etc.

スキップリハ table with columns for locations like 'ク-ヨウニ', 'ダムルベ', 'スミアリオウニ', etc.

6176... 敦倫至峯望喜
6113... ル-アバマ
3791... 岬ンルホ

Bottom right table with columns for locations like 'トシ', 'カタンモ', '岬ンルホ', etc.



(三) 水先人ヲ要スル船舶若シ水先人ノ居ル處ヲ知ルナレハ艇ヲ以テ之ヲ迎ヘヨ知ラザル時ハ此限ニアラス

(三二) 屯所ニ水先人居ラズ來ルマテ待テ

サリナスニ於ケル水先人屯所ヨリ二旗ヲ以テ燈臺ニ信號ヲナス(一)白旗ヲ以テシ(二)中央方白ノ赤旗ヲ以テス燈臺ハ青十字形アル白旗ヲ以テ答フ

(一) 水先人アリ又彼ヲ乘スベキ艇アリ

(二) 水先人アリ然レドモ艇ナシ

(三) 屯所ニ水先人居ラズ

サリナス村ニ於テ旗竿ニ一燈ヲ掲ゲ又其土地ノ凹處ニ一燈ヲ點スルトキハ屯所ニ水先人ノ居ラザルコトヲ示ス

垂直ノ二燈ハ水先人アレドモ艇ナシトノコトヲ示ス

水平ノ二燈ハ水先人ノアラザルコトヲ示ス

燈臺ハ一燈ヲ以テ右ノ各信號ニ答フ

燈臺ヨリ海方錨地外ノ船舶ニ向テ爲ス所ノ夜中信號ハ右ト同様ニシテ其之ト相異ナル所ハ燈ノ赤色ナルノミ

サリナスノ沖ニテ水先人ヲ要スル船舶ハ前檣ニ燈ヲ掲ゲサルベカラズ其

夜中信號



氣候其外

海上交通

若シ砲ヲ發スルトキハ海岸ヨリモ發砲ヲ以テ答フル筈ナリ  
 水先人ヲ待ツ間、便宜ナル錨地ハ燈臺ヲ南東微南ニ看テ凡ソ三里隔リタ  
 ル六七尋深ノ處ニアリ  
 燈臺ノ番人ハ其不在ナルヲアルガタメニ屢、船舶ヲ淹滞スルコトアリ  
 水先人ハ通常バラ河ノ外堆内、タイピウ角ニ近キ處ニ居ル  
 夜中ノ平均温度七十六度、晝間ハ八十四度、午後二時頃ノ最高度ハ八十九  
 度、九十四度間ニシテ常ニ七十二度ヨリ降ルヲナシ  
 雨季ハ一月ニ始マリ六月ニ終ル、雨量亦甚ダ大ナリ  
 夏ニ於テハ朝ハ常ニ無風ニシテ午後ニハ北東至北々東ノ風起リ午後五六  
 時頃マデハ屢、強吹シ其頃ニ至テ無風トナル  
 冬ハ風ニ定則ナシ雨季中ハ輕颯及無風ナリ歐洲トノ往復ハ毎月二回リバ  
 アパール北部伯西爾郵便汽船線ニ由テス北米及西印度トノ交通ハ毎月一  
 回紐育リオ、デ、ジャチーロ間ノ線ニ由テス  
 他ノ伯西爾各港トノ交通ハ隔週伯西爾會社ノ汽船ニ由テス  
 此地ハアマゾン河ヲ通航スル左ノ三汽船會社ノ本據ナリ  
 アマゾン汽船會社

電信

石炭

食品

器具

水

修理

コムパニア、フルヴィアル、バラエンス  
 コムパニア、ド、アルト、アマヅナス  
 海底電線ニ由テバーチングコー及南部ニ通ス、插圖ヲ見ヨ  
 目下英國ヨリ一語ノ發信料十三志七片  
 購買スルヲ得ベシ  
 鮮牛肉、野菜及良質ノビスケットアリ餘ノ食品ハ特ムベカラズ  
 少シ  
 唯、洗浴ニ適スルノミ一噸ニ付六志ノ割合ニテ端艇ヲ以テ船舶ニ輸送ス  
 レドモ其質惡シ、七、八、九ノ三ヶ月間ハ河水ヲ飲ム可カラズ  
 伯西爾政府ノ小ナル兵器製造所アリ  
 アマゾン汽船會社ハ河汽船ヲ修理スルタメニ小工場及造船所ヲ設ク此ニ  
 六百噸及七呎吃水ノ船舶ヲ載スルニ適當ナル乾船渠アリ

マランハム

聖ルイズ、ド、マランハムノ市府ハマランム島ノ北西端ニアリ當國ノ首府



位置  
錨地

ニシテ第四ニ位ス人口凡ソ三万五千人アリ英國副領事ノ駐劄地タリ

聖マルコス礮臺ノ燈臺

南緯二度二十九分十六秒

西經四十四度十六分五十四秒

聖ルイノ港ニハ此府ニ達スル狹キ水道ノ入口ヲ横斷リテ砂堆アリ低潮ノ時ハ十五呎深ナリ是ヨリ以內ノ深ハ十六呎乃至二十四呎トス大船ハ港外ノ泊船處ニ投錨ス最モ能ク庇護セラレ且ツ便利ナル錨地ハメドアイルノ南方十一尋深ノ處トス餘リ砂堆ニ近キテ投錨スベカラズ

水先人

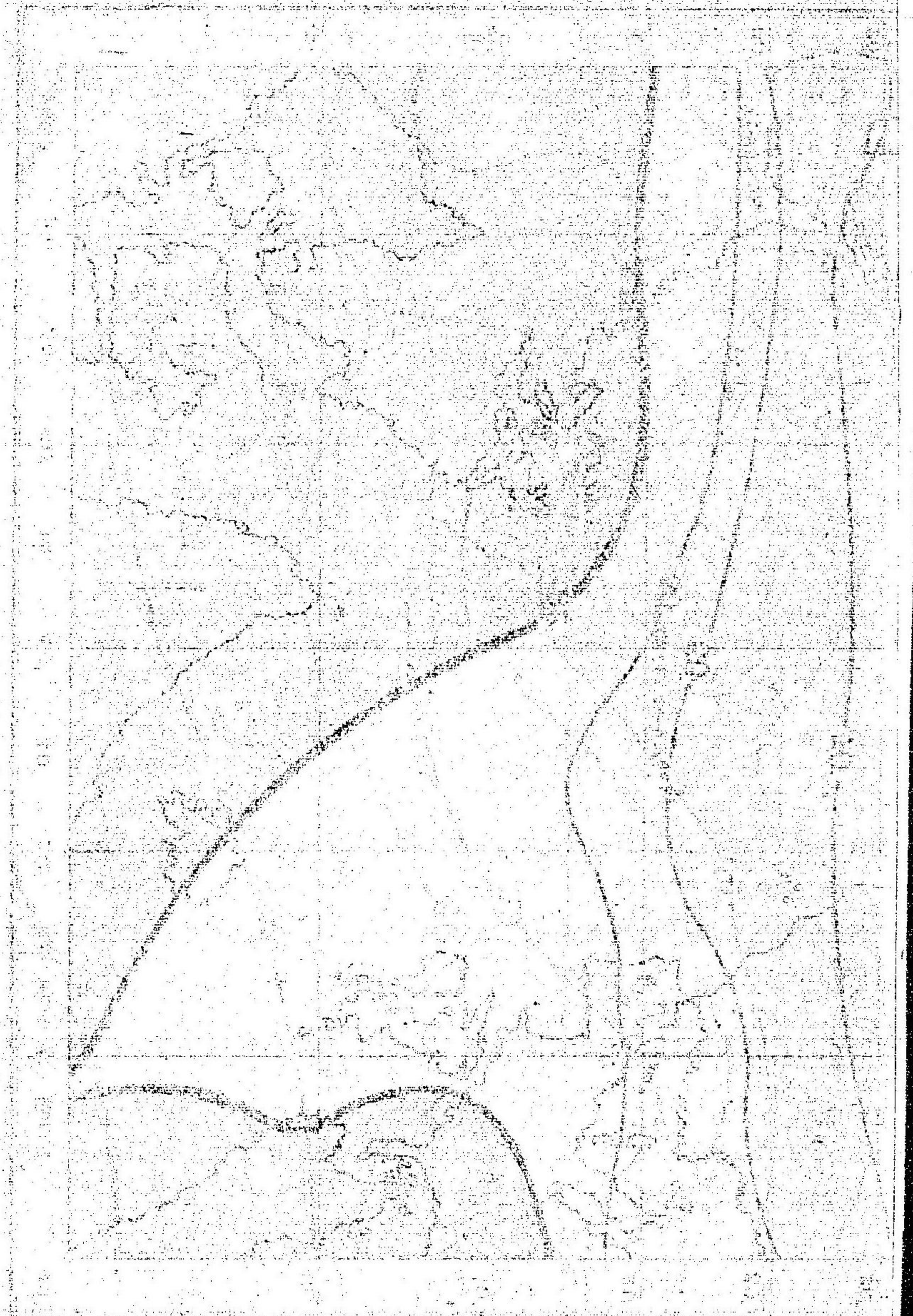
水先人ハ通例ノ信號ニテ來ル、其船舶ニ來ルハメーイオ堆内ニ於テスルヲ常トス

氣候其外

温度ハバラト略々相同シ市府内ハ寒暖計ノ昇ルコト甚ダ高シ是レ其位置、島ノ西方ニ在ルヲ以テ此地ノ流行風(偏東風)此ニ吹キ來ラザレバナリ冬季即チ雨季ハ十二月ニ始マリ五月ニ終ル、其間風ハ東ヨリ北ニ回リテ其力輕シ二、三、四ノ三月ニ於テハ北西及南西ヨリ烈颯起リ雷鳴電閃アリ夏ハ時トシテ雨降ル、流行風ハ南東至東ヨリ晝間ハ七八ノ力アリト雖モ夜ニ至レバ輕シナルナリ乾季ヨリ雨季ニ移ルトキハ風亦變シ易クシテ西方ニ傾向ス

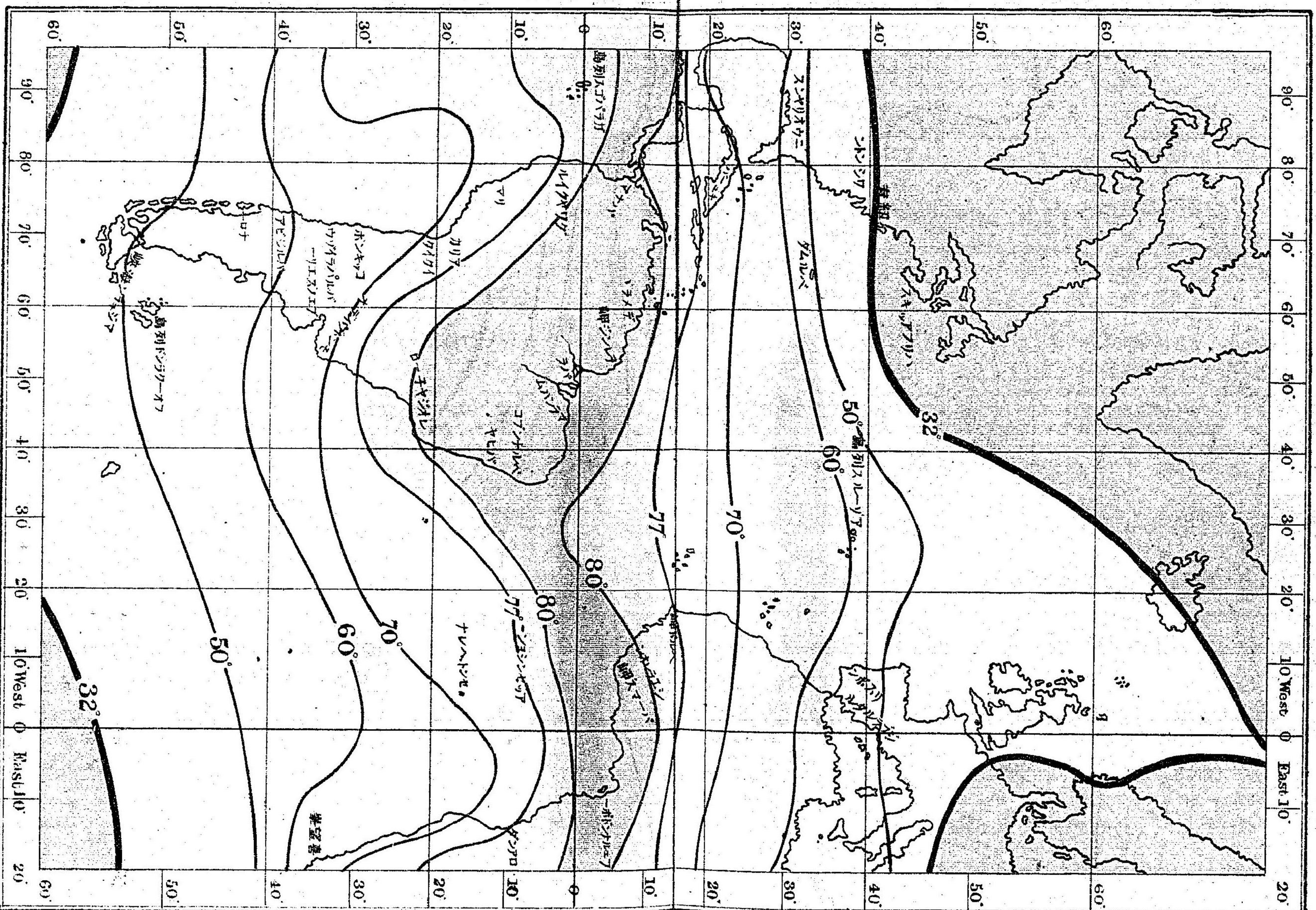
海上交通

歐洲トノ往復ハ毎月二回リハアプール、北部伯西爾郵便汽船ニ由テス又

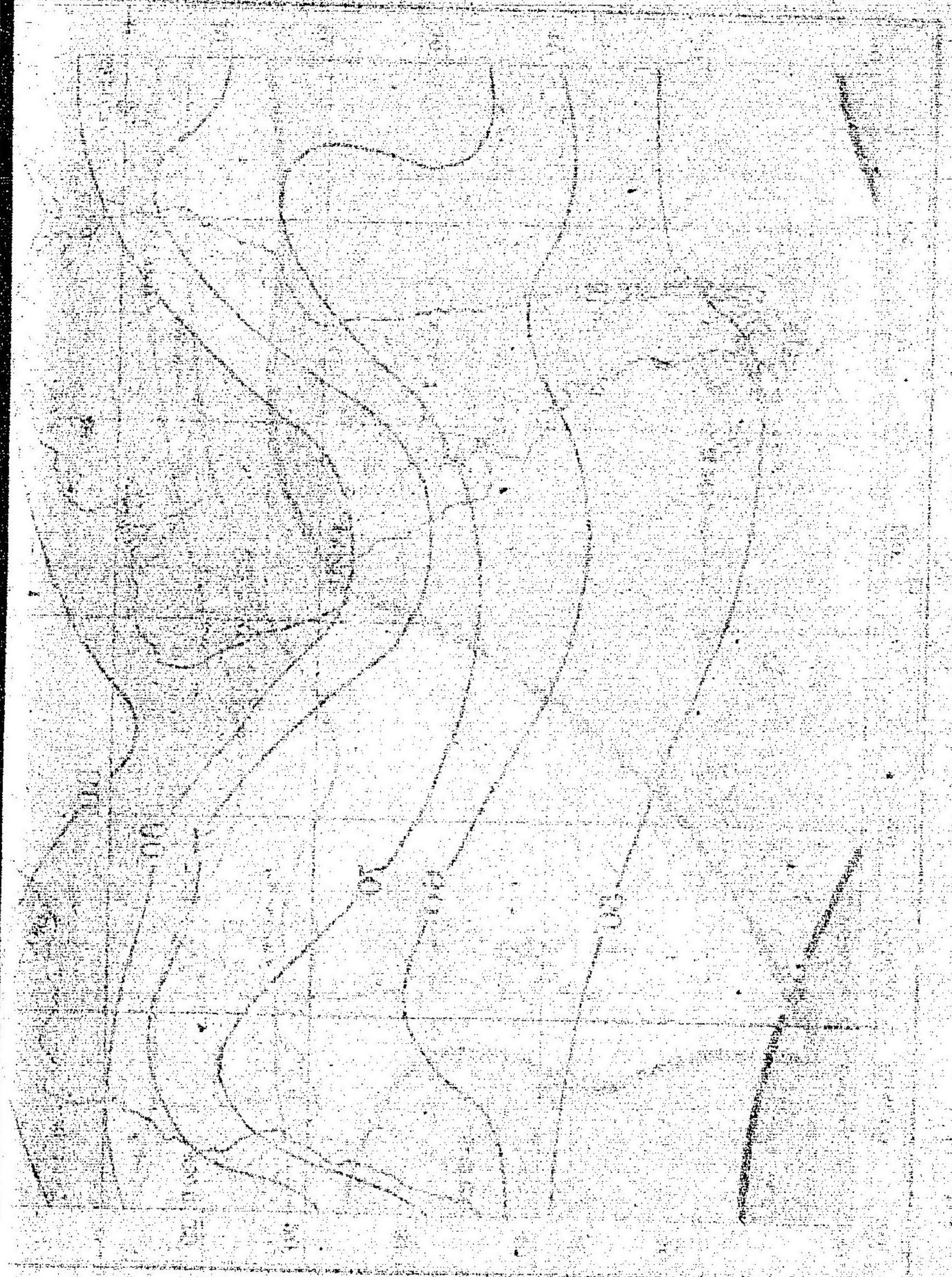




大洋西ノ氣空 一月一 線度温同ノ







電信

食品

水

修理

位置  
 錨地水先人等

毎月一回ニツケル汽船ニ由テリバアプールト交通ス  
 他ノ伯西爾各港トノ交通ハ隔週伯西爾會社ノ汽船ニ由テス  
 海底電線ニ由テス插圖ヲ見ヨ、目下倫敦ヨリ一語ノ發信料十二志四片ト  
 ス

各種ノ必要ナル食品ヲ購買スルヲ得ベシ  
 良水ナレドモ至テ少シ  
 小修理ハ辨スベキナリ船舶ヲ引上クヘキ場所ニアリ一ハリオ、サン、フラ  
 シスコノ入口ナル淺狹水門ニ在リ一ハ市府ノ西部兵器製造所ノ下ニ在  
 リ

セアラ (ヴァイラ、ド、フォルタレザ)

セアラノ市府ハマコリペ角ノ西方凡ソ二里半ニ位シ頗ル繁榮ノ地ナリ人  
 口凡ソ二万二千人アリ英國副領事ノ駐劄地タリ

マコリペ燈臺 南緯三度四十二分五秒  
 西經三十八度二十七分三十一秒

内錨地ハ唯、中大ノ船舶ヲ容ル、ニ適スルノミニシテ狹隘ナリ而シテ必



氣候其外

海上交通

電信

食品

水

ズ雙錨泊ニナスヲ要ス底質ハ三尋乃至三<sup>四</sup>尋深ニ於テハ良好トス之ニ入ルニハ二條ノ狹水道アリ孰レモ水先人ナクシテハ入ルベカラズ大船ハ五尋半或ハ六尋深ニ於テ投錨スルヲ得ベシ此地ハ燈臺ヲ東微南<sup>二</sup>南ニ看テ二里半隔リタル處ニアリ底質好シ又マコリペ角ノ下四尋半或ハ五尋深ニ於テ好錨地アリ水先人ハ通例ノ信號ヲナストキハカタマラン艇ニテ來ル然レドモ決シテ凡ソ二里ヨリモ遠クニ出デズ

温度ハ八十三度ヲ最低トシ九十五度ヲ最高トシテ其間ヲ昇降ス雨季ハ一月ヨリ六月マデトス此間風ハ輕クシテ變シ易ク北至西及南西ノ颯アリ七月ヨリ十二月マデヲ乾季トス此間晝間ノ風ハ東至北東ニシテ日中強吹シ夕ニ及テ止ム夜中ハ輕陸風アリ

マランハムニ同シ

海底電線ニ由テス插圖ヲ見ヨ目下倫敦ヨリ一語ノ發信料十一志一片トス又伯西爾政府ノ陸線ニ由テ南ニ交通ス本編ノ沿岸要地電信局表ヲ見ヨ

鮮牛肉及各種ノ食品ヲ購買スルヲ得ベシ

水ハ良ク且ツ饒クシテ鐵管ニテ濱ニ導ク而シテ端艇ハ打浪ヨリ外方ニ投錨シ旗竿ノ近傍ニ在ル騰水嘴ニ螺接シタルホースヲ以テ艇内ニ汲取ス

上陸其外

位置  
錨地水先人等

上陸困難ナリ然レモ半漲潮ヨリ半落潮マデノ間ハ可ナリトス二月三月中ハカタマラン艇ノ外ハ上陸シ得可カラズ

パーチンブユー(レシフ)

パーチンブユーハ其州ノ首府ニシテ且重ナル海港ナリ之ヲ分チテ三區トスレシフハ半島上ニ在リアントニオハ島上ニ在リレシフトハ橋ニ由テ往來スボア、ヴィスターハ本陸ニ在リサンタアントニオト相通ス人口ハ最寄ノ地ヲ合シテ凡ソ十二万五千人アリ

英國領事及副領事此地ニ駐劄ス

ピカオ港 南緯八度三分三十一秒  
西經三十四度五十一分四十三秒

此港ハ市府ノ正面ニ在リテレシフ即チ礁ヨリ成ル而シテ港内水面穩ニシテ船舶相列チリテ碇泊ス然レドモ黃熱病ノ時候ニハ最モ嫌フベキ處トス泊船處ノ最好底質ノ地ハ燈臺ト英吉利堆上ノ南浮標トノ中間、五六尋深ノ處ニ在リ小船ニモ亦適スル位地トス然レドモ此泊船處ハ成ル可ク速カニ去ルヲ良シトス時候ノ變スルトキ殊ニ然リ



氣候其外

海上交通

運車

入港船ハ必ズ水先人ヲ備フベキノ規則ナリ水先人ハ政府ノ監督ヲ受テ常ニ入港船ヲ待ツ

温度ハ七十七度、八十六度間ヲ昇降ス雨季ニハ少シク降ル

南東恒風流行シ九月ヨリ三月マデハ東南東ヨリ吹クト雖モ餘ノ各月ニハ一層南ニ偏ス十、十一、十二ノ三ヶ月間ハ折々北ヨリ西ニ廻ハル颶アリ四、五、六ノ三ヶ月間ハ雨季ニシテ風ハ時々南南西ニ轉シ颶ヲ帶ブ歐洲トノ往復ハ

官郵汽船ニ由テ毎月二回英國ヨリ出航シ毎月二回歸航ス片道十六日或ハ十七日

太平洋郵便汽船ニ由テ毎月一回リハアプトルヨリ十八日

ラムポルト及ホルト汽船ニ由テ毎月一回

佛蘭西郵便汽船ニ由テ毎月一回

北米及西印度トノ交通ハ合衆國、伯西爾郵便汽船線ニ由テ毎月一回

伯西爾各港トノ交通ハ隔週伯西爾會社ノ汽船ニ由テス

レンシフ、サン、フランシスコ間鐵道ニ由テユナニ通ス當時開通ノ分凡ソ七十六里

電信

石炭

食品

器具

水

修理

上陸其外

海底電線ニ由テス挿圖ヲ見ヨ

目下英國マデ一語ノ發信料ハ九志トス

又陸線ニ由テ南部ト通ス

ウエールス産、一噸ニ付凡ソ二磅トスライタア船ニテ船側ニ輸送スルト

雖モ好天ノ日ハ外錨地ニ於テスルニアラザレバ積入ル、コト能ハズ平常凡ソ六千噸ノ貯積アリ

牛肉及野菜ヲ購フヲ得別ニ食品ヲ購買スベキ場所ナシ

普通ノ器具ヲ購求スルヲ得ベシト雖モ品質良カラズ且ツ至テ高價ナリ

本船ノ端艇ニ由テ砂堆ニ於テ汲取ス其水良シ

伯西爾政府ノ小造船所アリ小ナル損所ヲ修理スルヲ得ベシ

武庫ノ構内ニ最良ノ上陸場アリ又英國領事館ト相對スルノ地モ亦甚ダ良シ

解多ケレドモ其賃高シ上陸場ニテ奴隸ノ取締ニ依頼スレバ備フヲ得ベシ外地マデノ定價十六ミルリーナリ砂多シ

マセイオ



マセイオハアラゴアス州ノ首府ナリ人口凡ソ二万人アリ英國副領事ノ駐  
劄地タリ

燈臺 南緯九度三十九分三十五秒  
西經三十五度四十四分三十六秒

バーネンブコートバヒヤトノ間ニテ便利ナル錨地ハ唯、此一港アルノミ  
而シテ此港ハ總テノ偏北風ヲ避クルニ足ル、偏南風流行スル間即チ五月、  
九月間ハ甚ダシク風衝ニ當リテ大浪跳リ來ル

ジュルグア村ニ居ル港長ハ水先人ヲ要スルノ普通信號ヲ爲スモノアルヲ  
見レハ自カラ出テ水先ヲ務ム

海上交通

歐洲トノ往復ハ毎月一回官郵汽船ニ由テス  
伯西爾各港トノ交通ハ伯西爾會社ノ汽船ニ由テス

電信

南北ニ通スル陸線アリ

食品

各種ノ食品アリ然レモ至テ高價ナリ礁ノ近傍及鹹湖ニ魚多シ

水

水ハバイシュカラノ灣瀕ニ近キ處ニ井アリテ吸取スルヲ得ベシ

上陸其外

偏南風ノ時、低潮ニ於テハ上陸容易ナラズトラビチー即チ蔽ヒアル馬頭  
ノ足掛リニ於テノ外上陸難シ

バヒア (サン、サルヴァドル)

バヒアハ同名州ノ首府ニシテオール、セーントツ(ハヒヤドトドス或ハサン  
トース)ノ入口ノ東側ニ位ス

此港ハ寄泊ニ便ナル處ニシテ水先人ナクシテ容易ク出入シ得ベシ氣候亦  
良シ築壘セリ人口ハ外坊ヲ合シテ凡ソ十五万五千人アリ英國領事ノ駐劄  
地タリ

フォールドマル砲臺

南緯十二度五十五分十六秒  
西經三十八度三十分四十四秒

軍艦ノ錨地ハ公園ノ沖ニテ海岸ヲ距ル凡ソ一里、十尋乃至十二尋深ノ處

ニ在リ伯西爾軍艦ハ較、兵器製造所ニ近ク投錨ス商船ノ荷卸場ハフォル、  
ド、マル及英國領事館ヨリ西微南ニ亘リ又海岸ヨリ凡一里ニ達スルニ條  
ノ假定線ノ間トシ荷積場ハ此ニ線ノ北方ニ位ス

氣候其外

温度ハ七十五度ヨリ八十五度マデトス  
東至南東ノ風流行シ夜中ハ陸風吹ク七、八、九月ニ於テハ風時トシテ南西  
ニ轉シ而シテ大ニ浪ヲ起ス然レドモ久シキニ彌ラズ、十、十一、十二月間  
ハ時々北至西ノ颯起ル五、六、七月ハ降雨ノ時候トス



海上交通

歐洲トノ往復ハ

官郵汽船ニ由テ一月二回、サウサンプトンヨリ凡ソ十八日

太平洋郵便汽船ニ由テ毎月一回リバアプールヨリ二十日

リバアプール、伯西爾リヴァープレート郵便汽船ニ由テ各週

佛蘭西郵便船ノ汽船ニ由テ毎月一回

同 共同運輸會社ノ汽船ニ由テ毎月二回

北米及西印度ノ往復ハ

合衆國及伯西爾郵便汽船ニ由テ毎月一回

伯西爾各港トハ屢、伯西爾汽船ニ由テス

ハピア、サンフランシスコ間鐵道ニ由テアラゴイナスニ通ス此地ハピアノ北七十七里ニアリ

バーチンブゴーニ同シ、目下倫敦ヨリ海底電線ニ由テノ每一語發信料十

二志四片トス若シバトチンブゴーヨリ伯西爾政府ノ陸線ニ由テ送ルトキハ九志六片

ウェールス及北國產石炭ヲ每一噸凡ソ二磅二志ニテウイソン氏ヨリ購買スルヲ得ベシ每一時間凡ソ十四噸ノ割合ニテライタア船ニテ船側ニ輸

石炭

電信

漁車

食品

器具

水

修理

上陸其外

致ステイタア船一隻凡ソ十五噸ヲ容ル、ニ足ル、常ニ多量ノ貯積アリ

牛肉一斤七片、野菜一斤四片ニテ購求スルヲ得ベシ食品饒シト雖モ價高シ

普通ノ器具アリ價高シ

會社アリテ水ヲ輸送ス

官設造船所アリ尋常ノ修理ヲ遂グルヲ得ベシ凡ソ五噸ノ鑄物ヲ成ヌヲ得

商船製造場數ヶ所アリ又小形ナル斜面船臺一坐アリ又船舶ヲ傾修スル爲

ノ器具アリ

官設造船所構内ニ最良ノ上陸場アリ午後十時マデハ兵器製造所長ノ許可

ヲ經テ上陸スルヲ得

解多シト雖モ其賃高シ上陸場ニテ奴隸ノ取締ニ依頼スレバ備フヲ得ベシ

砂アリ

リオ、デ、ジャチーロ

リオ、デ、ジャチーロハ伯西爾帝國ノ首府ニシテ南米洲内最モ繁榮ノ貿易都



位置

時刻信號

錨地

會タリ港ノ西側ニ在リテ其入口ヲ距ルコト凡ソ二里半トス此市府ハ城壘ヲ以テ堅固ニ守ル、人口ハ様々ニ算スレドモ外坊ヲ合セテ凡ソ五十万アリ府内ハ約二十五万人英國特派全權公使及領事副領事ノ駐劄地タリ

ウイルガノン砲臺 南緯二十二度五十四分四十秒  
西經四十三度九分零秒

日々地方平時十二時五十九分五十九秒(綠威平時二時五十二分四十秒五)ニ於テマウント、カステローノ氣象臺ニ樹タル竿ヨリ赤鼓ヲ落下ス正午五分前ニ竿梢ニ揚ケ正午一秒時前ニ落下ス

軍艦ハ都會ノ東方各處ニ投錨スルヲ得ベシト雖モ殊ニラット嶼ヨリ二塔ヲ有スル最大教會堂ニ掃キタル假定線ノ南ニ方リテヴィルレーガノン砲臺ノ東ニシニガル、ローフ岩ヲ開キ見テ十五尋乃至二十一尋深ノ處ヲ以テ良シトス或ハ尙ホ西方ニテヴィルレーガノン砲臺ノ西屋ノ上ニシニガルローフ岩ヲ見テ七八尋深ノ處ニ於テスルモ可ナリ總テ船舶ハ雙錨ニテ南西ニ向テ泊スルヲ常トス商船ハイルハー、ダス、コブラスノ北方、五尋半乃至六尋深ニ於テ荷物ノ揚卸シヲナス其入港スルトキハヴィルレーガノン砲臺ノ少シク下ニ投錨スルコトヲ要セラル、投錨ノ際衛生官吏船中ニ來リテ檢査ス各種ノ書類ヲ之ニ示サルベカラズ船舶ハ都會トニセロイ

氣候其外

海上交通

トノ間ヲ往來スル渡船ノ通路ニ投錨スベカラズ又船舶ハ其錨ニ浮標ヲ附センコトヲ要セラル

溫度ハバヒヤニ比スレバ稍低シ、三十年間ノ平均ヲ採ルニ七十四度トス港内海風概シテ午前十時下午後一時トノ間ニ起リ夕ニ及ビテ止ム、陸風ハ終夜吹キ午前九時或ハ十時ニ止ミ其後ハ無風トナル朔望ニ際シ時トシテハ北西ノ烈颶海風ニ次キテ吹キ起リ四時間乃至六時間ニ渉ル南西ハ惡天ノ來ル方向ニシテ其風ハ大雨ヲ帶ビタル猛烈ナル颶風トナリテ吹ク四五、六ノ三ヶ月ハ雨季トスオルガン山ノ尖峯明カニ見ユルトキハ降雨ヲ期スベキナリ

歐洲トノ往復ハ

官郵汽船ニ由テ毎月三回、サウサンプトンヨリ二十一日路

太平洋汽船會社ニ由テ隔週、リヴァプールヨリ二十一日路或ハ二十三日路

ラムポルト及ホルト汽船ニ由テ毎週、リヴァプールヨリ發ス又毎月二回倫敦ヨリシテアントウエルプニ寄港シ白耳義郵便物ヲ搭載ス

佛蘭西郵便船ニ由テ毎月二回



漁業

電信

石炭

同 共同運輸會社ニ由テ毎月二回  
 北日耳曼ロイドノ汽船ニ由テ毎月一回  
 北米及西印度トノ交通ハ  
 合衆國伯西爾郵便汽船ニ由テ毎月一回  
 他ノ伯西爾各港トハ伯西爾會社ノ汽船ニ由テス  
 ペドロ鐵道ハ聖ポロ州ノ方ニ向ヒ北ニ駛ス其長ハ二百二十六里トスマ  
 ナ鐵道ハマナヨリセナド、エストレラニ達シ其間十五里又コンチガリオ  
 一鐵道ハ二十一里トス  
 海底電線ニ由テ通ス、插圖ヲ見ヨ又陸線ニ由テ南北ハパーチンブコー外  
 ハ伯西爾政府ノ陸線ニ由テ送ルナレバ九志十片又海底電線ニ由テ送ルナ  
 レバ十三志七片トス  
 ウェールス及北國產ノ石炭ハ一噸ニ付二磅六志ニテ賣買約定成ル、石炭  
 ハ塊ノ盡ニテ凡ソ一時間十二噸ノ割合ヲ以テライターニ積ミ通常錨地マ  
 テハ本船ノ傍ニ輸致ス然レドモエンシヤドース即チコーリングアイラン  
 ド(載炭島ノ意)ニ於テハ載炭甚ダ速カニシテ郵便汽船ハ常ニ此島ニ行ク  
 其此ニ行クニハ或ハ石炭馬頭ニ横付ニ接シ或ハ其最寄ノ便ナル處ニ碇泊

食品

器具

水

修理

上陸其外

シ而シテ甚大ナルライター船ニテ舷側ニ輸致セラル嘗テ英艦ツライアン  
 フ號ハ一時間ニ二百八十噸ヲ積入レタルヲアリ  
 牛肉、野菜麵包等アリ其請負者ハメンデッズ氏ナリ各種ノ食品ヲ多量ニ  
 購求スルヲ得ベシト雖モ至テ不廉ナリ  
 船舶ヲ修裝スルニ必要ナル各種ノ器具アリ  
 水ヲ供給スル請負人アリ水ハ至テ良質ニシテ善良ノ水槽ニテ舷側ニ輸送  
 ス  
 コーブラス島ノ北側ニ大ナル官立造船所アリ又私立ノ工場數ヶ所アリ  
 官立船渠ノ大サハ一ハ長四百呎、幅七十四呎、渠口底上ノ水深、二十五呎  
 一ハ長三百一呎幅七十呎トス又斜面船臺アリ噸數二百噸長四百二十呎ノ  
 船舶ヲ揚グルヲ得ベシ  
 エンシヤドースニ於テハ私立船渠一ヶ所アリ其長、四百五呎、幅四十五呎、  
 渠口底上ノ水深十八呎トス又小形ノ斜面船臺一坐アリ  
 最好ノ上陸場ハ上陸階段ニアリ舳ハ多クシテ至テ廉ナリ砂ハ濱岸ヨ  
 リ取ルヲ得ベシ



サントース

サントースハ港ノ西側ニ位ス其位地ハ周圍低ク且ツ屢雨水流溢シテ不健康ノ地ナリ人口凡ソ九千アリ英國領事ノ駐劄地ナリ

位置

錨地水先人等

モエラ燈臺 南緯二十四度三分六秒 西經四十六度十五分三十四秒

此港ハ南西ノ外ハ諸方ノ風ヲ避クルニ足ル然レドモ狹小ナリ小船ハ馬頭ニ横接シテ碇泊シ大船ハ濱岸ヲ距ルコト凡ソ一<sup>三</sup>/<sub>四</sub>鏈ノ處ニ港長ノ旗竿ト相對シテ投錨ス此邊海風較強キヲ以テ軍艦ハ一層東方ニ投錨ス水先人ハ普通信號ヲ爲ストキハ港口ノ南側ニ在ルバラノ村ヨリ出テ來ル歐洲トノ往復ハ

海上交通

官郵汽船ニ由テ毎月二回、サウサンプトンヨリ二十三日路

ラムポルト及ホルト汽船ニ由テ隔週

北日耳曼ロイツ汽船ニ由テ毎月一回

又沿岸汽船アリテ屢、伯西爾各港ニ航行ス

サン、ポロ鐵道ハサントースヨリ起リ途中サンポロノ都會ヲ經テユンデアヒーノ邑ニ達ス之ヲ其極端ノ停車場トス其間凡ソ八十六里ナリ

流車

電信

リオニ同シ、目下倫敦ヨリ一語ノ發信料ハ伯西爾政府ノ陸線ニ由テパリンブゴー以外ニ繼送スルトキハ十志八片、海底電線ニテハ十五志八片トス

石炭

ウエールス産石炭ヲ一噸ニ付凡ソ二磅ニテサン、ポロ鐵道會社ヨリ購置スルヲ得ベシト雖モ持込ミ料ハ別ナリ之ヲ舷側ニ輸送スルニハ凡ソ十四噸ヲ容ル、ライター船ヲ用ユ然レドモ若シ本船ヲ馬頭ニ横接スルヲ得バ其積載甚速カナリ使用ニ適スルライター船ハ僅ニ二隻アルノミ

食品

器具

水

修理

上陸其外

牛肉及野菜アリ此地ハ食品ヲ需ムルニ宜シキ處ニアラズ普通ノ器具ヲ購置スルヲ得ベシト雖モ品質良カラズ且ツ至テ高價ナリ本船ノ端艇ニテバラ河ヨリ取ル其質良シ

サンポロニ鐵道會社ニ屬スル小工場一ヶ所アリ端艇ハバラ河ノ濱岸ニ引揚ゲテ修理スルヲ得ベシ

上陸場ハ馬頭ニアリ舢ハサントースニ於テ備フヲ得ベシト雖モバラ河ニ於テハ得可カラズ好天ノ日ニハバラ河ノ濱岸ハ佳良ニシテ此處ニ砂ヲ取ルヲ得ベシ



サンタカタリナ

サンタカタリナ島ハ幾ド南北ニ亘リテ其長凡ソ三十里、幅ハ北端ニ於テ十里トス其主府ナルノサ、センホラ、ド、デステルローハ其西側ニ在リ人口五千アリ英國無給副領事ノ駐劄地タリ

位置 南緯二十七度二十五分三十二秒 西經四十八度三十四分十六秒

位置

水先人等

氣候其外

メテ此港ニ至ルモノハ水先人ヲ傭フヲ可トス 六月及七月ノ寒キ時ニハ五十四度マデモ下ル、氣候ハ伯西爾海岸中最モ健康ナリト稱セラル

雨季ハ五、六、七、八、九月トス乾季ノ二三ヶ月間ハ颯起リテ大雨アリ三月ヨリ九月マデハ此島ノ近傍ニテハ風常ニ南至西南西ヨリ吹ク、十月ニ近ケハ風、東方及北方ニ偏ス

海上交通

歐洲トノ交通ハラムポルト及ホルト瀛船ニ由テ隔週、他ノ伯西爾各港ト

電信

石炭

食品

器具

水

修理

上陸其外

ノ交通ハ伯西爾瀛航會社ニ由テス サントースニ同ジ

ウエルス産石炭ハ一噸ニ付持込料共凡ソ三磅十六志ニテ購買スルヲ得ベシ四十噸ヲ容ル、ノライタア船ニテ舷側ニ輸致ス十二人ニテ三時間ニ其一隻ヲ填實スラムポルト及ホルト會社ハ此港ニ凡ソ一千噸ヲ貯フ伯西爾瀛航會社モ亦然リ

牛肉及野菜アリ

食品ヲ購買スルニ宜シキ場所トス

器具多シ良品ニシテ價モ亦相當ナリ

本船ノ端艇ニテデストルロー及ラトン、グラントノ兩處ヨリ良水ヲ汲取スルヲ得ベシ

大修理ヲ遂クルノ用具ナシ小船ハ此處ニ於テ製作スルヲ得ベシ良材木アリ

上陸場ハ馬頭ニアリ常ニ相當ノ賃ニテ良舩ヲ傭ヒ得ベシ狹隘ノ港ナリ端艇ヲ引揚グルニ宜シキ場所アリ又砂多シ



リオ、グラランド、ド、シユル

リオ、グラランド、ド、シユル(時トシテサン、ペドロ、ド、シユルト曰フハラ  
ゴア、ドス、バートス湖トシテ世ニ知ラレタル大ナル水面ノ入口ニ臨メリ  
此湖ハ其長、北東ヨリ南西ニ亘リテ凡ソ百四十里其幅四十里ナリ  
此港ハ貿易ノ稍、繁榮ナル處トス人口凡ソ一万四千人アリ英國領事及無

給副領事ノ駐劄地ナリ

燈臺

南緯三十二度六分四十秒  
西經五十二度七分二十一秒

入口ニ砂堆アリ其上ノ水深ハ稀ニ十二呎ヨリ多クシテ又屢、九呎ヨリ寡  
キコトアリ吃水十一呎乃至十一呎半ノ船舶ハ六十日間モ出帆シ得サルヲ  
アリ

リオ、グラランド、ド、シユル港ノ區域ハ南ハ砂堆ヨリ北ハ燈臺ヲ距ルコト  
六里ナルサオ、ジョーゼ、ド、ノルト邑ノ北方凡ソ半里マデノ間、西ハサン、  
ペド、ロ、ド、シユルノ錨地マデト視テ妨ゲナキナリ

此區域内ニ四錨地アリ船舶ハ最好天ノ日ニアラザレバ砂堆ノ外側ニ投錨  
スルコト稀レニシテ其南東一里半ニ七尋深ノ錨地アリ總テ船舶ガ砂堆ヲ

位置  
錨地

水先人

信號

渡リ第一錨地ニ達スルマデハ免許水先人之ヲ嚮導ス此處ヨリサン、ペド  
ロ、ド、シユルマデノ水先料ハ各外國船一隻ニ付十六弗トス  
砂堆ハ水先人ナクシテ之ヲ通過スベカラズ但シ沙堆上ニ砂堆艇アルキハ  
此限ニアラス  
砂堆渡ルヲ得ベキ時ニシテ砂堆艇ヲ外方ニ殘シ置クコトヲ得バ水先人ハ  
蒸氣拽船ニテ出テ來ル  
水先人ヲ求ムルノ信號ハ船ノ前部ニ於テ國旗ノ上ニ其吃水ノ信號ヲ置ク  
水先人ハ必スシモ本船ニ乗移ラズ船舶ノ進ムベキ方向ニ赤旗ヲ搖カシテ  
嚮導ス其旗ヲ直立スルトキハ直向ニ其艇ノ方ニ進ムベシ  
船舶ハ左ノ信號法ニ準據シテ各、其吃水ヲ看守塔ニ信號スルタメニ赤、白、  
青ノ三旗及青旒ヲ用意シ置クベシ看守塔ニ於テ揚ゲタル信號ハ砂堆上ノ  
水深ヲ報示ス

白旗	七呎三吋	青旗上ノ赤旗	一〇呎二吋
赤旗	八呎〇吋	旒上ノ白旗	一〇呎二吋
白旗上ノ青旗	八呎九吋	旒上ノ青旗	一一呎八吋
白旗上ノ赤旗	九呎六吋	旒上ノ赤旗	一二呎四吋



氣候其外

青旗	七呎八吋	白旗上ノ旒	一〇呎七吋
青旗上ノ白旗	八呎四吋	青旗上ノ旒	一一呎三吋
赤旗上ノ白旗	八呎四吋	赤旗上ノ旒	一二呎〇吋
赤旗上ノ青旗	九呎二吋		

砂堆ニ接近スルノ信號ハ看守塔ノ大ナル旗竿ニ赤旗ヲ揚ク若シ此信號ヲ看守塔ヨリ卸シ或ハ砂堆ニ水先艇ヲ見張ラシムルトキハ船舶入ルコト能ハズ

蒸氣拽船ヲ求ムルノ信號ハ其船ノ前部ニ於テ吃水信號旗上ニ國旗ヲ揚グ  
 リオ、グラランド、ド、シユルノ上方ニ於テノ流行風ハ十一月ヨリ五月マデ  
 北東ニシテ六、七、八月ハ南西トス北東風ハ通例三日乃至五日ニ連リ或ハ  
 時トシテハ尙ホ久シキコトアリ此風ハ概シテ初メハ弱クシテ漸次ニ其力  
 ヲ加ヘ屢々雨ヲ帶ビ其後ハ次テ無風トナル、南西風ハ通例不意ノ暴吹ヲ以  
 テ起リ北東風ヨリ較、甚シキカヲ以テ二三日間連吹スルコトアリ南西風  
 即チバムベロー將ニ來ラントスルノ前徴ハ至テ能ク察知セラル其起ルハ  
 北東風連吹ノ後チニシテ北東風連吹スルコト愈々長ケレバ南西風愈々烈シ  
 カルベシ通常北東風ニ次キテ來ル所ノ無風ノ間ハ陰雲起リ空氣濃密ニシ

食品 水

ウルグエー

テ電氣ヲ帶ビ寒暖計ハ昇リ晴雨計ハ降ルベシ北ヨリ西ニ至ルノ地平面ニ  
 霞霧現ハレ夜中甚ダシク電光ヲ放ツヲ常トス而シテ偏西及南西ノ地平面  
 ニハ黑雲次第ニ騰リ風、全力ニ達スルマデハ雷鳴電閃ヲ伴フ、北東風ノ後  
 ハ常ニ東風ト爲リ又南西風ノ後ハ南及南東風ト爲ル、西風及西北西風ハ  
 稀ナリ南東風ハ強吹シテ大浪ヲ起ス  
 各種ノ必要ナル食品ヲ購買スルヲ得ベシ  
 桶ニ入レ解ニテ輸送スルト雖モ其質良カラズ且ツ高價ナリ

マルドナドロー

マルドナドローハリオ、デラ、ブラタノ河口ニ位スル同名灣ニ於ケル小市府  
 ナリ

英國無給副領事ノ駐劄地ナリ

ロボス嶼ノ中心 南緯三十一度一分三十九秒  
西經五十四度五十二分五十三秒  
 此灣ハ大浪ヲ起ス所ノ南西風ニ露出スルト雖モ其一部分ハゴルリチーナ  
 ル小島ニ由テ庇護セラル

位置 錨地



水先人

五尋半深ノ處ニ安全ノ錨地アリ此灣内ニ碇泊セント欲スル船舶ハ南西ニ寄リ並行錨索ヲ以テ雙錨ニ泊スヘシ底質至テ良シ此處ニハ潮流ナシ偏南及南東風ノ強吹スルトキハ水層ヲ高クスルコト凡ソ六呎ニシテ反對風ハ之ヲ低クス

電信

一人ノ水先人東角ニ住メリ此水先人ハブエノゼリー等ニモ到ル又此灣ニ近キ處ニ水先艇ヲ見ルコト屢ナリ其艇中ニブエノゼリー及モントヴィデオ水先人アリ多クハ英人米人或ハ伊太利人ナリ

食品

海陸電線、此地ニテ陸線ニ接ス(挿圖ヲ見ヨ)發信料ハモント、ヴィデオニ同シ

水

牛肉及野菜ヲ購求スルヲ得ベシ此市府ハ家畜殊ニ羊ヲ買入ルニ宜シキ場處ナリ灣内魚多クシテ捕獲シ得可シ

上陸其外

船側ノ水ハ洗濯ニ用フルヲ得ベシト雖モ飲料ニハ之ヲ蒸餾セザルベカラズ

水先人

最良ノ上陸場ハゴルリチー島ノ側ニアリテマルドナドノ埠頭ニ面ス端艇ヲ引揚グルニ宜シキ場所ナリ舢舨ナシ砂饒シ此灣内ノ模様ヲ知ラザル人ハ其端艇ヲ岩礁ノ間ニ遣ラザルヤウ注意セザルベカラズ

食品

モント、ヴィデオハウルグエー國ノ首府ニシテ灣ノ東側ニ位ス人口凡ソ十

水

万アリ英國特派全權公使及總領事副領事ノ駐劄地ナリ西側ニ河口アリエ

上陸其外

ルセルロト稱ス容易ク認メラル、有益ノ陸標ナリ

水先人

セルロ燈臺 南緯三十四度五十三分三秒 西經五十六度四十分五十分

水

吃水十四呎未滿ノ船舶ハ内錨地ニ泊ス、一連ノ礁標アリテ軍艦錨地ノ區域ヲ示ス吃水二十二呎ノ船舶ハサン、ゴヨ、セ角ノ南方凡ソ二里ヲ隔テ

上陸其外

タル泊船處ニ投錨スルヲ得ベシ此處、大船ニハ最モ不便ナル錨地ニシテ

水先人

最輕風ノ時ニテモ逆浪ヲ起シ而シテ端艇ノ往來自由ナラザルヲアリ水先

水

人ハケーブ、カスチルロー及メルドナドノ灣ノ間ヲ徘徊ス

上陸其外

溫度ハ三十三度ヨリ八十八度ノ間ヲ昇降シ平均六十五度ナリ最高溫度ハ

水先人

二月ノ初メ二週間ニシテ最低ハ七月ノ初メ二週間トス寒暖計ハ北風ニ昇

水

リ南風ニ降ル、夏冬共ニ北西風ハ炎熱多雨ノ天候ヲ來タシ初メ颯起リ後

上陸其外

チ南風ト爲ルトキハ雨降り寒冷ヲ覺ユ、西風ハ乾熱ノ快天ヲ來タス十一

モント、ヴィデオ

位置

モント、ヴィデオハウルグエー國ノ首府ニシテ灣ノ東側ニ位ス人口凡ソ十

錨地水先人等

万アリ英國特派全權公使及總領事副領事ノ駐劄地ナリ西側ニ河口アリエ

氣候其外

セルロ燈臺 南緯三十四度五十三分三秒 西經五十六度四十分五十分

錨地水先人等

吃水十四呎未滿ノ船舶ハ内錨地ニ泊ス、一連ノ礁標アリテ軍艦錨地ノ區域ヲ示ス吃水二十二呎ノ船舶ハサン、ゴヨ、セ角ノ南方凡ソ二里ヲ隔テ

氣候其外

タル泊船處ニ投錨スルヲ得ベシ此處、大船ニハ最モ不便ナル錨地ニシテ

氣候其外

最輕風ノ時ニテモ逆浪ヲ起シ而シテ端艇ノ往來自由ナラザルヲアリ水先

氣候其外

人ハケーブ、カスチルロー及メルドナドノ灣ノ間ヲ徘徊ス

氣候其外

溫度ハ三十三度ヨリ八十八度ノ間ヲ昇降シ平均六十五度ナリ最高溫度ハ

氣候其外

二月ノ初メ二週間ニシテ最低ハ七月ノ初メ二週間トス寒暖計ハ北風ニ昇

氣候其外

リ南風ニ降ル、夏冬共ニ北西風ハ炎熱多雨ノ天候ヲ來タシ初メ颯起リ後

氣候其外

チ南風ト爲ルトキハ雨降り寒冷ヲ覺ユ、西風ハ乾熱ノ快天ヲ來タス十一



海上交通

月ヨリ四月マデハ午後ノ間ハ東及南東風起リ夕ニ近テ止ミ其後ハ北東至北々西ノ風トナル、此風ハ屢々夜中強吹シ午前九時或ハ十時ニ及ブユトアリ三月ヨリ九月マデハ北風ヨリモ南或ハ西風ヲ多シトス東風ノ時ハ大雨アリ六月ヨリ十月マデハ南西颯即チバムペロース風流行ス歐洲トノ往復ハ

官郵汽船ニ由テ毎月二回、サウサムプトンヨリ二十六日路

太平洋汽船會社ニ由テ毎月二回リバプアールヨリ二十六日路或ハ二十八日路

ラムポルト及ホルト汽船ニ由テ毎週、アントウェルプヲ經由スル同線ニ由テ隔週

佛蘭西郵便船ニ由テ毎月二回ポルドーヨリ二十五日路或ハ二十六日路佛蘭西共同運輸汽船ニ由テ毎月三回

北日耳曼ロイツ汽船ニ由テ時候ニ隨テ毎月一回乃至三回

コスモス、ハムブルグ汽船線ニ由テ毎二週

ウル、グエー河ヲ上下スル汽船許多アリ

ウルグエーノ中央ヨリフロリダ及ジュラズノーニ通ス、其ウルグエー河

汽車

電信

石炭

食品

器具

水

修理

上陸其外

畔ノイーゲリタスニ及ブノ支線ヲ合シテ八十二里又バンドーニ通スルアルタウルグエー線アリ其長二十九里

海底電線ニ由テ通ス、挿圖ヲ見ヨ又伯西爾電線系ト聯絡シ陸線ニテ國內諸方ニ通ス目下倫敦ヨリ每一語ノ發信料十五志八片トス

ウエルス及北國産ノ石炭ヲ約定ニ由テ購買スルヲ得ベシ一噸ニ付持込料共二磅トス大ナルライタア船ニテ舷側ニ輸致ス、二十四時間ニ凡ソ二百噸晴天ノ日ニハ尙ホ多ク積ミ得ベシ倉庫ニ多量ヲ貯フ

牛肉及野菜アリ家畜ヲ購買スルニ宜シキ場所ナリ

各種ノ必要ナル器具ヲ購買スルヲ得ベシ

至テ良シ、水槽船ニテ舷側ニ輸送ス

私立會社アリ又職工アリ吃水十五呎ノ船舶ニ適スル小ナル乾船渠アリ備賃及材料ハ至テ高價ナリ

邑ノ北面ニアル税關埠頭ハ最良ノ上陸場ナリ端艇ヲ引揚ルニ宜シキ場所ナシ良キ解ハ常ニ中等ノ賃ニテ備フヲ得ベシ砂ハ得ラルベシ

サン、ギョーセ角ヨリ出張セル防波堤ノ端ニハ十五呎高ク赤燈ヲ點ス



コロニア

コロニアハ殆ドブエノゼリート相對シタル小市府ニシテ牛皮及羊毛ノ貿易繁榮ナリ

英國無給副領事ノ駐劄地ナリ

燈臺 南緯三十四度二十八分二十秒 西經五十七度五十二分一秒

南西、南東間ノ外ハ能ク諸風ヲ避クベキ良錨地アリ

偏南風、獨リ恐ルベキモノニシテ此時ニハ潮流恒ニ南方ニ強走シテ錨索ヲ弛マシム吃水十八呎ニ適スル水深アリ而シテ錨地ハ陸地ヲ距ルコト極メテ近シ此地方水先人ヲ傭フコト必要ナリ

河濱船ニ由テブエノゼリ及モント、ヴィデオ等ト定期ニ往復ス

モント、ヴィデオニ通スル陸線アリ

牛肉及野菜アリ而シテ各種ノ家畜ヲ買フニ宜シキ場所ナリ

船側ノ水ハ唯、洗濯ニ適スルノミ、飲用水ハ蒸餾セザルベカラズ

半島ノ北西端ニ斜面船臺アリ吃水九呎ヨリ多カラザレバ四百五十噸ノ船ヲ引揚グルヲ得ベシ然レドモ潮流ノ急ナルガ爲ニ之ヲ支架ニ載スコト

位置  
錨地水先人等

海上交通

電信

食品

水

修理

上陸其外

困難ナリ

最良ノ上陸場ハ埠頭ニアリ端艇ヲ引揚グルニ宜シキ場所アリ解ナシ砂ハ瀕ヨリ得ラル

ブエノゼリー

ブエノゼリーハアーゼンタイン共和國ノ首府ニシテリオ、デラ、プラタ河ノ口ニ於テ右岸ニ位ス人口凡ソ二十五万アリ

英國特命全權公使及領事ノ駐劄地ナリ

ラーメルシド教會堂 南緯三十四度三十六分二十八秒 西經五十八度二十二分二十秒

ブエノゼリーノ正面ニ方リテ二錨地アリ共ニ南東至東北東風ニ露出ス此等ノ風ハ屢、大ナル報勵濤ヲ來タス吃水十七呎ノ船舶ハ市府ヲ距ルコト六七里ニ投錨セザルヲ得ズ内方ノ泊船處ハ僅ニ十二呎或ハ十三呎深ニ過キズ又屢、之ヨリモ淺キコトアリ

南東風ハ河水ヲ昇ラシメ又北西風ハ之ヲ降ラシム  
三、四、五月間ハ河水ノ層、餘ノ各月ヨリモ高シ

アーゼン  
タイン  
共和國

位置

錨地水先人等



遠候其外

海上交通  
氣車

ブエノゼリーノ水先人ハマルドナドノ沖ニカッタア艇ニテ徘徊ス、又一人東角ニ住ムモント、ヴィデオヨリ此ニ赴クトキハ通常水先人ヲ裝キナイラシール甲燈ノ船ヨリ備フ、水先人船中ニ在ルトキハ赤白ノ對角旗ヲ揚グ不案内ノ航海者此港ニ吃水十六呎ノ船舶ヲ入レントスルトキハ必ス水先人ヲ備フヘシ賃錢高シ、之ヲ擇ブニ注意スベシ

平均温度ハモント、ヴィデオニ比スレバ一二度高シ

八月三月間(夏)ハ風、東方ヨリス日没ニ近テ強クナルヲ常トス而シテ夜中ハ北方ニ轉ス、日中ハ無風トナル、四、五、六月ハ天候變シ易シ晴雨計ハ南東風ノ時ニ昇リバムバス風即チ南西風ニ降り而シテ北至西風ニ最低ト爲ル

南東風ハ清爽ナル乾天ヲ來タシ北至西風ハ陰雨ヲ來タス夏ハ強キ南東風陸地トノ交通ヲ妨グルコト甚タシ

太平洋汽船會社ノ汽船此ニ寄港セス其外總テモント、ヴィデオニ同シ

西方鐵道 (ブエノゼリーヨリブラガダヘ來ル)百八十七里

北方鐵道 (ブエノゼリーヨリチグレニ來ル)十八里

ブエノゼリー、エンセンナダ港間三十七里

電信

石炭

食品

器具

水

修理

上陸其外

南方鐵道(ブエノゼリーヨリラス、フロールス及アザルニ至ル二百七十里

ブエノゼリーヨリカムバナニ至ル五十里

海底電線モント、ヴィデオニ通ス陸線各州ニ通シ而シテアンデズ山ヲ橫斷リテヴァルバライソーニ到ル、目下倫敦ヨリ一語ニ付テノ發信料十六志四片トス

ウエルス産石炭アリ一噸ニ付約二磅十志ライタア船ニテ船側ニ輸致ス其積載甚タ速カナリ

牛肉及野菜ハ請負ニテ辨ズ家畜ヲ買入ルニ宜シキ場所ナリ

各種ノ器具ヲ購買スルヲ得ベシ

船側ノ水ハ唯、洗濯ニ供スベキノミ飲用水ハ蒸餾セザルベカラス

私立會社及職工アリ

埠頭ハ孰レモ最良ノ上陸場ナリ其長二百二十乃至二百三十呎トス河水淺キトキハ不便ナリ良キ舢ヲ廉價ニテ備フヲ得ベシ、砂饒シ

ヌエヴォ、ガルフ



位置

錨地

好錨地數ヶ所アリチニバットニ於ケルウエルス殖民地ト交通セント欲スル船舶ハ此ニ寄港スチニバットニハ英國無給副領事アリ

ニンファス角 南緯四十二度五十八分零秒  
西經六十四度十九分三十秒

殖民地ヨリノ路ハクレーカア灣ニ達ス此灣ハニンファス角ノ西方凡ソ六里ニ方リ灣内七尋深ニ於テ良錨地ヲ探ルヲ得ベシ

クレーカア灣ニ隣シタル高地ニ點スル燈火ハチニバットノ殖民地ト沿岸ノ帆走船トノ間ニ認識セラルノ信號ナリ

數種ノ食品ハチニバットヨリ得ラルベシ其路四十里ヲ隔ツ

食品  
水  
木

良水ハ池ヨリ汲取シ又井ヲ掘リテ得ベシ

チニバット河

ガルフノ南西部ハ薪木ニ富ム、之ヲ伐リ取ルヲ得ベシ

チニバット河ノ入口ハエンガノ一灣ノ南西隅ニ在リ一帯ノ岩之ヲ横斷リ半潮ノ時ニハ露出ス之ガ爲ニ河口ノ一部分ハ隱蔽セラル、岩帶及瀨ノ間ニ淺堆アリ低潮ノトキハ其上ノ水、僅ニ一呎深ニ過キスト雖モ高潮ノ時ニハ七呎乃至十二呎深ナリ礁以内ハ水面常ニ穩カニシテ低潮ニ於テハ凡ソ五呎深トス低潮ノ時ハ淺堆ハ全ク淡水ニシテ高潮ニハ之ヲ上ルコト三里ノ處淡水ナリ

チニバット、グ  
アチン岬間

ウエルス殖民地ハ河ヲ上ルコト凡ソ十八里ノ處ニ在リ而シテ端艇ハ能ク注意スレバ日中往來スルヲ得ベシ堆ハ堅ク且ツ平準ナルガ故ニ拽キテ遡行スルニ宜シ

チニバットトグアチン岬トノ間ノ海岸ハ寂漠荒瘠ノ觀ヲ呈ス

薪木ハサンタエレナー港及テ、ザイア、港ニ於テ伐ルヲ得ベシ此二所及サンタクルーズ河ニテグアナコス(鵝)及野鳥ヲ銃獵スルヲ得ベシ右二港ニ於テハ良キ飲用水ナシ

ガルレゴス港ニハ避泊ニ適スル錨地アリ此處大潮昇四十六呎トス

スタンレー港

英領フオー  
克蘭ド列  
島

スタンレーハ東フオー克蘭ド島ニ在リ此殖民地中ノ市府ハ唯、此一ツアルノミ人口凡ソ八百人アリ知事ノ住處アリ

位置

官有倉庫 南緯五十一度四十一分零秒  
西經五十七度五十一分三十秒

錨地

スタンレー港ハ入港甚易シ且ツ至テ安全ナリ然レドモ大船ノ錨地ニハ稍、狭シ



氣候其外

溫度ハ平均低クシテ大差ナシ平常ノ昇降、冬ハ三十度五十度間ニシテ夏ハ四十度六十五度間トス  
甚風多キ地方ニシテ流行風ハ偏西トス夏ハ重モニ南西ヨリシ冬ハ北西ヨリス颪並ニ颪ハ南方即チ南西至南東ヨリスルトキハ較急ニシテ烈シ東風ハ四、五、六、七月ニ期スベキナリ其連日ニ涉リ或ハ強吹スルコトハ稀ニシテ其後ハ好天トナル

海上交通

日耳曼コスモス汽船線ニ由テ毎九週  
太平洋汽船線モ亦バンタアレナス郵便船ニ由テサンヂー角(バンタアレナス)ヨリ郵便物及旅客ヲ運輸ス故ニ郵便船ハ毎月孰レノ線ヨリカ發船シ又着船ス

石炭

コスモス會社ハ諸島間ヲ交通スル一汽船ヲ發ス  
又モント、ヴィデオトハスノーナア船ニ由テ毎月一回交通ス

食品

ウエルス産アリ一噸ニ付三磅乃至三磅十志ナリ船側ニ輸致ス二十四時間ニ凡ソ二百噸ヲ運ブ

水

牛肉及野菜アリ羊ヲ買フニ宜シキ場所ナリ廉價ニシテ且至テ良質ナリ官有ノ水槽ヨリ得

修理  
上陸其外

小修理ハフオークランド列島會社ニ囑スレバ整フベシ  
市府及造船所埠頭ニ最良上陸場アリ端艇ヲ引揚グルニ宜シキ場所アリ舩ナシ砂ハ得ラルベシ

貨幣

本海鎮内ノ通用貨幣

- 金貨 二十ミルリー (Milreis) 貨ハ英貨一磅五志ニ當ル
- 全 十ミルリー貨ハ英貨一磅二志六片ニ當ル
- 全 五ミルリー貨ハ英貨十一志三片ニ當ル
- 銀貨 二ミルリー貨ハ英貨四志六片ニ當ル
- 紙幣 ミルリーハ英貨二志ヨリ二志四片マデ差アリ
- 全 五百リー (Rials) ハ英貨一志一/4片
- 全 二百リー及百リーハ右ノ割合ニ準ス
- 百仙ハ一弗ニ當リ英貨約四志三片
- 英貨一磅ハ四弗七十仙替ヘ
- ウルグエー河上ニテ

ウルグエー



ハンダラリエンタル地方ニテハ英貨一磅、四弗七十仙替へ  
 反對側ノ地方ニテハ英貨一磅ハ四弗八十八仙替へ  
 コンコルディアニテハボリヴィア弗貨ヲ通貨トス通例英貨一磅ハ六弗五十仙替へ  
 パラナ河上ニテハ  
 コルリエンテスニ到ルマデハ英貨一磅ハ四弗八十仙替へ  
 コルリエンテスニ於テハボリヴィア弗貨ハ七十三仙替へソル貨(Sols)ハ八十二仙替へナリ此等ノ貨幣ノ價位ハ其下流ニ於テ減スルト雖モ是ヨリ上流ニ至レバ前者ハ七十五仙ニ當リ後者ハ八十五仙ニ當ル  
 ロサリオニ於テハボリヴィア弗貨ハ凡ソ六十仙ニ當ル  
 アスキューンションニ於テハ英貨一磅ハ五弗替へ  
 百仙ハ一弗ニ當リ英貨四志二片替へ  
 銀貨ニ弗、五十、二十、十、センチム貨ノ四種アリ  
 ニッケル貨ニ五仙二仙アリ  
 青銅貨一仙アリ此貨幣ハ一千八百七十九年法律ニ依テ制定シタルモノナリ

アーゼンタイ  
ン共和國

フォークラン  
ド列島

紙幣一弗ハ英貨二片ニ當ル  
英國ニ同シ

### 外國通用貨幣等

郵便汽船中ニテ外國貨幣ヲ請取ルトキノ相場表

貨幣ノ種類	伯西爾及リヴアープ ト線路
ダブルオン貨	三二四
全	二一八
全	三〇〇
全	一一六
全	一一七
全	一一九
全	四〇〇
全	二〇〇
全	一〇〇
全	一〇〇







